

令和4（2022）年度

学生募集要項

総合型選抜Ⅱ

文学部・法学部・経済学部（経済・経営学科）・
理学部・医学部（保健学科）・歯学部・
工学部（航空宇宙工学科を除く）・芸術工学部・農学部

新型コロナウイルス感染症に関する状況に応じて、やむを得ず、試験日時や選抜方法等を変更する可能性があります。
選抜方法等に関する最新情報について本学のホームページ上で随時発信いたしますので、出願の際には必ず最新の情報をご確認ください。

<https://www.kyushu-u.ac.jp/ja/admissions/view/195>



九州大学

KYUSHU UNIVERSITY

目 次

九州大学の総合型選抜（旧AO入試）とは	1
総合型選抜の募集人員	2
総合型選抜Ⅱ入試日程等	3
アドミッションポリシー，出願資格，募集人員，入学者選抜方法	
文 学 部	4
法 学 部	8
経 済 学 部（経済・経営学科）	13
理 学 部（物理学科，化学科，地球惑星科学科，数学科，生物学科）	17
医学部保健学科〔看護学専攻，放射線技術科学専攻，検査技術科学専攻〕	23
歯 学 部	27
工 学 部（電気情報工学科，材料工学科，応用化学科，化学工学科，融合基礎工学科， 機械工学科，量子物理工学科，船舶海洋工学科，地球資源システム工学科， 土木工学科，建築学科）	30
芸術工学部芸術工学科〔環境設計コース，インダストリアルデザインコース，未来構想デザイン コース，メディアデザインコース，音響設計コース〕	54
農 学 部	60
令和4（2022）年度大学入学共通テストの受験を要する教科・科目一覧	64
各学部（学科）共通事項等	
1. 出 願 手 続	68
2. 提出が必要な出願書類等	70
3. 提出が必要な出願書類等の提出先と提出方法について	71
4. 受験票の印刷について	72
5. 入学検定料の返還について	73
6. 入学検定料の免除について	73
7. 障害等のある入学志願者について	74
8. 大学入学共通テスト成績請求票の提出	75
9. 合 格 者 発 表	75
10. 入 学 手 続	75
11. 試験成績の開示	77
12. 個人用P C（ノート型）の必携について	78
13. 個人情報の取扱い	78
14. 修学場所について	79
入試実施場所の案内	80
入学案内・入学相談・九州大学 Web サイト	81
総合型選抜，学校推薦型選抜及び国際入試実施状況（令和3（2021）年度）	82
添 付 書 類	
志望理由書等記述要領，志望理由書等	

九州大学の総合型選抜（旧AO入試）とは

九州大学は、平成11年に東北大学、筑波大学と共に国立大学で初めてのアドミッションセンターを設立し、アドミッション・オフィス入試（現在：総合型選抜）を始めました。これは、次世代への大学の責務の一環として、伝統的な筆記中心の試験で測れる学力とは異なった観点の能力を持つ人を総合評価方式によって選抜し、育ててゆくための入学者選抜制度です。

九州大学の総合型選抜は、従来の教科・科目の筆記だけによる学力試験とは異なり、「認知領域」と「情意領域」での能力を総合的に評価することに主眼を置きます。ここで、「認知領域」での能力は、知識や技能などの側面、具体的には問題発見能力、論理的思考力、論理的表現力、理解力、応用力などに、また「情意領域」での能力は、感性や意志などの側面、具体的には学習意欲や好奇心、探究力、責任感、誠実性、協調性などに現れるとされています。

具体的な選抜方法や評価方法は、それぞれの専門分野や特色に応じて求める学生像やアドミッションポリシーが異なりますから、実施する学部等によって違いますが、いずれも詳細かつ丁寧な論文試験や面接などを行い、ただ表面的な学力のみを見るのではなく、意欲や関心なども見て総合的に評価する選抜方式です。しかし、入学後の修学の基はやはり基礎学力ですから、それが必要なのは言うまでもありません。

総合型選抜の募集人員

選抜区分	学部・学科（専攻・コース）
【総合型選抜Ⅰ】 大学入学共通テスト を課さない総合型選抜	共創学部（20人）
	教育学部（7人）
【総合型選抜Ⅱ】 大学入学共通テスト を課す総合型選抜	文学部（10人）
	法学部（10人）
	経済学部経済・経営学科（22人）
	理学部 物理学科（7人）・化学科（8人）・地球惑星科学科（7人）・ 数学科（7人）・生物学科（5人）
	医学部保健学科 看護学専攻（10人）・放射線技術科学専攻（6人）・検査技術科学専攻（6人）
	歯学部（8人）
	工学部 電気情報工学科（8人）・材料工学科（3人）・応用化学科（4人）・ 化学工学科（2人）・融合基礎工学科（4人）・機械工学科（7人）・ 量子物理工学科（2人）・船舶海洋工学科（5人）・ 地球資源システム工学科（2人）・土木工学科（4人）・建築学科（6人）
	芸術工学部芸術工学科 環境設計コース（7人）・インダストリアルデザインコース（16人）・ 未来構想デザインコース（8人）・メディアデザインコース（20人）・ 音響設計コース（5人）
	農学部（24人）

総合型選抜Ⅱ 入試日程等

	文 学 部	法 学 部	経 経 济 ・ 济 経 営 学 学 科 部	理 学 部	保 医 健 学 科 部	歯 学 部	工 学 部 電気情報工学科 材料工学科 応用化学科 化学工学科 融合基礎工学科 機械工学科 量子物理工学科 船舶海洋工学科 地球資源システム工学科 土木工学科 建築学科	芸 術 工 学 部	農 学 部
願 書 受 付	令和3(2021)年10月25日(月)～11月5日(金) ※インターネット入力及び入学検定料の支払は10月18日(月)から可能です。								
第 1 次 選 抜	11月下旬～12月中旬 ※歯学部：11月23日(火・祝)								
第1次選抜結果の通知	12月20日(月)頃								
受験票印刷開始 (インターネット出願 画面より)	令和4年(2022)年1月5日(水)頃 ※歯学部：11月12日(金)頃からダウンロード可能								
大学入学共通テスト 成績請求票の提出	令和4(2022)年1月5日(水)～令和4(2022)年1月14日(金)								
第 2 次 選 抜	令和4(2022)年1月22日(土)								
合 格 者 発 表	2月14日(月)11時頃								
合格通知書及び 入学手続書類発送	2月14日(月)								
入 学 手 続	2月15日(火)～2月21日(月) (所定の期間内に「入学料の納付」、「Web入学手続」及び「入学手続書類の郵送」を全て完了させてください。詳細は、75ページ「10. 入学手続(1)入学手続方法」を参照してください。)								

文 学 部

1. アドミッションポリシー

◆求める学生像

九州大学文学部人文学科では、自ら問題を見出し、筋道を立てて思考し、正確に表現できる学生の育成を目指しています。そのためには、自ら調査、読書をし、他の人々と対話しつつ自らの考えを発展させていく姿勢が大切です。それゆえ、文学部で学ぼうとする学生には、何よりも次の三つの資質を備えていることが望まれます。

1. 言葉への強い興味、とりわけ、文学作品や古典に対する感受性
2. 人間への飽くなき好奇心と、「私とは何か？」という真摯な問いかけ
3. 文化・歴史・社会といった、世界の多様性への開かれた関心

さらに、国際コースの学生には、特に次のような資質を備えていることが望まれます。

1. 日本語と、複数の外国語への強い興味、ならびに文学や思想に対する感受性
2. 世界の多様な文化・歴史・社会への開かれた関心
3. 将来国際人として活躍することへの意欲

◆求める学生像と学力3要素との関連

1. 知識・技能：高等学校等における基礎的教科・科目の履修を通して獲得される知識・技能
2. 思考力・判断力・表現力等の能力：自らが行う研究で問題を発見し、仮説を構築するとともに、多面的に考え、客観的に批判して自身の仮説を鍛え、それを自分の言葉で人に伝える資質
3. 主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度：人間や言葉への広い関心から主体的に学ぶ意欲、多様性を尊重する態度、異なる考えに共感する寛容性

◆入学者選抜方法との関係

本学文学部では、次の3種類の入試を実施しています。国際コース以外の学生のプログラムでは、これらのうち、「一般選抜（前期）」「一般選抜（後期）」の入試を課します。また、国際コースの学生のプログラムでは、これらのうち、「総合選抜型」の入試を課します。

	①知識・技能	②思考力・判断力・表現力等の能力	③主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度
一般選抜（前期）	大学入学共通テスト 個別学力検査	個別学力検査	調査書
一般選抜（後期）	大学入学共通テスト 小論文	小論文	調査書 志望理由書
総合型選抜 （国際コース）	調査書 大学入学共通テスト	英語小論文	調査書、志望理由書 英語による個人面接

◆入学者選抜の基本方針（入学要件、選抜方式、選抜基準等）

文学部は高等学校の教育課程を尊重し、受験生の基本的知識、論理的思考力、表現能力を重視しています。

大学入学共通テストにおいては、幅広い基本的知識の習得を見るため、国語、地理歴史、公民、数学、理科、外国語を課しています。

その上で、本学文学部では、次の3種類の入試を実施しています。

一般選抜（前期日程）においては、より深い知識と論理的思考力を見るため、国語・数学・外国語・地理歴史を課し、主にマークシート方式である大学入学共通テストを補完する形で記述式の問題を中心に出题しています。また、主体性等を評価するために、調査書を利用しています。

一般選抜（後期日程）においては、論理的思考力と表現能力を見るため、小論文を課し、さらに、文学部を選んだ動機、いかに学び、それを将来いかに役立てるかを問う志望理由書を課しています。

総合型選抜（国際コース）においては、日本語と、複数の外国語への強い興味、ならびに文学や思想に対する感受性、世界の多様な文化・歴史・社会への開かれた関心、将来国際人として活躍することへの意欲などの資質を見るために、志望理由書、英語小論文、英語による個人面接を課しています。

2. 出願資格

次の各号のいずれかに該当する者で本学文学部が指定する令和4（2022）年度大学入学共通テストの教科・科目（英語リスニングを含む）を受験し、本学文学部を第1志望とする者としてします。

- (1) 高等学校若しくは中等教育学校を平成28（2016）年4月以降に卒業した者及び令和4（2022）年3月までに卒業見込みの者
- (2) 通常の課程による12年の学校教育を平成28（2016）年4月以降に修了した者及び令和4（2022）年3月までに修了見込みの者
- (3) 学校教育法施行規則第150条の規定により高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められる者で、平成28（2016）年4月以降にこれに該当するもの及び令和4（2022）年3月までにこれに該当する見込みのもの

なお、出願資格について不明な点がある場合は、事前に九州大学学務部入試課入試第一係にお問い合わせください。

（注意）本選抜の趣旨から本学の実施する総合型選抜、学校推薦型選抜、国際入試（教育学部）との併願はできません。

3. 募集人員

10人

（注）入学手続者が募集人員に満たない場合は、その不足した人員を一般選抜の前期日程の募集人員に加えます。

4. 入学者選抜方法

入学者の選抜は、第1次選抜及び第2次選抜により行います。

(1) 第1次選抜

- ア. 提出された調査書又は調査書に代わる書類、志望理由書の総合評価により選抜を行います。
- イ. 第1次選抜の合格者は、募集人員の3倍程度とします。
- ウ. 第1次選抜の結果は、令和3(2021)年12月20日(月)頃に郵便で発送します。
- エ. 第1次選抜の合格者には、「**総合**令和4共通テスト成績請求票国公立総合型選抜用」貼付用台紙及び返送用封筒を送付します。

(2) 第2次選抜

第1次選抜の合格者に対し、英語小論文、英語による個人面接(第1次選抜試験合格者数により集団面接を行う場合があります。)及び令和4(2022)年度大学入学共通テストの成績の総合評価により選抜を行います。

ア. 大学入学共通テスト

- ① 令和4(2022)年度大学入学共通テストの詳細については、大学入学共通テスト受験案内を参照してください。
- ② 令和4(2022)年度大学入学共通テストの受験を要する教科・科目(5教科又は6教科8科目)
※64～67ページを必ず確認してください。

国 語 (国語)

地歴及び公民 (世界史B, 日本史B, 地理B, (倫理, 政治・経済)から2)

数 学 [(数学I・数学A)と(数学II・数学B, 簿記・会計, 情報関係基礎から1)]

ただし、簿記・会計、情報関係基礎を選択解答できる者は、高等学校又は中等教育学校においてこれらの科目を履修した者及び文部科学大臣の指定を受けた専修学校の高等課程の修了(見込み)者に限ります。

理 科 (物理基礎, 化学基礎, 生物基礎, 地学基礎から2)

ただし、「物理」「化学」「生物」「地学」から2科目選択した場合は、基礎を付した科目から2科目選択したものとみなします。

外 国 語 (英語, ドイツ語, フランス語, 中国語, 韓国語から1)

イ. 英語小論文及び英語による個人面接

① 英語小論文の内容

文化・歴史・社会に関する英語の長文を踏まえて、英語で作成する小論文を課します。
英語能力とともに論理的思考力や表現力を評価します。

② 英語による個人面接の内容(第1次選抜試験合格者数により集団面接を行う場合があります。)

面接は、個人面接の方式で、1人につき10分程度、英語により実施します。
文学部生としての適性・能力・意欲を評価します。

③ 実施日時及び場所

受験者は、総合型選抜受験票(総合II)及び令和4(2022)年度大学入学共通テスト受験票、筆記

用具及び弁当等を持参の上、令和4(2022)年1月22日(土)9時00分までに指定の場所に集合してください。

④ 受験上の注意

遅刻による試験室への入室限度時刻は、試験開始後30分です。なお、交通機関の事故又はやむを得ない事由により、試験開始後30分以上遅刻したものは、試験監督者に申し出てください。

⑤ 試験実施日時・場所

試験日：令和4(2022)年1月22日(土)

時 間		実施及び集合場所
英語小論文試験	10:00~12:00	九州大学伊都キャンパス イーストゾーン※
英語による個人面接	13:00~18:00	

※集合場所の詳細は、令和4(2022)年1月5日(水)頃、本学Webサイト上でお知らせします。

(3) 合否判定の基準

ア. 第1次選抜(令和3(2021)年11月末から12月初旬に実施予定)

調査書又は調査書に代わる書類及び志望理由書を5段階で評価し、各評価を合わせて3段階(ABC)で総合評価します。

イ. 第2次選抜

小論文及び面接をそれぞれ50点満点で評価し、令和4(2022)年度大学入学共通テスト成績(100点満点)と合わせて3段階(ABC)で総合評価します。

大学入学共通テストの配点

国語	200点
地理歴史及び公民	200点
数学	200点
理科	100点
外国語	200点
合計	900点

・英語はリスニングの成績も利用します。リーディング(100点満点)とリスニング(100点満点)の合計点を利用します。

・大学入学共通テストの成績は、合計点を100点満点に換算します。

法 学 部

1. アドミッションポリシー

◆求める学生像

世の中のあらゆる問題は法により紀律されている。そのような、法の支配する社会において、法学を学んだ者の存在価値は極めて高い。法学部では、将来どのような進路を目指すとも（法学部卒業生の多くが民間企業に就職したり国家公務員・地方公務員になっており、必ずしも法曹を目指す学生ばかりではない）、法学を学んだことによって社会のさまざまな課題を発見し、それを分析し、それを解決するための方途を見出す能力を有し、したがって社会に役立つ人材を育てることを目指していることから、法学部を志望する学生には、法学・政治学を専門的に学ぶための前提として、現代社会の諸問題への関心はもとより、歴史・科学・文化・外国語などの基礎教養に裏打ちされた広い視野をもって勉学に取り組む意欲、自己の問題関心に即して主体的に学ぶ姿勢が期待される。具体的には、

1. 歴史や社会問題に関心を持ち、解決すべき課題を自分で発見する力
2. 必要な情報を各方面から収集する技能
3. 情報の分析・加工を通じて自分なりの視点・意見を作り上げようとする意欲
4. それを他者の前でわかりやすく、論理的・説得的に説明する力
5. 他者との議論を通じて意見や価値観の多様性を学び、自己反省の機会を持って柔軟に修正案・改善案を見つける姿勢
6. 法的知識と語学力を身に着けてグローバルな舞台で活躍しようとする意欲

の6つである。法学部は、学生の持つこれらの潜在能力を伸ばし、将来への確かな地歩を築く場を提供することを目指している。

◆求める学生像と学力3要素との関係

- ①知識・技能：高等学校等における基礎的教科・科目の履修を通して獲得される知識・技能。日頃から新聞などを読み、国内外の多様な問題について知識と関心を有していることが望ましい。
- ②思考力・判断力・表現力等の能力：多面的に考え、客観的に批判し、自分の言葉で人に伝える資質。豊富な読書経験を有し、友人などとのディスカッション能力や比較的長い文章の作成能力に長けていることが望ましい。
- ③主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度：現代社会の諸問題への関心、多様性を尊重する態度、異なる考えに共感する寛容性。社会性や積極性に加え、自分と異なる他者への想像力を有し、異文化社会での実体験を有していることが望ましい。

◆入学者選抜方法との関係

法学部では、教育目標の実現に必要な基礎能力の確認を主眼とし、同時に多様な学生を受け入れることができるよう、複数の選抜方法を採用している。

1. 一般選抜（前期日程）では、主要科目全般の総合的な達成度を重視して、国語・数学・外国語の

試験を課し、大学入学共通テストの成績および調査書の内容を併せて評価し、入学者を選抜する。

2. 一般選抜（後期日程）では、主要科目全般の総合的な達成度の評価に加え、柔軟な理解力、的確な分析能力、論理的な表現能力等を測るために「教員の講義に関する理解度確認試験」を課す（2021年度以降）。この結果と、大学入学共通テストの成績、調査書の内容を併せて評価し、入学者を選抜する。
3. 総合型選抜では、主要科目全般の総合的な達成度に加えて英語能力を重視し、英語試験及び日本語と英語による面接試験を課し、大学入学共通テスト及び英語能力試験の成績、調査書、志望理由書の内容を併せて評価し、入学者を選抜する。
4. 以上のほかに、帰国子女や私費外国人留学生を対象とする特別の選抜も実施している。前者については、基礎学力検査に加えて、面接を実施する。後者については、日本留学試験及び本学の日本語試験の成績に加えて、面接を実施する。

求める学生像と学力3要素と入学者選抜方法との関係については、「選抜方法に関する別表」のとおりである。

選抜方法に関する別表

	①知識・技能	②思考力・判断力・表現力等の能力	③主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度
一般選抜（前期）	大学入学共通テスト 個別学力検査	個別学力検査	調査書
一般選抜（後期）	大学入学共通テスト	理解度確認試験	調査書
総合型選抜	大学入学共通テスト 英語能力試験 英語試験	英語能力試験 英語試験 個人面接	調査書 志望理由書 個人面接

2. 出願資格

次の各号のいずれかに該当する者で本学法学部が指定する令和4（2022）年度大学入学共通テストの教科・科目（英語リスニングを含む。）を受験し、本学法学部を第1志望とする者とします。

- (1) 高等学校若しくは中等教育学校を令和2（2020）年4月以降に卒業した者及び令和4（2022）年3月までに卒業見込みの者
- (2) 通常の課程による12年の学校教育を令和2（2020）年4月以降に修了した者及び令和4（2022）年3月までに修了見込みの者
- (3) 学校教育法施行規則第150条の規定により高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められる者で、令和2（2020）年4月以降にこれに該当するもの及び令和4（2022）年3月までにこれに該当する見込みのもの

なお、出願資格について不明な点がある場合は、事前に九州大学学務部入試課入試第一係にお問い合わせください。

（注意）本選抜の趣旨から本学の実施する総合型選抜、学校推薦型選抜、国際入試（教育学部）との併願はできません。

3. 募集人員

10人

(注) 入学手続き者が募集人員に満たない場合は、その不足した人員を一般選抜の前期日程の募集人員に加えます。

4. 入学者選抜方法

入学者の選抜は、第1次選抜及び第2次選抜により行います。

(1) 第1次選抜

ア. 提出された調査書又は調査書に代わる書類、志望理由書及び英語能力試験の成績(注)の総合評価により選抜を行います。

(注) 英語能力試験は、下記のいずれかの試験の成績の原本(願書受付期間の最終日より過去2年以内(令和元(2019)年12月以降)に受験したもの)を提出してください。提出された書類は返却しません。ただし、英語能力試験の成績の原本については、九州大学学務部入試課で確認後返却しますので、返送先の住所・氏名を記入し、簡易書留郵便の郵送にかかる金額分の切手を貼った返信用封筒を同封の上、提出してください。

- ・TOEFL iBT 又は TOEFL ITP® Plus for China
- ・「GTEC (3技能)」
- ・「GTEC (4技能)」※GTECはオフィシャルスコアに限る。
- ・TOEIC (平成28(2016)年5月から TOEIC Listening and Reading)
- ・実用英語技能検定試験(英検) ※第1次・第2次試験両方の個人成績表を提出すること。
- ・IELTS 又は IELTS Indicator ※IELTS Indicator のスコアを提出する場合は、スコアと IELTS Indicator Score ID が分かる画面をプリントアウトして提出してください。

なお、入学後の教育プログラムの学修に必要な英語力としては、TOEFL (iBT) 61, GTEC (3技能) 680, GTEC (4技能) 1110が目安となります。

イ. 第1次選抜の合格者は、募集人員の3倍程度とします。

ウ. 第1次選抜の結果は、令和3(2021)年12月20日(月)頃に郵便で発送します。

エ. 第1次選抜の合格者には、「**総合**令和4共通テスト成績請求票国公立総合型選抜用」貼付用台紙及び返送用封筒を送付します。

(2) 第2次選抜

第1次選抜の合格者に対し、英語試験、個人面接及び令和4(2022)年度大学入学共通テストの成績の総合評価により選抜を行います。

ア. 大学入学共通テスト

- ① 令和4(2022)年度大学入学共通テストの詳細については、大学入学共通テスト受験案内を参照してください。
- ② 令和4(2022)年度大学入学共通テストの受験を要する教科・科目(5教科又は6教科8科目)

※64～67 ページを必ず確認してください。

国 語 (国語)

地歴及び公民 (世界史B, 日本史B, 地理B, (倫理, 政治・経済) から2)

数 学 [(数学Ⅰ・数学A)と(数学Ⅱ・数学B, 簿記・会計, 情報関係基礎から1)]

ただし, 簿記・会計, 情報関係基礎を選択解答できる者は, 高等学校又は中等教育学校においてこれらの科目を履修した者及び文部科学大臣の指定を受けた専修学校の高等課程の修了(見込み)者に限ります。

理 科 (物理基礎, 化学基礎, 生物基礎, 地学基礎から2)

ただし, 「物理」「化学」「生物」「地学」から2科目選択した場合は, 基礎を付した科目から2科目選択したものとみなします。

外 国 語 (英語, ドイツ語, フランス語, 中国語, 韓国語から1)

イ. 英語試験及び個人面接

① 英語試験の内容

英語長文について, 英語又は日本語で解答する問題を課します。特別な法学・政治学の知識は必要ありませんが, 英語能力とともに論理力を評価する内容です。

② 個人面接の内容

面接は, 個人面接の方式で, 1人につき30分程度, 日本語と英語の二カ国語により実施します。第1次選抜で提出された書類及び時事問題を題材として質疑を行い, 法学を学ぶ適性・能力・意欲を評価します。

③ 実施日時及び場所

受験者は, 総合型選抜受験票(総合Ⅱ)及び令和4(2022)年度大学入学共通テスト受験票, 筆記用具及び弁当等を持参の上, 令和4(2022)年1月22日(土)9時00分までに指定の場所に集合してください。

④ 受験上の注意

遅刻による試験室への入室限度時刻は, 試験開始後30分です。なお, 交通機関の事故又はやむを得ない事由により, 試験開始後30分以上遅刻したものは, 試験監督者に申し出てください。

⑤ 試験実施日時・場所

試験日: 令和4(2022)年1月22日(土)

時 間		実施及び集合場所
英語試験	10:00～12:00	九州大学伊都キャンパス イーストゾーン※
個人面接	13:00～18:00	

※集合場所の詳細は, 令和4(2022)年1月5日(水)頃, 本学Webサイト上でお知らせします。

(3) 合否判定の基準

ア. 第1次選抜

提出された調査書・志望理由書・英語能力試験の成績のそれぞれについて3段階(ABC)で評価し, 各評価を合わせて3段階(ABC)で総合評価します。

イ. 第2次選抜

大学入学共通テスト（400点）、英語試験（200点）及び個人面接（200点）の成績で評価し、各評価を合わせて3段階（ABC）で総合評価します。

「大学入学共通テスト（各教科・科目）」、「英語試験」及び「個人面接」の各得点において、本学部での修学に耐えないと判断される場合、不合格となることがあります。

- 大学入学共通テストの配点

国語	地歴及び公民	数学	理科	外国語	計
100点	100点	100点	50点	50点	400点

- 英語はリスニングの成績も利用します。利用に当たっては、リーディング（100点満点）とリスニング（100点満点）の合計点を50点満点に換算します。

経済学部（経済・経営学科）

1. アドミッションポリシー

◆求める学生像

経済・経営学科では、その特色ある教育課程により、学生は自己の問題関心に応じた体系的な科目履修が可能である。その結果、現実感覚や問題解決能力、外国語能力に基礎付けられた国際性、さらには、幅広い教養を養うことができる。先端的科学技術の急速な発展や経済のグローバル化・市場経済化の進展などによって大きな変容を遂げつつある現代の経済社会に深い関心を持ち、経済学・経営学の基礎理論や幅広い教養を身につけ、さらに、豊かな国際感覚を磨くことを通じて、人類が直面している種々の問題に積極的に取り組んでいこうという気概をもった皆さんが、経済・経営学科に興味を持ち、入学されることを期待している。

そのために高校では、基礎的科目としての国語・数学・外国語の諸科目をしっかりと勉強するだけでなく、地歴・公民の諸科目をできるだけ満遍なく学習することが重要となる。また理科の諸科目も経済発展と密接不可分な科学・技術を理解するために学習することが求められる。

◆求める学生像と学力3要素との関係

- ①知識・技能：高等学校等における基礎的教科・科目の履修を通して獲得される知識・技能。
- ②思考力・判断力・表現力等の能力：多面的に考え、客観的に批判し、自分の言葉で人に伝える資質。
- ③主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度：現代の経済社会への深い関心。人類が直面している種々の問題に積極的に取り組んでいこうという気概。多様性を尊重する態度、異なる考えに共感する寛容性。常に自らを向上させようとする意欲。

◆入学者選抜方法との関係

求める学生像と学力3要素と入学者選抜方法との関係については、「選抜方法に関する別表」のとおりである。

選抜方法に関する別表

	①知識・技能	②思考力・判断力・表現力等の能力	③主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度
一般選抜（前期）	大学入学共通テスト 個別学力検査	個別学力検査	調査書
一般選抜（後期）	大学入学共通テスト	小論文	調査書
総合型選抜	大学入学共通テスト	小論文	面接 調査書、志望理由書等

2. 出願資格

次の各号のいずれかに該当する者で、本学経済学部経済・経営学科が指定する令和4（2022）年度大学入学共通テストの教科・科目（英語リスニングを含む。）を受験し、本学経済学部経済・経営学科に合格した場合は必ず入学することを確約する者としてします。

- (1) 高等学校若しくは中等教育学校を令和2（2020）年4月以降に卒業した者及び令和4（2022）年3月までに卒業見込みの者
- (2) 通常の課程による12年の学校教育を令和2（2020）年4月以降に修了した者及び令和4（2022）年3月までに卒業見込みの者
- (3) 学校教育法施行規則第150条の規定により高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められる者で、令和2（2020）年4月以降にこれに該当するもの及び令和4（2022）年3月までにこれに該当する見込みのもの

なお、出願資格について不明な点がある場合には、事前に九州大学学務部入試課入試第一係に問い合わせてください。

(注意) 本選抜の趣旨から本学の実施する総合型選抜、学校推薦型選抜、国際入試（教育学部）との併願はできません。

3. 募集人員

22人

(注) 入学手続き者が募集人員に満たない場合は、その不足した人員を一般選抜の前期日程の募集人員に加えます。

4. 入学者選抜方法

入学者の選抜は、第1次選抜及び第2次選抜により行います。

(1) 第1次選抜

- ア. 提出された調査書又は調査書に代わる書類、志望理由書の総合評価により選抜を行います。
- イ. 第1次選抜の合格者は、募集人員の2倍程度とします。
- ウ. 第1次選抜の結果は、令和3（2021）年12月20日（月）頃に郵便で発送します。
- エ. 第1次選抜の合格者には、「**総合**令和4共通テスト成績請求票国公立総合型選抜用」貼付用台紙及び返送用封筒を送付します。

(2) 第2次選抜

第1次選抜の合格者に対し、小論文、面接及び令和4（2022）年度大学入学共通テストの成績の総合評価により選抜を行います。

ア. 大学入学共通テスト

- ① 令和4（2022）年度大学入学共通テストの詳細については、大学入学共通テストの受験案内を参照してください。

- ②令和4(2022)年度大学入学共通テストの受験を要する教科・科目(5教科又は6教科8科目)
※64～67ページを必ず確認してください。

国 語 (国語)

地歴及び公民 (世界史B, 日本史B, 地理B, (倫理, 政治・経済)から2)

数 学 [(数学Ⅰ・数学A)と(数学Ⅱ・数学B, 簿記・会計, 情報関係基礎から1)]

ただし, 簿記・会計, 情報関係基礎を選択解答できる者は, 高等学校又は中等教育学校においてこれらの科目を履修した者及び文部科学大臣の指定を受けた専修学校の高等課程の修了(見込み)者に限ります。

理 科 (物理基礎, 化学基礎, 生物基礎, 地学基礎から2)

ただし, 「物理」「化学」「生物」「地学」から2科目選択した場合は, 基礎を付した科目から2科目選択したものとみなします。

外 国 語 (英語, ドイツ語, フランス語, 中国語, 韓国語から1)

イ. 小論文及び面接

① 小論文の内容

経済, 社会及び文化に幅広い関心を持ち, 経済学部経済・経営学科で学んでいくために必要な基礎的知識と素養を有していることを前提として, 課題の発見及びそれらの解決に向けた論理的な思考力と表現力を日本語で問います。

② 面接の内容

面接は, 個人面接の方式により1人につき10分程度で実施します。第1次選抜で提出された志望理由書をもとに質疑を行います。

③ 実施日時及び場所

受験者は, 総合型選抜受験票(総合Ⅱ)及び令和4(2022)年度大学入学共通テスト受験票, 筆記用具及び弁当等を持参の上, 令和4(2022)年1月22日(土)9時30分までに指定の場所に集合してください。

④ 受験上の注意

遅刻による試験室への入室限度時刻は, 試験開始後30分です。なお, 交通機関の事故又はやむを得ない事由により, 試験開始後30分以上遅刻したものは, 試験監督者に申し出てください。

⑤ 試験実施日時・場所

試験日: 令和4(2022)年1月22日(土)

時 間		実施及び集合場所
小論文	10:00～11:30	九州大学伊都キャンパス イーストゾーン※
面接	13:00～16:00	

※集合場所の詳細は, 令和4(2022)年1月5日(水)頃, 本学Webサイト上でお知らせします。

(3) 合否判定の基準

ア. 第1次選抜

提出された調査書又は調査書に代わる書類，志望理由書のそれぞれについて3段階（ABC）で評価し，各評価を合わせて3段階（ABC）で総合評価します。

イ. 第2次選抜

大学入学共通テストの成績（900点），小論文の成績（300点）及び面接の各評価を合わせて3段階（ABC）で総合評価します。

なお，大学入学共通テストについては，満点の75%程度を合格最低基準とします。

・ 大学入学共通テストの配点

国語	地歴及び公民	数学	理科	外国語	計
200点	200点	200点	100点	200点	900点

- ・ 英語はリスニングの成績も利用します。リーディング（100点満点）とリスニング（100点満点）の合計点を利用します。

理 学 部

	物 理 学 科	化 学 科	地球惑星科学科	数 学 科	生 物 学 科
1. アドミッションポリシー	<p>◆求める学生像</p> <p>物理学とは、「物質はどのようにして生まれたか、どのような性質を持つか、どのような法則にしたがっているか」を探究する学問である。極微細な素粒子の世界から、我々の身の回りの物質、そして広大な宇宙にいたる様々な階層の自然の中にひそんでいる、基本的な法則を明らかにしようとする営みともいえる。また、情報理学は、情報を扱うための原理と技術を探究する学問である。情報理学は物理学と密接な関係をもつ。例えば、情報の表現や伝送に関わる情報理論は、統計物理学や熱力学と関係が深い。また近年では、量子力学に基づく新しい計算モデルである「量子コンピュータ」の研究も盛んに行われている。</p> <p>本物理学科では、大学での物理学・情報理学の学習に必要な基礎学力を備え、大学での講義を理解し、情報収集やレポート作成・発表ができる国語力、基本的な英語力、さらに、物事の背景にある普遍的な法則を積極的に調べようとする探究心を持つ人を求めている。</p> <p>【国際理学コース】加えて、国際理学コースが目指す専門性・学際性・国際性を兼ね備えた人材に成長することを希望する人を求めている。</p>	<p>◆求める学生像</p> <p>化学科では、将来、化学研究者、高度な化学の専門知識をもつ技術者に成長することを志す、意欲的な学生を求めている。また、高度な化学知識や思考を生かせる職業に携わり、日本の中核的、かつ指導的役割を担うことを目指す学生を求め、それゆえ、十分な基礎学力を持つとともに、化学の勉学に熱意をもち、創造性豊かな学生を求める。現代の化学は、物理学、生物学、地学、数学など他の多くの学問に支えられ、かつ互いに影響を与えている。化学を学び、深く理解するためには、これら関連する学問領域を広く理解することも重要となる。大学の授業の堅固な基礎となる高等学校での幅広い学習を望む。</p> <p>【国際理学コース】加えて、国際理学コースが目指す専門性・学際性・国際性を兼ね備えた人材に成長することを希望する人を求めている。</p>	<p>◆求める学生像</p> <p>高校数学および高校理科の基本事項を理解し、大学での講義の理解、文献の読解、レポートの作成、研究発表などのための国語力を十分備えている学生を求めている。また専門文献の読解や、将来、国際的な場で活躍するためにも必要な高校英語の十分な学力を備えた学生を求めている。研究者、技術者、教育者として日本ばかりではなく世界で活躍するために、十分な基礎学力だけでなく、地球惑星科学の勉学に対する熱意、自然現象への探求心をもった創造性豊かな学生を求めている。</p> <p>【国際理学コース】加えて、国際理学コースが目指す専門性・学際性・国際性を兼ね備えた人材に成長することを希望する人を求めている。</p>	<p>◆求める学生像</p> <p>数学の素養と基本的な国語力を備え、数学における論理的思考力や表現力を身につけるために必要な素質を持つ学生を求める。主体的に学ぶ学生が望ましい。</p> <p>【国際理学コース】加えて、国際理学コースが目指す専門性・学際性・国際性を兼ね備えた人材に成長することを希望する人を求めている。</p>	<p>◆求める学生像</p> <p>生物学科では、分子、細胞、個体、集団等の各階層における生物の営みとその根底にあるメカニズムに強い興味を持ち、生物の勉学、研究に熱意をもつ創造性豊かな学生を求めている。生物学分野において科学の真理の追究をめざす意欲があることを重視する。本学科志望者には、高校において理系科目(数学、理科〔生物のほか、化学、物理、地学〕)を学び、論理的思考力を身に付けるようにすること、および自然科学の基礎知識を修得しておくことはもちろんのこと、文系科目(国語、英語、社会)も幅広く履修し、筋道の立った文章が書けることなどが望まれる。</p> <p>【国際理学コース】加えて、国際理学コースが目指す専門性・学際性・国際性を兼ね備えた人材に成長することを希望する人を求めている。</p>
	<p>◆求める学生像と学力3要素との関係</p> <p>① 知識・技能：高等学校等における基礎的教科・科目の履修を通して獲得される知識・技能。特に、大学での物理学・情報理学の学習に必</p>	<p>◆求める学生像と学力3要素との関係</p> <p>① 知識・技能：高等学校等における基礎的教科・科目の履修を通して獲得される知識・技能。特に大学での化学の学習に必要な化学・物</p>	<p>◆求める学生像と学力3要素との関係</p> <p>① 知識・技能：高等学校等における基礎的教科・科目の履修を通して獲得される知識・技能。特に大学での広い分野の学習に必要な理</p>	<p>◆求める学生像と学力3要素との関係</p> <p>① 知識・技能：高等学校等における基礎的教科・科目の履修を通して獲得される幅広い知識と技能。特に、数学の素養と基本的な国語</p>	<p>◆求める学生像と学力3要素との関係</p> <p>① 高等学校等における基礎的教科・科目の履修を通して獲得される知識・技能。特に、大学での生物学の学習に必要な理系科目の基</p>

	物 理 学 科	化 学 科	地球惑星科学科	数 学 科	生 物 学 科
	<p>要な物理・数学などの理系科目の十分な素養と基本的な英語力。</p> <p>② 思考力・判断力・表現力等の能力：大学での講義を理解し、情報収集やレポート作成・発表ができる国語力。多面的に考え、客観的に批判し、自分の言葉で人に伝える資質。</p> <p>③ 主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度：さまざまな自然現象の背景にある普遍的な法則への関心。多様性を尊重する態度、異なる考えに共感する寛容性。教員・先輩・友人に質問し、議論する積極性。</p>	<p>理などの理系科目の十分な素養と基本的な英語力。</p> <p>② 思考力・判断力・表現力等の能力：大学での講義を理解し、情報収集やレポート作成・発表ができる国語力。多面的に考え、客観的に批判し、自分の言葉で人に伝える資質。</p> <p>③ 主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度：将来、化学研究者や高度な化学の専門知識をもつ技術者、あるいは高度な化学知識や思考を生かせる職業に携わり、日本の中核的、かつ指導的役割を担うことへの関心。多様性を尊重する態度、異なる考えに共感する寛容性。教員・先輩・友人に質問し、議論する積極性。</p>	<p>科・数学などの理系科目の十分な素養と基本的な英語力。</p> <p>② 思考力・判断力・表現力等の能力：大学での講義を理解し、情報収集やレポート作成・発表ができる国語力。多面的に考え、客観的に批判し、自分の言葉で人に伝える資質。</p> <p>③ 主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度：地球惑星科学の諸現象への関心。多様性を尊重する態度、異なる考えに共感する寛容性。教員・先輩・友人に質問し、議論する積極性。</p>	<p>力。</p> <p>② 思考力・判断力・表現力等の能力：高等学校等における学習を通して獲得される思考力・判断力・表現力。特に、論理的な思考力とそれを表現する力。</p> <p>③ 主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度：数理科学への関心があり、主体的に学ぶ学生が望ましい。</p>	<p>礎知識と論理的な思考力及び、基礎的な英語力を有する学生。</p> <p>② 思考力・判断力・表現力等の能力：知識や実験結果・観察を基に多面的に考え、客観的に批判し、自分の言葉で相手に伝わるように表現できる学生。</p> <p>③ 主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度：生命現象に関する強い関心と意欲を有する学生。国籍、世代、考え方の違いに関わらず、教員、先輩、友人に積極的に議論し、問題解決にあたることのできる学生。</p>

◆入学者選抜方法との関係

求める学生像と学力3要素と入学者選抜方法との関係については、「選抜方法に関する別表」のとおりである。

選抜方法に関する別表（物理学科）

	①知識・技能	②思考力・判断力・表現力等の能力	③主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度
一般選抜（前期） （国際理学コース）※	大学入学共通テスト 個別学力検査	個別学力検査	調査書
一般選抜（後期）	大学入学共通テスト	面接	調査書 面接
総合型選抜	大学入学共通テスト 課題探求試験	課題探求試験 個人面接	調査書、志望理由書 個人面接

選抜方法に関する別表（化学科）

	①知識・技能	②思考力・判断力・表現力等の能力	③主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度
一般選抜（前期） （国際理学コース）※	大学入学共通テスト 個別学力検査	個別学力検査	調査書
一般選抜（後期）	大学入学共通テスト 化学に特化した個別学力試験	化学に特化した個別学力試験	調査書
総合型選抜	調査書 大学入学共通テスト	個人面接	調査書、志望理由書 個人面接

	物 理 学 科	化 学 科	地球惑星科学科	数 学 科	生 物 学 科
選抜方法に関する別表（地球惑星科学科）					
	①知識・技能	②思考力・判断力・表現力等の能力	③主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度		
一般選抜（前期） （国際理学コース）※	大学入学共通テスト 個別学力検査	個別学力検査	調査書		
一般選抜（後期）	大学入学共通テスト	面接	調査書 面接		
総合型選抜	大学入学共通テスト 小論文	小論文 個人面接	調査書、志望理由書 個人面接		
選抜方法に関する別表（数学科）					
	①知識・技能	②思考力・判断力・表現力等の能力	③主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度		
一般選抜（前期） （国際理学コース）※	大学入学共通テスト 個別学力検査	個別学力検査（論述）	個別学力検査（論述） 調査書		
総合型選抜	大学入学共通テスト 課題探求試験	個別学力検査（論述） 個人面接	調査書、志望理由書 個人面接		
選抜方法に関する別表（生物学科）					
	①知識・技能	②思考力・判断力・表現力等の能力	③主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度		
一般選抜（前期） （国際理学コース）※	大学入学共通テスト 個別学力検査	個別学力検査	調査書		
一般選抜（後期）	大学入学共通テスト	大学入学共通テスト 面接	調査書 面接		
総合型選抜	大学入学共通テスト	大学入学共通テスト 面接	調査書、志望理由書 面接		
<p>※ 国際理学コースの入学選抜は、一般選抜（前期日程）を利用し、一般選抜（前期日程）の各学科の合格者で国際理学コースへの入学を希望する者の中から、成績上位者（各学科最大2名）を選抜する。このため、国際理学コースに合格するために独自の受験準備をする必要はない。国際理学コースへの出願を希望する場合は、インターネットによる一般選抜（前期日程）出願の際に、「国際理学コースに出願する」を選択すること。</p>					

	物 理 学 科	化 学 科	地球惑星科学科	数 学 科	生 物 学 科
2. 出願資格	<p>次の各項のいずれかに該当する者で、本学理学部当該志望学科が指定する令和4（2022）年度大学入学共通テストの教科・科目（英語のリスニングを含む。）を受験し、理学部当該志望学科の勉学に意欲のある者で本学理学部当該志望学科を第1志望とする者としてします。</p> <p>(1) 高等学校若しくは中等教育学校を平成28（2016）年4月以降に卒業した者及び令和4（2022）年3月までに卒業見込みの者</p> <p>(2) 通常の課程による12年の学校教育を平成28（2016）年4月以降に修了した者及び令和4（2022）年3月までに修了見込みの者</p> <p>(3) 学校教育法施行規則第150条の規定により高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められる者で、平成28（2016）年4月以降にこれに該当するもの及び令和4（2022）年3月までにこれに該当する見込みのもの</p> <p>なお、出願資格について不明な点がある場合は、事前に九州大学学務部入試課入試第一係にお問い合わせください。</p> <p>(注意) 本選抜の趣旨から本学の実施する総合型選抜、学校推薦型選抜、国際入試（教育学部）との併願はできません。</p>				
3. 募集人員	7人	8人	7人	7人	5人
	(注) 合格者又は入学手続者が募集人員に満たない場合は、その不足した人員を一般選抜の前期日程の募集人員に加えます。				
4. 入学者選抜方法	<p>入学者の選抜は、第1次選抜及び第2次選抜により行います。</p> <p>ア. 提出された調査書又は調査書に代わる書類及び志望理由書の総合評価により選抜を行います。</p>				
(1) 第1次選抜	イ. 第1次選抜の合格者は、募集人員の3倍程度とします。	イ. 第1次選抜の合格者は、募集人員の3倍程度とします。	イ. 第1次選抜の合格者は、募集人員の4倍程度とします。	イ. 第1次選抜の合格者は、募集人員の5倍程度とします。	イ. 第1次選抜の合格者は、募集人員の3倍程度とします。
	<p>ウ. 第1次選抜の結果については、令和3（2021）年12月20日（月）頃に郵便で発送します。</p> <p>エ. 第1次選抜の合格者には「総合令和4共通テスト成績請求票国公立総合型選抜用」貼付用台紙及び返送用封筒を送付します。</p>				
(2) 第2次選抜	<p>第1次選抜の合格者に対し、課題探求試験、面接（試問を含む。）及び令和4（2022）年度大学入学共通テストの成績の総合評価により選抜を行います。</p> <p>ア. 大学入学共通テスト</p> <p>①令和4（2022）年度大学入学共通テストの詳細については、大学入学共通テスト受験案内を参照してください。</p> <p>②令和4（2022）年度大学入学共通テストの受験を要する教科・科目（5教科7科目）</p> <p>※64～67ページを必ず確認してください。</p> <p>国 語（国語） 地歴及び公民（世界史B、日本史B、地理B、「倫理、政治・経済」から1）</p> <p>地理歴史及び公民の科目において、複数科目受験した場合の取扱いについては、受験した科目のうち第1解答科目の得点を地理歴史及び公民の得点として採用します。</p> <p>数 学 [(数学Ⅰ・数学A)と(数学Ⅱ・数学B)] 理 科 [(物理)と(化学、生物、地学から1)] 外 国 語（英語）</p>	<p>第1次選抜の合格者に対し、面接（試問を含む。）及び令和4（2022）年度大学入学共通テストの成績の総合評価により選抜を行います。</p> <p>ア. 大学入学共通テスト</p> <p>①令和4（2022）年度大学入学共通テストの詳細については、大学入学共通テスト受験案内を参照してください。</p> <p>②令和4（2022）年度大学入学共通テストの受験を要する教科・科目（5教科7科目）</p> <p>※64～67ページを必ず確認してください。</p> <p>国 語（国語） 地歴及び公民（世界史B、日本史B、地理B、「倫理、政治・経済」から1）</p> <p>地理歴史及び公民の科目において、複数科目受験した場合の取扱いについては、受験した科目のうち第1解答科目の得点を地理歴史及び公民の得点として採用します。</p> <p>数 学 [(数学Ⅰ・数学A)と(数学Ⅱ・数学B、簿記・会計、情報関係基礎から1)]</p>	<p>第1次選抜の合格者に対し、小論文、面接（試問を含む。）及び令和4（2022）年度大学入学共通テストの成績の総合評価により選抜を行います。</p> <p>ア. 大学入学共通テスト</p> <p>①令和4（2022）年度大学入学共通テストの詳細については、大学入学共通テスト受験案内を参照してください。</p> <p>②令和4（2022）年度大学入学共通テストの受験を要する教科・科目（5教科7科目）</p> <p>※64～67ページを必ず確認してください。</p> <p>国 語（国語） 地歴及び公民（世界史B、日本史B、地理B、「倫理、政治・経済」から1）</p> <p>地理歴史及び公民の科目において、複数科目受験した場合の取扱いについては、受験した科目のうち第1解答科目の得点を地理歴史及び公民の得点として採用します。</p> <p>数 学 [(数学Ⅰ・数学A)と(数学Ⅱ・数学B、簿記・会計、情報関係基礎から1)]</p>	<p>第1次選抜の合格者に対し、課題探求試験、面接試問及び令和4(2022)年度大学入学共通テストの成績の総合評価により選抜を行います。</p> <p>ア. 大学入学共通テスト</p> <p>①令和4（2022）年度大学入学共通テストの詳細については、大学入学共通テスト受験案内を参照してください。</p> <p>②令和4（2022）年度大学入学共通テストの受験を要する教科・科目（5教科7科目）</p> <p>※64～67ページを必ず確認してください。</p> <p>国 語（国語） 地歴及び公民（世界史B、日本史B、地理B、「倫理、政治・経済」から1）</p> <p>地理歴史及び公民の科目において、複数科目受験した場合の取扱いについては、受験した科目のうち第1解答科目の得点を地理歴史及び公民の得点として採用します。</p> <p>数 学 [(数学Ⅰ・数学A)と(数学Ⅱ・数学B)] 理 科 [(物理)と(化学、生物から1)] 外 国 語（英語）</p>	<p>第1次選抜の合格者に対し、調査書又は調査書に代わる書類、志望理由書、面接及び令和4（2022）年度大学入学共通テストの成績の総合評価により選抜を行います。</p> <p>ア. 大学入学共通テスト</p> <p>①令和4（2022）年度大学入学共通テストの詳細については、大学入学共通テスト受験案内を参照してください。</p> <p>②令和4（2022）年度大学入学共通テストの受験を要する教科・科目（3教科5科目）</p> <p>※64～67ページを必ず確認してください。</p> <p>数 学 [(数学Ⅰ・数学A)と(数学Ⅱ・数学B、簿記・会計、情報関係基礎から1)]</p> <p>ただし、簿記・会計、情報関係基礎を選択解答できる者は、高等学校又は中等教育学校においてこれらの科目を履修した者及び文部科学大臣の指定を受けた専修学校の高等課程の修了（見込み）者に限ります。</p> <p>理 科 (物理、化学、生物、地学から2) 外 国 語 (英語、ドイツ語、フランス語、中国語、韓国語から1)</p>

	物 理 学 科	化 学 科	地球惑星科学科	数 学 科	生 物 学 科
		ただし、簿記・会計、情報関係基礎を選択解答できる者は、高等学校又は中等教育学校においてこれらの科目を履修した者及び文部科学大臣の指定を受けた専修学校の高等課程の修了（見込み）者に限ります。 理 科 [(化学) と (物理, 生物から 1)] 外 国 語 (英語, ドイツ語, フランス語, 中国語, 韓国語から 1)	ただし、簿記・会計、情報関係基礎を選択解答できる者は、高等学校又は中等教育学校においてこれらの科目を履修した者及び文部科学大臣の指定を受けた専修学校の高等課程の修了（見込み）者に限ります。 理 科 (物理, 化学, 生物, 地学から 2) 外 国 語 (英語)		
	イ. 課題探求試験及び面接（試問を含む。） ①課題探求試験の内容 物理学に関する問題を出題し、物理学についての理解度や柔軟な発想を評価します。 ②面接の内容 面接は、個人面接とし、1人15分程度行います。 調査書又は調査書に代わる書類及び志望理由書を資料とし、審査員3人で物理学に関する質問を行い、物理学を学ぶ熱意及び適性・能力を評価します。	イ. 面接（試問を含む。） ①面接の内容 面接は、個人面接とし、1人25分程度行います。 調査書又は調査書に代わる書類及び志望理由書を資料とし、審査員4人程度で化学に関する質問を行い、自然科学への素養や適性並びに論理的思考能力、化学を学ぶ意欲を評価します。	イ. 小論文及び面接（試問を含む。） ①小論文の内容 「自然現象について興味を持ったこと」というテーマで、1000字程度の論述を課します（制限時間50分）。 ②面接の内容 面接は個人面接とし、一人20分程度行います。小論文、調査書または調査書に代わる書類及び志望理由書を資料とし、審査員4人程度で地球惑星科学に対する質問を行い、地球惑星科学を学ぶ意欲、熱意、適性を評価します。	イ. 課題探求試験及び面接試問 ①課題探求試験の内容 数学の問題5問を出題し、数学についての柔軟かつ創造的発想、整理分析力、論理的思考力、計算力、表現力を評価します。 ②面接試問の内容 面接は、個人面接とし、1人10分程度行います。 調査書又は調査書に代わる書類及び志望理由書を資料とし、審査員3人で数学に関する質問を行い、数学を学ぶ適性能力及び熱意を評価します。	イ. 面接 ①面接の内容 面接は、個人面接とし、1人15分程度行います。 調査書又は調査書に代わる書類及び志望理由書を資料とし、審査員3人程度で生物学を学ぶ適性能力、創造性の豊かさ及び熱意を評価します。
	実施日時及び場所 受験者は、総合型選抜受験票（総合Ⅱ）、令和4（2022）年度大学入学共通テスト受験票、筆記用具及び弁当等を持参の上、令和4（2022）年1月22日（土）8時30分までに集合してください。※集合場所の詳細は、令和4（2022）年1月5日（水）頃、本学Webサイト上でお知らせします。 遅刻による試験室への入室限度時刻は、試験開始後30分です。なお、交通機関の事故又はやむを得ない事由により、試験開始後30分以上遅刻した者は、理学部等事務部教務課教務係までその旨を申し出てください。				
	月日：1月22日（土） 時間：課題探求試験及び面接 9：00～17：00（最長） 場所：理学部（伊都キャンパス）	月日：1月22日（土） 時間：面接 9：00～18：00 場所：理学部（伊都キャンパス）	月日：1月22日（土） 時間：小論文及び面接 9：00～17：00（最長） 場所：理学部（伊都キャンパス）	月日：1月22日（土） 時間：課題探求試験 9：00～12：00 面接 13：00～18：00 場所：理学部（伊都キャンパス）	月日：1月22日（土） 時間：面接 9：00～15：00 場所：理学部（伊都キャンパス）
(3) 合否判定の基準 ア. 第1次選抜	調査書又は調査書に代わる書類及び志望理由書を5段階で評価し、各評価を合わせて3段階（ABC）で総合評価します。	調査書又は調査書に代わる書類及び志望理由書をそれぞれ50点満点で評価し、各評価を合わせて3段階（ABC）で総合評価します。	適性、表現力、熱意、基礎学力などについて、調査書又は調査書に代わる書類及び志望理由書をそれぞれ50点満点で評価し、各評価を合わせて3段階（ABC）で総合評価します。	6人の審査員が、調査書又は調査書に代わる書類及び志望理由書を5段階で評価し、各評価を合わせて3段階（ABC）で総合評価します。	調査書又は調査書に代わる書類及び志望理由書を合わせて100点満点で評価し、さらに3段階（ABC）で総合評価します。

	物 理 学 科	化 学 科	地球惑星科学科	数 学 科	生 物 学 科
イ. 第2次選抜	<p>課題探求試験及び面接をそれぞれ100点満点で評価し、令和4(2022)年度大学入学共通テスト成績(100点満点)と合わせて3段階(ABC)で総合評価します。</p> <p>大学入学共通テストの配点 国 語 200点 地歴及び公民 100点 数 学 200点 理 科 200点 外 国 語 200点 合 計 900点</p> <ul style="list-style-type: none"> 英語はリスニングの成績も利用します。リーディング(100点満点)とリスニング(100点満点)の合計点を利用します。 大学入学共通テストの成績は、合計点を100点満点に換算します。 	<p>面接(調査書又は調査書に代わる書類、志望理由書も参考にします。)を100点満点で評価し、令和4(2022)年度大学入学共通テスト成績(100点満点)と合わせて3段階(ABC)で総合評価します。</p> <p>大学入学共通テストの配点 国 語 200点 地歴及び公民 100点 数 学 200点 理 科 200点 外 国 語 200点 合 計 900点</p> <ul style="list-style-type: none"> 英語はリスニングの成績も利用します。リーディング(100点満点)とリスニング(100点満点)の合計点を利用します。 大学入学共通テストの成績は、合計点を100点満点に換算します。 	<p>小論文及び面接(調査書又は調査書に代わる書類及び志望理由書も参考にします。)の成績を100点満点で評価し、令和4(2022)年度大学入学共通テスト成績(200点満点)と合わせて3段階(ABC)で総合評価します。</p> <p>大学入学共通テストの配点 国 語 200点 地歴及び公民 100点 数 学 200点 理 科 200点 外 国 語 200点 合 計 900点</p> <ul style="list-style-type: none"> 英語はリスニングの成績も利用します。リーディング(100点満点)とリスニング(100点満点)の合計点を利用します。 大学入学共通テストの成績は、合計点を200点満点に換算します。 	<p>課題探求試験成績の順位、面接試験成績の順位及び令和4(2022)年度大学入学共通テスト成績の順位により3段階(ABC)で総合評価します。</p> <p>大学入学共通テストの配点 国 語 200点 地歴及び公民 100点 数 学 200点 理 科 200点 外 国 語 200点 合 計 900点</p> <ul style="list-style-type: none"> 英語はリスニングの成績も利用します。リーディング(100点満点)とリスニング(100点満点)の合計点を利用します。 	<p>調査書又は調査書に代わる書類及び志望理由書を100点満点で、面接を300点満点で評価し、令和4(2022)年度大学入学共通テスト成績(600点満点)と合わせて3段階(ABC)で総合評価します。</p> <p>大学入学共通テストの配点 数 学 200点 理 科 200点 外 国 語 200点 合 計 600点</p> <ul style="list-style-type: none"> 英語はリスニングの成績も利用します。リーディング(100点満点)とリスニング(100点満点)の合計点を利用します。

医学部保健学科

1. アドミッションポリシー

◆求める学生像

保健学科での学修をめざす学生には、病む人々や健康を願う人々の心を理解し、保健、医療、福祉の分野で活躍する意欲と強い意志があることが求められる。また、医療における諸問題を発見し、それらを解決するために課題を設定して解明するのに必要な思考力や自主性も求められる。さらに、広い分野の学習を進めながら関心の幅を広げたり、海外での医療活動を見据えた語学力が望まれる。

◆求める学生像と学力3要素との関係

①知識・技能

- ・高等学校等における基礎的教科・科目の履修を通して獲得される知識・技能。
- ・保健・医療・福祉における幅広い知識や技能。

②思考力等

- ・多面的に考え、客観的に批判し、自分の言葉で人に伝える資質。
- ・保健・医療・福祉における課題を自主的に発見し、解決するために必要となる理系的・論理的思考力。
- ・国際的に保健・医療・福祉活動を行うために必要な思考力および表現力。

③主体性等

- ・病む人々や健康を願う人々の心を理解し、保健、医療、福祉の分野で活躍することへの関心。
- ・多様性を尊重する態度、異なる考えに共感する寛容性。
- ・周囲や他分野の人々と積極的にコミュニケーションを図り、保健・医療・福祉活動を安全に遂行する意欲や能力。
- ・高い倫理観と豊かな人間性を身に付け、保健・医療・福祉の分野で社会に貢献する意欲。

◆入学者選抜方法との関係

選抜方法に関する別表を参照。

なお、保健師コース選択希望者については、2年冬学期終了時に選考試験を行う。選考は、試験時までの専攻教育科目の成績に加え、複数名のコース担当教員による面接、小論文を課し、総合的に審査する。

選抜方法に関する別表

	①知識・技能	②思考力・判断力・表現力等の能力	③主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度
一般選抜（前期）	調査書 大学入学共通テスト 個別学力検査	個別学力検査	調査書

総合型選抜	調査書 大学入学共通テスト	小論文	調査書 志望理由書 個人面接
-------	------------------	-----	----------------------

《障害等に対する合理的配慮を希望する入学志願者について》

医学部保健学科の受験にあたり，以下の項目で，受験上の配慮や支援を必要とする方，入学後に合理的配慮や支援を必要とする方は，事前相談を受け付けます。

- ①視覚障害 ②聴覚障害 ③肢体不自由 ④病弱 ⑤発達障害 ⑥その他の身体や精神の障害や疾患
*事前相談がない場合や内容によっては，配慮を講じることが困難な場合もあります。

2. 出願資格

次の各項のいずれかに該当する方で，本学医学部保健学科が指定する令和4（2022）年度大学入学共通テストの教科・科目（英語のリスニングを含む。）を受験し，本学医学部保健学科を第1志望とする者としてします。

- (1) 高等学校若しくは中等教育学校を平成28（2016）年4月以降に卒業した者及び令和4（2022）年3月までに卒業見込みの者
- (2) 通常の課程による12年の学校教育を平成28（2016）年4月以降に修了した者及び令和4（2022）年3月までに修了見込みの者
- (3) 学校教育法施行規則第150条の規定により高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められる方で，平成28（2016）年4月以降にこれに該当するもの及び令和4（2022）年3月までにこれに該当する見込みのもの

なお，出願資格について不明な点がある場合は，事前に九州大学学務部入試課入試第一係にお問い合わせください。

(注意) 本選抜の趣旨から本学の実施する総合型選抜，学校推薦型選抜，国際入試（教育学部）との併願はできません。

3. 募集人員

看護学専攻	10人
放射線技術科学専攻	6人
検査技術科学専攻	6人

(注) 合格者又は入学手続者が募集人員に満たない場合は，その不足した人員を一般選抜の前期日程の募集人員に加えます。

4. 入学者選抜方法

入学者の選抜は，第1次選抜及び第2次選抜により行います。

- (1) 第1次選抜

ア. 提出された調査書又は調査書に代わる書類及び志望理由書の総合評価により選抜を行います。

イ. 第1次選抜の合格者は、各専攻毎に募集人員の3倍程度とします。

ウ. 第1次選抜の結果は、令和3(2021)年12月20日(月)頃に郵便で発送します。

エ. 第1次選抜の合格者には「**総合**令和4共通テスト成績請求票国公立総合型選抜用」貼付用台紙及び返送用封筒を送付します。

(2) 第2次選抜

第1次選抜の合格者に対し、小論文、面接及び令和4(2022)年度大学入学共通テストの成績の総合評価により選抜を行います。

ア. 大学入学共通テスト

① 令和4(2022)年度大学入学共通テストの詳細については、大学入学共通テスト受験案内を参照してください。

② 令和4(2022)年度大学入学共通テストの受験を要する教科・科目

※64～67ページを必ず確認してください。

看護学専攻(5教科6科目)

国語 (国語)

地歴及び公民 (世界史B, 日本史B, 地理B, (倫理, 政治・経済) から1)

地理歴史及び公民の科目において、複数科目受験した場合の取扱いについては、受験した科目のうち第1解答科目の得点を地理歴史及び公民の得点として採用します。

数学 [(数学Ⅰ・数学A) と (数学Ⅱ・数学B, 簿記・会計, 情報関係基礎から1)]

ただし、簿記・会計, 情報関係基礎を選択解答できる者は、高等学校又は中等教育学校においてこれらの科目を履修した者及び文部科学大臣の指定を受けた専修学校の高等課程の修了(見込み)者に限ります。

理科 (物理, 化学, 生物, 地学から1)

理科の科目において、複数科目受験した場合の取扱いについては、受験した科目のうち第1解答科目の得点を理科の得点として採用します。

外国語 (英語, ドイツ語, フランス語, 中国語, 韓国語から1)

放射線技術科学専攻(5教科7科目)

検査技術科学専攻(5教科7科目)

国語 (国語)

地歴及び公民 (世界史B, 日本史B, 地理B, (倫理, 政治・経済) から1)

地理歴史及び公民の科目において、複数科目受験した場合の取扱いについては、受験した科目のうち第1解答科目の得点を地理歴史及び公民の得点として採用します。

数学 [(数学Ⅰ・数学A) と (数学Ⅱ・数学B, 簿記・会計, 情報関係基礎から1)]

ただし、簿記・会計, 情報関係基礎を選択解答できる者は、高等学校又は中等教育学校においてこれらの科目を履修した者及び文部科学大臣の指定を受けた専修学校の高等課程の修了(見込み)者に限ります。

理科 (物理, 化学, 生物, 地学から2)

外国語 (英語, ドイツ語, フランス語, 中国語, 韓国語から1)

イ. 小論文及び面接

① 小論文の内容

資料を読み、設問に対する 900 字程度の論述を行うものとします。

② 面接の内容

面接は、個人面接又はグループ面接とします。

志望理由書を資料とし、複数の審査員で医療に関わる者として必要な人柄、協調性、社会性、意欲、適性を評価します。

③ 実施日時及び場所

受験者は、総合型選抜受験票（総合Ⅱ）、令和 4（2022）年度大学入学共通テスト受験票、筆記用具及び弁当等を持参の上、令和 4（2022）年 1 月 22 日（土）10 時までに医学部保健学科試験場に集合してください。医学部保健学科試験場の場所の詳細は、令和 4（2022）年 1 月 5 日（水）頃、本学 Web サイト上でお知らせします。

遅刻による試験室への入室限度時刻は、試験開始後 30 分です。なお、交通機関の事故又はやむを得ない事由により、試験開始後 30 分以上遅刻したものは、試験監督者にその旨申し出てください。

月 日	時 間		場 所
1 月 22 日（土）	小論文	10：30～11：30	医学部保健学科 5 番講義室
	面 接	13：00～17：00	当日、各人に通知します。

(3) 合否判定の基準

ア. 第 1 次選抜

調査書又は調査書に代わる書類を 75 点満点で、志望理由書を 25 点満点で評価し、各評価を合わせて 3 段階（ABC）で総合評価します。

イ. 第 2 次選抜

看護学専攻

小論文及び面接を、それぞれ 200 点満点で評価し、令和 4（2022）年度大学入学共通テスト成績（350 点満点）と合わせて 3 段階（ABC）で総合評価します。

- 大学入学共通テストの配点

国 語	地歴及び公民	数 学	理 科	外 国 語	合 計
50 点	50 点	100 点	50 点	100 点	350 点

- 英語はリスニングの成績も利用します。利用に当たっては、リーディング（100 点満点）とリスニング（100 点満点）の合計点を 100 点満点に換算します。

放射線技術科学専攻

検査技術科学専攻

小論文及び面接を、それぞれ 200 点満点で評価し、令和 4（2022）年度大学入学共通テスト成績（400 点満点）と合わせて 3 段階（ABC）で総合評価します。

- 大学入学共通テストの配点

国 語	地歴及び公民	数 学	理 科	外 国 語	合 計
50 点	50 点	100 点	100 点	100 点	400 点

- 英語はリスニングの成績も利用します。利用に当たっては、リーディング（100 点満点）とリスニング（100 点満点）の合計点を 100 点満点に換算します。

歯 学 部

1. アドミッションポリシー

◆求める学生像

歯学部では、多方面にわたる学力に優れていることに加え、九州大学教育憲章に基づき、秀でた人間性、社会性、国際性を有し、医療福祉の観点から奉仕精神や利他主義に基づく高い倫理観を有し、チーム医療や課題探求型チーム学習のチーム一員として協調性の高い行動をとり、自律的な学究を指向する人材を求めている。

◆求める学生像と学力3要素との関連

- ①知識・技能：高等学校等における基礎的教科・科目の履修を通して獲得される知識・技能。基幹教育科目、ならびに歯学部専攻科目を修学するために必要な理科系、文科系の多方面にわたる十分な基礎知識。
- ②思考力・判断力・表現力等の能力：多面的に考え、客観的に批判し、自分の言葉で人に伝える資質。チーム医療や課題探求型チーム学習のチームの一員として行動するための協調性を裏打ちするコミュニケーション能力。
- ③主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度：「口腔から全身の健康に貢献する」ことへの関心。多様性を尊重する態度、異なる考えに共感する寛容性。医療福祉の観点から奉仕精神や利他主義に基づく高い倫理観。自らを向上させるため、常に自律的な学究を指向する意欲。医療人に必要な人間性、社会性、国際性を磨くために努力を惜しまない姿勢。

◆入学者選抜方法

求める学生像と学力3要素と入学者選抜方法との関係については、「選抜方法に関する別表」のとおりである。

	①知識・技能	②思考力・判断力・表現力等の能力	③主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度
一般選抜	大学入学共通テスト 個別学力検査	個別学力検査	個人面接
総合型選抜	大学入学共通テスト	講義に対するレポート	調査書
学校推薦型選抜	大学入学共通テスト	個人面接	調査書 志望理由書 個人面接

2. 出願資格

次の各項のすべてに該当する者とします。

- ア. 高等学校若しくは中等教育学校を令和2（2020）年4月以降に卒業した者及び令和4（2022）年

3月までに卒業見込みの者

イ. 本学歯学部が指定する令和4(2022)年度大学入学共通テストの教科・科目(英語のリスニングを含む。)を受験する者

ウ. 歯科医療や歯科医学の発展に貢献したいという強い意志と適性を持ち、本学歯学部を第1志望とする者

(注意) 本選抜の趣旨から本学の実施する総合型選抜、学校推薦型選抜、国際入試(教育学部)との併願はできません。

3. 募集人員

8人

(注) 合格者又は入学手続者が募集人員に満たない場合は、その不足した人員を一般選抜の前期日程の募集人員に加えます。

4. 入学者選抜方法

入学者の選抜は、第1次選抜及び第2次選抜により行います。

(1) 第1次選抜

ア. 課題講義に対するレポート及び調査書の総合評価により選抜を行います。

イ. 課題講義について

①大学で行われている講義を2科目受けます。

②実施日時及び場所

受験者は、総合型選抜受験票(総合Ⅱ)、筆記用具及び弁当等を持参の上、令和3(2021)年11月23日(火・祝)9時までに歯学部研究棟正面玄関前に集合してください。集合場所の詳細は、令和3(2021)年11月12日(金)頃、本学Webサイト上でお知らせします。

(注意) 遅刻による試験室への入室限度時刻は、試験開始後30分です。なお交通機関の事故又はやむを得ない事由により、試験開始後30分以上遅刻したものは、歯学部試験場本部に申し出てください。

月 日	時 間		場 所
11月23日(火・祝)	集合	9:30	歯学部研究棟正面玄関前 当日、掲示でお知らせします。
	講義	10:00~12:00	
	レポート	13:00~16:00	

ウ. 第1次選抜の合格者は、募集人員の3倍程度とします。

エ. 第1次選抜の結果については、令和3(2021)年12月20日(月)頃に通知書を郵便で発送します。

オ. 第1次選抜の合格者には「**総合**令和4共通テスト成績請求票国公立総合型選抜用」貼付用台紙及び返送用封筒を送付します。

(2) 第2次選抜

第1次選抜の合格者に対し、第1次選抜の評価点及び令和4(2022)年度大学入学共通テストの

成績の総合評価により選抜を行います。

・大学入学共通テスト

① 令和 4 (2022) 年度大学入学共通テストの詳細については、大学入学共通テスト受験案内を参照してください。

② 令和 4 (2022) 年度大学入学共通テストの受験を要する教科・科目 (5 教科 7 科目)

※64～67 ページを必ず確認してください。

国 語 (国語)

地歴及び公民 (世界史 B, 日本史 B, 地理 B, 現代社会, 倫理, 政治・経済, (倫理, 政治・経済) から 1)

地理歴史及び公民の科目において、複数科目受験した場合の取扱いについては、受験した科目のうち第 1 解答科目の得点を地理歴史及び公民の得点として採用します。

数 学 [(数学 I・数学 A) と (数学 II・数学 B, 簿記・会計, 情報関係基礎から 1)]

ただし、簿記・会計、情報関係基礎を選択解答できる者は、高等学校又は中等教育学校においてこれらの科目を履修した者に限ります。

理 科 (物理, 化学, 生物から 2)

外国語 (英語, ドイツ語, フランス語, 中国語, 韓国語から 1)

(3) 合否判定の基準

ア. 第 1 次選抜

課題講義に対するレポートを 200 点満点で、調査書を 50 点満点で評価し、各評価を合わせて 3 段階 (A B C) で総合評価します。

イ. 第 2 次選抜

第 1 時選抜の評価点の合計と、令和 4 (2022) 年度大学入学共通テストの成績 (550 点満点) と合わせて 3 段階 (A B C) で総合評価します。

・ 大学入学共通テストの配点

国 語	地歴及び公民	数 学	理 科	外 国 語	合 計
100 点	50 点	100 点	100 点	200 点	550 点

・ 英語はリスニングの成績も利用します。リーディング (100 点満点) とリスニング (100 点満点) の合計点を利用します。

工 学 部

工学部のアドミッションポリシー

高等学校等までに学習した国語、英語、数学、理科、社会の学力を有したうえで、物理学や化学など自然科学の原理と法則を理解し、幅広い教養と倫理観および国際的視野を併せ持って文明の持続的発展を支える「ものづくり」を先導する技術者、研究者として成長したいという強い意欲と適性を持った者を求めます。

これらに加え、各学科（コース）で総合型選抜において求める人材（アドミッションポリシー）を定めています。

○電気情報工学科

1. アドミッションポリシー	工学における課題発掘と解決および研究開発における指導的立場への強い意欲と適性を持ち、電気情報工学への突出した興味、理論・原理への好奇心、および協働において他者を巻き込む力を有する者を求めます。
2. 出願資格	<p>次の各項のいずれかに該当する者で、本学工学部電気情報工学科が指定する令和4（2022）年度大学入学共通テスト教科・科目（英語のリスニングを含む。）を受験し、工学部電気情報工学科の勉学に意欲のある者で本学工学部電気情報工学科を第1志望とする者とします。</p> <p>(1) 高等学校若しくは中等教育学校を平成28（2016）年4月以降に卒業した者及び令和4（2022）年3月までに卒業見込みの者</p> <p>(2) 通常の課程による12年の学校教育を平成28（2016）年4月以降に修了した者及び令和4（2022）年3月までに修了見込みの者</p> <p>(3) 学校教育法施行規則第150条の規定により高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められる者で、平成28（2016）年4月以降にこれに該当するもの及び令和4（2022）年3月までにこれに該当する見込みのもの</p> <p>（注意）本選抜の趣旨から本学の実施する総合型選抜、学校推薦型選抜、国際入試（教育学部）との併願はできません。</p> <p>なお、出願資格について不明な点がある場合は、事前に九州大学学務部入試課入試第一係にお問い合わせください。</p>
3. 募集人員	8人 （注）入学手続きが募集人員に満たない場合は、その不足した人員を一般選抜の前期日程の募集人員に加えます。
4. 入学者選抜方法	入学者の選抜は、第1次選抜及び第2次選抜により行います。
(1) 第1次選抜	<p>ア. 提出された調査書又は調査書に代わる書類、及び自分が過去に作製したエレクトロニクスとソフトウェアの両要素を併せ持つ作品の説明文書の総合評価により選抜を行います。</p> <p>イ. 第1次選抜の合格者は、募集人員の3倍程度とします。</p> <p>ウ. 第1次選抜の結果は、令和3（2021）年12月20日（月）頃に郵便で発送します。</p> <p>エ. 第1次選抜の合格者には、「総合令和4 共通テスト成績請求票国立総合型選抜用」貼付用台紙及び返信用封筒を送付します。</p>
(2) 第2次選抜	<p>第1次選抜の合格者に対し、実技と面接及び令和4（2022）年度大学入学共通テストの成績の総合評価により選抜を行います。</p> <p>ア. 大学入学共通テスト</p> <p>①令和4（2022）年度大学入学共通テストの詳細については、大学入学共通テスト受験案内を参照してください。</p> <p>②令和4（2022）年度大学入学共通テストの受験を要する教科・科目（5教科7科目） ※64～67ページを必ず確認してください。</p> <p>国 語（国語） 地歴及び公民（世界史B、日本史B、地理B、「倫理、政治・経済」から1） 地理歴史及び公民の科目において、複数科目受験した場合の取扱いについては、受験した科目のうち第1解答科目の得点を地理歴史及び公民の得点として採用します。</p> <p>数 学〔（数学Ⅰ・数学A）と（数学Ⅱ・数学B、簿記・会計、情報関係基礎から1）〕 ただし、簿記・会計、情報関係基礎を選択解答できる者は、高等学校又は中等教育学校においてこれらの科目を履修した者及び文部科学大臣の指定を受けた専修学校の高等課程の修了（見込み）者に限ります。</p> <p>理 科（物理、化学）</p>

	<p>外国語（英語，ドイツ語，フランス語，中国語，韓国語から1）</p> <p>イ．実技と面接</p> <p>①実技の内容</p> <p>ハードウェアの作製とプログラミングを用いたエレクトロニクスシステム実装（入力・出力・プログラムを含む）を実施します。各受験者に</p> <ul style="list-style-type: none"> ● Microsoft Windows で機能するパソコン ● 同パソコンによりプログラム可能なワンボード（シングルボード）型のコンピュータ ● 部品・材料 ● 工具 <p>を必要な説明資料とともに提供します。受験者はこれらを使って指定された機能を実現する装置を設計し，作製します。実技で使用するプログラミング言語は事前には公表しませんが，C 言語や Java，Python のような標準的な言語に共通する機能を使います。これを超える機能を用いる場合は説明資料を提供します。</p> <p>試験時間は 3 時間 30 分。</p> <p>②面接の内容</p> <p>受験者複数名を 1 グループとするグループディスカッションを実施します。</p> <p>グループディスカッションでは，出願時の作品説明文書を使った自己作品の紹介，他者作品の論評・質疑応答を行います。また，出題されたテーマの作品を共同で企画するための討論と発表を行います。これらを通して，協働力（巻き込む力）を支える説明力や電気情報工学に対するモチベーション，知識，コンセプト提案力を 3 名程度の審査員により評価します。</p> <p>試験時間は合計 2 時間程度。</p> <p>③実施日時及び場所</p> <p>受験者は，総合型選抜受験票（総合Ⅱ），令和 4（2022）年度大学入学共通テスト受験票，筆記用具及び弁当等を持参の上，令和 4（2022）年 1 月 22 日（土）8 時 50 分までに集合してください。</p> <p>※集合場所等の詳細は，令和 4（2022）年 1 月 5 日（水）頃，本学 Web サイト上でお知らせします。</p> <p>月日：令和 4（2022）年 1 月 22 日（土）</p> <p>時間：実技 9:20～12:50 / 面接 14:40～17:20</p> <p>場所：工学部（伊都キャンパス）</p>
(3) 合否判定の基準 ア．第 1 次選抜	<p>調査書又は調査書に代わる書類を 40 点満点，作品の説明文書を 60 点満点で評価し，各評価を合わせて 3 段階（ABC）で総合評価します。</p>
イ．第 2 次選抜	<p>実技を 60 点満点，面接を 40 点満点で評価し，令和 4（2022）年度大学入学共通テスト成績（100 点満点）と合わせて 3 段階（ABC）で総合評価します。</p> <p>なお，「実技」，「面接」及び「大学入学共通テスト（教科・科目）」の各得点のいずれかにおいて本学科での修学に支障があると判断される場合，不合格となることがあります。</p> <p>大学入学共通テストの配点</p> <p>国 語 100 点</p> <p>地歴及び公民 50 点</p> <p>数 学 150 点</p> <p>理 科 150 点（物理 100 点，化学 50 点）</p> <p>外 国 語 100 点</p> <p>合 計 550 点</p> <ul style="list-style-type: none"> ・英語はリスニングの成績も利用します。利用に当たっては，リーディング（100 点満点）とリスニング（100 点満点）の合計点を 100 点満点に換算します。 ・大学入学共通テストの成績は，合計点を 100 点満点に換算します。

○材料工学科

1. アドミッションポリシー	<p>自然科学と材料工学に関する学問を深く学ぶために必要な基礎的能力を身に付ける努力をいとわず、それらに関連する仕事に携わりたいという希望や意欲を持ち、一定の教養と倫理観を身につけている者を求めます。</p>
2. 出願資格	<p>次の各項のいずれかに該当する者で、本学工学部材料工学科が指定する令和4(2022)年度大学入学共通テスト教科・科目(英語のリスニングを含む。)を受験し、材料工学(特に、構造用材料・鉄鋼材料・エレクトロニクス材料)の発展に貢献したいという強い意志と適性を持ち、本学工学部材料工学科を第1志望とする者とします。</p> <p>(1) 高等学校若しくは中等教育学校を平成28(2016)年4月以降に卒業した者及び令和4(2022)年3月までに卒業見込みの者 (2) 通常の課程による12年の学校教育を平成28(2016)年4月以降に修了した者及び令和4(2022)年3月までに修了見込みの者 (3) 学校教育法施行規則第150条の規定により高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められる者で、平成28(2016)年4月以降にこれに該当するもの及び令和4(2022)年3月までにこれに該当する見込みのもの (注意) 本選抜の趣旨から本学の実施する総合型選抜、学校推薦型選抜、国際入試(教育学部)との併願はできません。</p> <p>なお、出願資格について不明な点がある場合は、事前に九州大学学務部入試課入試第一係にお問い合わせください。</p>
3. 募集人員	<p>3人 (注) 入学手続者が募集人員に満たない場合は、その不足した人員を一般選抜の前期日程の募集人員に加えます。</p>
4. 入学者選抜方法 (1) 第1次選抜	<p>入学者の選抜は、第1次選抜及び第2次選抜により行います。</p> <p>ア. 提出された調査書又は調査書に代わる書類及び志望理由書の総合評価により選抜を行います。 イ. 第1次選抜の合格者は、募集人員の3倍程度とします。 ウ. 第1次選抜の結果は、令和3(2021)年12月20日(月)頃に郵便で発送します。 エ. 第1次選抜の合格者には、「総合令和4共通テスト成績請求票国公立総合型選抜用」貼付用台紙及び返信用封筒を送付します。</p>
(2) 第2次選抜	<p>第1次選抜の合格者に対し、面接(試問を含む)及び令和4(2022)年度大学入学共通テストの成績の総合評価により選抜を行います。</p> <p>ア. 大学入学共通テスト ①令和4(2022)年度大学入学共通テストの詳細については、大学入学共通テスト受験案内を参照してください。 ②令和4(2022)年度大学入学共通テストの受験を要する教科・科目(5教科7科目) ※64~67ページを必ず確認してください。 国 語 (国語) 地歴及び公民(世界史B, 日本史B, 地理B, 「倫理, 政治・経済」から1) 地理歴史及び公民の科目において、複数科目受験した場合の取扱いについては、受験した科目のうち第1解答科目の得点を地理歴史及び公民の得点として採用します。 数 学 [(数学Ⅰ・数学A)と(数学Ⅱ・数学B)] 理 科 (物理, 化学) 外 国 語 (英語)</p> <p>イ. 面接(試問を含む) ①面接の内容 面接は、個人面接とし、1人25分程度行います。 調査書又は調査書に代わる書類及び志望理由書を資料とし、審査員4人程度で材料工学に関する質問を行い、自然科学への素養や適性並びに論理的思考能力、熱意を評価します。 ②実施日時及び場所 受験者は、総合型選抜受験票(総合Ⅱ)、令和4(2022)年度大学入学共通テスト受験票を持参の上、令和4(2022)年1月22日(土)12時50分までに集合してください。 ※集合場所等の詳細は、令和4(2022)年1月5日(水)頃、本学Webサイト上でお知らせします。</p>

	<p>月日：令和4（2022）年1月22日（土）</p> <p>時間：面接 13：00～17：00</p> <p>場所：工学部（伊都キャンパス）</p>												
(3) 合否判定の基準 ア. 第1次選抜	<p>調査書又は調査書に代わる書類を50点満点、志望理由書を50点満点で評価し、各評価を合わせて3段階（ABC）で総合評価します。</p>												
イ. 第2次選抜	<p>面接を100点満点で評価し、令和4（2022）年度大学入学共通テスト成績（100点満点）と合わせて3段階（ABC）で総合評価します。</p> <p>なお、「面接」及び「大学入学共通テスト（各科目・教科）」の各得点のいずれかにおいて、本学科での修学に支障があると判断される場合、不合格となることがあります。</p> <p>大学入学共通テストの配点</p> <table border="0"> <tr><td>国語</td><td>50点</td></tr> <tr><td>地歴及び公民</td><td>50点</td></tr> <tr><td>数学</td><td>100点</td></tr> <tr><td>理科</td><td>100点</td></tr> <tr><td>外国語</td><td>100点（英語）</td></tr> <tr><td>合計</td><td>400点</td></tr> </table> <ul style="list-style-type: none"> ・英語はリスニングの成績も利用します。利用に当たっては、リーディング（100点満点）とリスニング（100点満点）の合計点を100点満点に換算します。 ・大学入学共通テストの成績は、合計点を100点満点に換算します。 	国語	50点	地歴及び公民	50点	数学	100点	理科	100点	外国語	100点（英語）	合計	400点
国語	50点												
地歴及び公民	50点												
数学	100点												
理科	100点												
外国語	100点（英語）												
合計	400点												

○応用化学科

1. アドミッションポリシー	<p>生活の基盤をなす材料の物性を原子・分子のレベルで理解し、社会生活の持続的発展を可能とする優れた物質・材料の創出とプロセスの革新のための正しい教養と倫理観を持って活用する意欲のある者を求めます。</p>
2. 出願資格	<p>次の各項のいずれかに該当する者で、本学工学部応用化学科が指定する令和4(2022)年度大学入学共通テスト教科・科目(英語のリスニングを含む。)を受験し、工学部応用化学科の勉学に意欲のある者で本学工学部応用化学科を第1志望とする者とします。</p> <p>(1) 高等学校若しくは中等教育学校を令和3(2021)年4月以降に卒業した者及び令和4(2022)年3月までに卒業見込みの者</p> <p>(2) 通常の課程による12年の学校教育を令和3(2021)年4月以降に修了した者及び令和4(2022)年3月までに修了見込みの者</p> <p>(3) 学校教育法施行規則第150条の規定により高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められる者で、令和3(2021)年4月以降にこれに該当するもの及び令和4(2022)年3月までにこれに該当する見込みのもの</p> <p>(注意) 本選抜の趣旨から本学の実施する総合型選抜、学校推薦型選抜、国際入試(教育学部)との併願はできません。</p> <p>なお、出願資格について不明な点がある場合は、事前に九州大学学務部入試課入試第一係にお問い合わせください。</p>
3. 募集人員	<p>4人 (注) 入学手続者が募集人員に満たない場合は、その不足した人員を一般選抜の前期日程の募集人員に加えます。</p>
4. 入学者選抜方法 (1) 第1次選抜	<p>入学者の選抜は、第1次選抜及び第2次選抜により行います。</p> <p>ア. 提出された調査書又は調査書に代わる書類及び志望理由書の総合評価により選抜を行います。</p> <p>イ. 第1次選抜の合格者は、募集人員の3倍程度とします。</p> <p>ウ. 第1次選抜の結果は、令和3(2021)年12月20日(月)頃に郵便で発送します。</p> <p>エ. 第1次選抜の合格者には、「総合令和4共通テスト成績請求票国公立総合型選抜用」貼付用台紙及び返信用封筒を送付します。</p>
(2) 第2次選抜	<p>第1次選抜の合格者に対し、面接(試問を含む)及び令和4(2022)年度大学入学共通テストの成績の総合評価により選抜を行います。</p> <p>ア. 大学入学共通テスト</p> <p>①令和4(2022)年度大学入学共通テストの詳細については、大学入学共通テスト受験案内を参照してください。</p> <p>②令和4(2022)年度大学入学共通テストの受験を要する教科・科目(5教科7科目) ※64~67ページを必ず確認してください。</p> <p>国語(国語) 地歴及び公民(世界史B, 日本史B, 地理B, 「倫理, 政治・経済」から1) 地理歴史及び公民の科目において、複数科目受験した場合の取扱いについては、受験した科目のうち第1解答科目の得点を地理歴史及び公民の得点として採用します。</p> <p>数学[(数学I・数学A)と(数学II・数学B, 簿記・会計, 情報関係基礎から1)] ただし、簿記・会計, 情報関係基礎を選択解答できる者は、高等学校又は中等教育学校においてこれらの科目を履修した者及び文部科学大臣の指定を受けた専修学校の高等課程の修了(見込み)者に限ります。</p> <p>理科(物理, 化学)</p> <p>外国語(英語, ドイツ語, フランス語, 中国語, 韓国語から1)</p> <p>イ. 面接(試問を含む)</p> <p>①面接の内容 面接は、個人面接とし、1人20分程度行います。 調査書又は調査書に代わる書類及び志望理由書を資料とし、審査員4人程度で化学に関する質問を行い、自然科学の素養や適性、化学を学ぶ熱意及び論理的思考能力を評価します。</p> <p>②実施日時及び場所 受験者は、総合型選抜受験票(総合II), 令和4(2022)年度大学入学共通テスト受験票, 筆記用具及び弁当等を持参の上、令和4(2022)年1月22日(土)9時30分までに集合して</p>

	<p>ください。</p> <p>※集合場所等の詳細は、令和4(2022)年1月5日(水)頃、本学Webサイト上でお知らせします。</p> <p>月日：令和4(2022)年1月22日(土)</p> <p>時間：面接 10:00~15:00</p> <p>場所：工学部(伊都キャンパス)</p>
(3) 合否判定の基準 ア. 第1次選抜	<p>調査書又は調査書に代わる書類を50点満点、志望理由書を50点満点で評価し、各評価を合わせて3段階(ABC)で総合評価します。</p>
イ. 第2次選抜	<p>面接を100点満点で評価し、令和4(2022)年度大学入学共通テスト成績(100点満点)と合わせて3段階(ABC)で総合評価します。</p> <p>なお、「面接」及び「大学入学共通テスト(各科目・教科)」の各得点のいずれかにおいて、本学科での修学に支障があると判断される場合、不合格となることがあります。</p> <p>大学入学共通テストの配点</p> <p>国語 50点</p> <p>地歴及び公民 50点</p> <p>数学 100点</p> <p>理科 100点</p> <p>外国語 100点</p> <p>合計 400点</p> <ul style="list-style-type: none"> ・英語はリスニングの成績も利用します。利用に当たっては、リーディング(100点満点)とリスニング(100点満点)の合計点を100点満点に換算します。 ・大学入学共通テストの成績は、合計点を100点満点に換算します。

○化学工学科

1. アドミッションポリシー	環境・エネルギー，材料，バイオテクノロジー・先進医療などに関連する工学に興味をもち，学習する強い意欲と正しい倫理観をもって，将来的に地球環境との調和や人類の福祉に貢献したいと考える者を求めます。
2. 出願資格	<p>次の各項のいずれかに該当する者で，本学工学部化学工学科が指定する令和4（2022）年度大学入学共通テスト教科・科目（英語のリスニングを含む。）を受験し，工学部化学工学科の勉学に意欲のある者で本学工学部化学工学科を第1志望とする者とします。</p> <p>(1) 高等学校若しくは中等教育学校を令和3（2021）年4月以降に卒業した者及び令和4（2022）年3月までに卒業見込みの者</p> <p>(2) 通常の課程による12年の学校教育を令和3（2021）年4月以降に修了した者及び令和4（2022）年3月までに修了見込みの者</p> <p>(3) 学校教育法施行規則第150条の規定により高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められる者で，令和3（2021）年4月以降にこれに該当するもの及び令和4（2022）年3月までにこれに該当する見込みのもの</p> <p>（注意）本選抜の趣旨から本学の実施する総合型選抜，学校推薦型選抜，国際入試（教育学部）との併願はできません。</p> <p>なお，出願資格について不明な点がある場合は，事前に九州大学学務部入試課入試第一係にお問い合わせください。</p>
3. 募集人員	2人 （注）入学手続者が募集人員に満たない場合は，その不足した人員を一般選抜の前期日程の募集人員に加えます。
4. 入学者選抜方法 (1) 第1次選抜	<p>入学者の選抜は，第1次選抜及び第2次選抜により行います。</p> <p>ア. 提出された調査書又は調査書に代わる書類及び志望理由書の総合評価により選抜を行います。</p> <p>イ. 第1次選抜の合格者は，募集人員の3倍程度とします。</p> <p>ウ. 第1次選抜の結果は，令和3（2021）年12月20日（月）頃に郵便で発送します。</p> <p>エ. 第1次選抜の合格者には，「総合令和4共通テスト成績請求票国公立総合型選抜用」貼付用台紙及び返信用封筒を送付します。</p>
(2) 第2次選抜	<p>第1次選抜の合格者に対し，面接（試問を含む）及び令和4（2022）年度大学入学共通テストの成績の総合評価により選抜を行います。</p> <p>ア. 大学入学共通テスト</p> <p>①令和4（2022）年度大学入学共通テストの詳細については，大学入学共通テスト受験案内を参照してください。</p> <p>②令和4（2022）年度大学入学共通テストの受験を要する教科・科目（5教科7科目） ※64～67ページを必ず確認してください。</p> <p>国語（国語） 地歴及び公民（世界史B，日本史B，地理B，「倫理，政治・経済」から1） 地理歴史及び公民の科目において，複数科目受験した場合の取扱いについては，受験した科目のうち第1解答科目の得点を地理歴史及び公民の得点として採用します。</p> <p>数学〔（数学Ⅰ・数学A）と（数学Ⅱ・数学B，簿記・会計，情報関係基礎から1）〕 ただし，簿記・会計，情報関係基礎を選択解答できる者は，高等学校又は中等教育学校においてこれらの科目を履修した者及び文部科学大臣の指定を受けた専修学校の高等課程の修了（見込み）者に限ります。</p> <p>理科（物理，化学） 外国語（英語，ドイツ語，フランス語，中国語，韓国語から1）</p> <p>イ. 面接（試問を含む）</p> <p>①面接の内容 面接は，個人面接とし，1人20分程度行います。 調査書又は調査書に代わる書類及び志望理由書を資料とし，審査員4人程度で自然科学への素養や適性，化学工学科で学ぶ熱意及び適性・能力を評価します。</p> <p>②実施日時及び場所 受験者は，総合型選抜受験票（総合Ⅱ），令和4（2022）年度大学入学共通テスト受験票及び筆記用具を持参の上，令和4（2022）年1月22日（土）12時30分までに集合してください。</p>

	<p>※集合場所等の詳細は、令和4(2022)年1月5日(水)頃、本学Webサイト上でお知らせします。</p> <p>月日：令和4(2022)年1月22日(土) 時間：面接 13:00~17:00 場所：工学部(伊都キャンパス)</p>												
(3)合否判定の基準 ア.第1次選抜	<p>調査書又は調査書に代わる書類を50点満点、志望理由書を50点満点で評価し、各評価を合わせて3段階(ABC)で総合評価します。</p>												
イ.第2次選抜	<p>面接を100点満点で評価し、令和4(2022)年度大学入学共通テスト成績(100点満点)と合わせて3段階(ABC)で総合評価します。</p> <p>なお、「面接」及び「大学入学共通テスト(各科目・教科)」の各得点のいずれかにおいて、本学科での修学に支障があると判断される場合、不合格となることがあります。</p> <p>大学入学共通テストの配点</p> <table> <tr><td>国語</td><td>100点</td></tr> <tr><td>地歴及び公民</td><td>50点</td></tr> <tr><td>数学</td><td>100点</td></tr> <tr><td>理科</td><td>100点</td></tr> <tr><td>外国語</td><td>100点</td></tr> <tr><td>合計</td><td>450点</td></tr> </table> <ul style="list-style-type: none"> ・英語はリスニングの成績も利用します。利用に当たっては、リーディング(100点満点)とリスニング(100点満点)の合計点を100点満点に換算します。 ・大学入学共通テストの成績は、合計点を100点満点に換算します。 	国語	100点	地歴及び公民	50点	数学	100点	理科	100点	外国語	100点	合計	450点
国語	100点												
地歴及び公民	50点												
数学	100点												
理科	100点												
外国語	100点												
合計	450点												

○融合基礎工学科 (物質材料コース)

1. アドミッションポリシー	<p>基礎学力及び自分の考えを論理的に説明できる能力を備え、本学科・本コースに関連する学問を積極的に学ぶ意欲と自主性を有する者。特に、持続可能な社会の実現に資する物質・材料開発に興味をもち、高い倫理観とグローバルな視点を併せ持つ者を求めます。</p>
2. 出願資格	<p>次の各項のいずれかに該当する者で、本学工学部融合基礎工学科 (物質材料コース) が指定する令和 4 (2022) 年度大学入学共通テスト教科・科目 (英語のリスニングを含む。) を受験し、環境・エネルギー問題などの多様で複雑なグローバルな課題解決に強い意志と興味を持ち、本学工学部融合基礎工学科 (物質材料コース) を第 1 志望とする者としてします。</p> <p>(1) 高等学校若しくは中等教育学校を平成 28 (2016) 年 4 月以降に卒業した者及び令和 4 (2022) 年 3 月までに卒業見込みの者</p> <p>(2) 通常の課程による 12 年の学校教育を平成 28 (2016) 年 4 月以降に修了した者及び令和 4 (2022) 年 3 月までに修了見込みの者</p> <p>(3) 学校教育法施行規則第 150 条の規定により高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められる者で、平成 28 (2016) 年 4 月以降にこれに該当するもの及び令和 4 (2022) 年 3 月までにこれに該当する見込みのもの</p> <p>(注意) 本選抜の趣旨から本学の実施する総合型選抜、学校推薦型選抜、国際入試 (教育学部) との併願はできません。</p> <p>なお、出願資格について不明な点がある場合は、事前に九州大学学務部入試課入試第一係にお問い合わせください。</p>
3. 募集人員	<p>2 人</p> <p>(注) 入学手続者が募集人員に満たない場合は、その不足した人員を一般選抜の前期日程の募集人員に加えます。</p>
4. 入学者選抜方法 (1) 第 1 次選抜	<p>入学者の選抜は、第 1 次選抜及び第 2 次選抜により行います。</p> <p>ア. 提出された調査書又は調査書に代わる書類及び志望理由書の総合評価により選抜を行います。</p> <p>イ. 第 1 次選抜の合格者は、募集人員の 3 倍程度とします。</p> <p>ウ. 第 1 次選抜の結果は、令和 3 (2021) 年 12 月 20 日 (月) 頃に郵便で発送します。</p> <p>エ. 第 1 次選抜の合格者には、「総合令和 4 共通テスト成績請求票国公立総合型選抜用」貼付用台紙及び返信用封筒を送付します。</p>
(2) 第 2 次選抜	<p>第 1 次選抜の合格者に対し、課題探求試験、面接 (試問を含む) 及び令和 4 (2022) 年度大学入学共通テストの成績の総合評価により選抜を行います。</p> <p>ア. 大学入学共通テスト</p> <p>①令和 4 (2022) 年度大学入学共通テストの詳細については、大学入学共通テスト受験案内を参照してください。</p> <p>②令和 4 (2022) 年度大学入学共通テストの受験を要する教科・科目 (5 教科 7 科目)</p> <p>※64~67 ページを必ず確認してください。</p> <p>国 語 (国語)</p> <p>地歴及び公民 (世界史 B, 日本史 B, 地理 B, 「倫理, 政治・経済」から 1)</p> <p>地理歴史及び公民の科目において、複数科目受験した場合の取扱いについては、受験した科目のうち第 1 解答科目の得点を地理歴史及び公民の得点として採用します。</p> <p>数 学 [(数学 I ・数学 A) と (数学 II ・数学 B)]</p> <p>理 科 (物理, 化学)</p> <p>外 国 語 (英語, ドイツ語, フランス語, 中国語, 韓国語から 1)</p> <p>イ. 課題探求試験、面接 (試問を含む)</p> <p>①課題探求試験の内容</p> <p>数学, 物理, 化学等に関する課題を提示し、論理的思考能力, 整理分析能力, 総合的判断能力などを確認します。</p> <p>②面接の内容</p> <p>面接は、個人面接とし、1 人 15 分程度行います。</p> <p>調査書又は調査書に代わる書類及び志望理由書を資料とし、審査員 3 人で志望動機, 入学後の抱負, 将来の目標に関する質問を行い、融合基礎工学科で学ぶ熱意及び適性・能力を評価します。また、試問により工学全般を学ぶための基礎学力の有無を確認します。</p> <p>③実施日時及び場所</p> <p>受験者は、総合型選抜受験票 (総合 II), 令和 4 (2022) 年度大学入学共通テスト受験票,</p>

	<p>筆記用具及び弁当等を持参の上、令和4(2022)年1月22日(土)9時30分までに集合してください。</p> <p>※集合場所等の詳細は、令和4(2022)年1月5日(水)頃、本学Webサイト上でお知らせします。</p> <p>月日：令和4(2022)年1月22日(土)</p> <p>時間：課題探求試験 10:00~12:00 / 面接 13:00~16:00</p> <p>場所：総合理工学研究院(筑紫キャンパス)</p>												
(3)合否判定の基準 ア.第1次選抜	<p>調査書又は調査書に代わる書類を50点満点、志望理由書を50点満点で評価し、各評価を合わせて3段階(ABC)で総合評価します。</p>												
イ.第2次選抜	<p>課題探求試験を70点満点、面接を30点満点で評価し、令和4(2022)年度大学入学共通テスト成績(100点満点)と合わせて3段階(ABC)で総合評価します。</p> <p>なお、「課題探求試験」、「面接」及び「大学入学共通テスト(各科目・教科)」の各得点のいずれかにおいて、本コースでの修学に支障があると判断される場合、不合格となることがあります。</p> <p>大学入学共通テストの配点</p> <table> <tr><td>国語</td><td>100点</td></tr> <tr><td>地歴及び公民</td><td>50点</td></tr> <tr><td>数学</td><td>200点</td></tr> <tr><td>理科</td><td>200点</td></tr> <tr><td>外国語</td><td>100点</td></tr> <tr><td>合計</td><td>650点</td></tr> </table> <ul style="list-style-type: none"> ・英語はリスニングの成績も利用します。利用に当たっては、リーディング(100点満点)とリスニング(100点満点)の合計点を100点満点に換算します。 ・大学入学共通テストの成績は、合計点を100点満点に換算します。 	国語	100点	地歴及び公民	50点	数学	200点	理科	200点	外国語	100点	合計	650点
国語	100点												
地歴及び公民	50点												
数学	200点												
理科	200点												
外国語	100点												
合計	650点												

○融合基礎工学科（機械電気コース）

1. アドミッションポリシー	<p>基礎学力及び自分の考えを論理的に説明できる能力を備え、本学科・本コースに関連する学問を積極的に学ぶ意欲と自主性を有する者。特に、数学、物理などの自然科学や機械工学・電気電子工学分野に対する強い知的探究心を持ち自ら学ぶ意欲のある者、専門知識の融合による多角的視点から、エネルギーや環境等の社会問題の解決に意欲のある者を求めます。</p>
2. 出願資格	<p>次の各項のいずれかに該当する者で、本工学部融合基礎工学科（機械電気コース）が指定する令和4（2022）年度大学入学共通テスト教科・科目（英語のリスニングを含む。）を受験し、環境・エネルギー問題などの多様で複雑なグローバルな課題解決に強い意志と興味を持ち、本工学部融合基礎工学科（機械電気コース）を第1志望とする者としてします。</p> <p>(1) 高等学校若しくは中等教育学校を平成28（2016）年4月以降に卒業した者及び令和4（2022）年3月までに卒業見込みの者</p> <p>(2) 通常の課程による12年の学校教育を平成28（2016）年4月以降に修了した者及び令和4（2022）年3月までに修了見込みの者</p> <p>(3) 学校教育法施行規則第150条の規定により高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められる者で、平成28（2016）年4月以降にこれに該当するもの及び令和4（2022）年3月までにこれに該当する見込みのもの</p> <p>（注意）本選抜の趣旨から本学の実施する総合型選抜、学校推薦型選抜、国際入試（教育学部）との併願はできません。</p> <p>なお、出願資格について不明な点がある場合は、事前に九州大学学務部入試課入試第一係にお問い合わせください。</p>
3. 募集人員	<p>2人</p> <p>（注）入学手続きが募集人員に満たない場合は、その不足した人員を一般選抜の前期日程の募集人員に加えます。</p>
4. 入学者選抜方法 (1) 第1次選抜	<p>入学者の選抜は、第1次選抜及び第2次選抜により行います。</p> <p>ア. 提出された調査書又は調査書に代わる書類及び志望理由書の総合評価により選抜を行います。</p> <p>イ. 第1次選抜の合格者は、募集人員の3倍程度とします。</p> <p>ウ. 第1次選抜の結果は、令和3（2021）年12月20日（月）頃に郵便で発送します。</p> <p>エ. 第1次選抜の合格者には、「総合令和4 共通テスト成績請求票国公立総合型選抜用」貼付用台紙及び返信用封筒を送付します。</p>
(2) 第2次選抜	<p>第1次選抜の合格者に対し、面接（試問を含む）及び令和4（2022）年度大学入学共通テストの成績の総合評価により選抜を行います。</p> <p>ア. 大学入学共通テスト</p> <p>①令和4（2022）年度大学入学共通テストの詳細については、大学入学共通テスト受験案内を参照してください。</p> <p>②令和4（2022）年度大学入学共通テストの受験を要する教科・科目（5教科7科目）</p> <p>※64～67ページを必ず確認してください。</p> <p>国 語（国語）</p> <p>地歴及び公民（世界史B、日本史B、地理B、「倫理、政治・経済」から1） <small>地理歴史及び公民の科目において、複数科目受験した場合の取扱いについては、受験した科目のうち第1解答科目の得点を地理歴史及び公民の得点として採用します。</small></p> <p>数 学〔（数学Ⅰ・数学A）と（数学Ⅱ・数学B）〕</p> <p>理 科（物理、化学）</p> <p>外 国 語（英語、ドイツ語、フランス語、中国語、韓国語から1）</p> <p>イ. 面接（試問を含む）</p> <p>①面接の内容</p> <p>面接は、個人面接とし、1人につき15分程度行います。</p> <p>調査書又は調査書に代わる書類及び志望理由書を資料とし、5名程度の審査員により志望動機、入学後の抱負、将来の目標に関する質問を行い、融合基礎工学科（機械電気コース）で学ぶ熱意及び適性・能力を評価します。</p> <p>また、試問により工学全般を学ぶための基礎学力を確認します。</p> <p>②実施日時及び場所</p> <p>受験者は、総合型選抜受験票（総合Ⅱ）、令和4（2022）年度大学入学共通テスト受験票及</p>

	<p>び筆記用具を持参の上、令和4(2022)年1月22日(土)13時00分までに集合してください。</p> <p>※集合場所等の詳細は、令和4(2022)年1月5日(水)頃、本学Webサイト上でお知らせします。</p> <p>月日：令和4(2022)年1月22日(土)</p> <p>時間：面接 13:00~16:00</p> <p>場所：総合理工学研究院(筑紫キャンパス)</p>
(3)合否判定の基準 ア.第1次選抜	<p>調査書又は調査書に代わる書類を50点満点、志望理由書を50点満点で評価し、各評価を合わせて3段階(ABC)で総合的に評価します。</p>
イ.第2次選抜	<p>面接及び令和4(2022)年度大学入学共通テスト成績をそれぞれ5段階(A, B, C, D, E)で評価し、これらの評価に基づき総合的に評価します。</p> <p>大学入学共通テストの配点</p> <p>国語 100点 地歴及び公民 50点 数学 200点 理科 200点 外国語 100点 合計 650点</p> <ul style="list-style-type: none"> ・英語はリスニングの成績も利用します。利用に当たっては、リーディング(100点満点)とリスニング(100点満点)の合計点を100点満点に換算します。 ・大学入学共通テストの成績は、合計点を100点満点に換算します。

○機械工学科

1. アドミッションポリシー	<p>機械要素、機械システムなどの人類の文明生活を支える“ものづくり”の技術が様々な学問の上に作り上げられてきたことを理解し、社会のニーズに応じて広い視野と豊かな人間性を持って活躍する技術者・研究者として成長しうる者を求めます。</p>
2. 出願資格	<p>次の各項のいずれかに該当する者で、本学工学部機械工学科が指定する令和4(2022)年度大学入学共通テスト教科・科目(英語のリスニングを含む。)を受験し、人類の文明生活を支える“ものづくり”の技術への興味および機械工学が関わる分野の発展に貢献したいという強い意志と適性を持ち、本学工学部機械工学科を第1志望とする者としてします。</p> <p>(1) 高等学校若しくは中等教育学校を平成28(2016)年4月以降に卒業した者及び令和4(2022)年3月までに卒業見込みの者</p> <p>(2) 通常の課程による12年の学校教育を平成28(2016)年4月以降に修了した者及び令和4(2022)年3月までに修了見込みの者</p> <p>(3) 学校教育法施行規則第150条の規定により高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められる者で、平成28(2016)年4月以降にこれに該当するもの及び令和4(2022)年3月までにこれに該当する見込みのもの</p> <p>(注意) 本選抜の趣旨から本学の実施する総合型選抜、学校推薦型選抜、国際入試(教育学部)との併願はできません。</p> <p>なお、出願資格について不明な点がある場合は、事前に九州大学学務部入試課入試第一係にお問い合わせください。</p>
3. 募集人員	<p>7人 (注) 入学手続者が募集人員に満たない場合は、その不足した人員を一般選抜の前期日程の募集人員に加えます。</p>
4. 入学者選抜方法 (1) 第1次選抜	<p>入学者の選抜は、第1次選抜及び第2次選抜により行います。</p> <p>ア. 提出された調査書又は調査書に代わる書類及び志望理由書の総合評価により選抜を行います。</p> <p>イ. 第1次選抜の合格者は、募集人員の2倍程度とします。</p> <p>ウ. 第1次選抜の結果は、令和3(2021)年12月20日(月)頃に郵便で発送します。</p> <p>エ. 第1次選抜の合格者には、「総合令和4共通テスト成績請求票国公立総合型選抜用」貼付用台紙及び返信用封筒を送付します。</p>
(2) 第2次選抜	<p>第1次選抜の合格者に対し、面接(試問を含む)及び令和4(2022)年度大学入学共通テストの成績の総合評価により選抜を行います。</p> <p>ア. 大学入学共通テスト</p> <p>①令和4(2022)年度大学入学共通テストの詳細については、大学入学共通テスト受験案内を参照してください。</p> <p>②令和4(2022)年度大学入学共通テストの受験を要する教科・科目(5教科7科目) ※64~67ページを必ず確認してください。</p> <p>国 語 (国語)</p> <p>地歴及び公民 (世界史B, 日本史B, 地理B, 「倫理, 政治・経済」から1) 地歴歴史及び公民の科目において、複数科目受験した場合の取扱いについては、受験した科目のうち第1解答科目の得点を地歴歴史及び公民の得点として採用します。</p> <p>数 学 [(数学Ⅰ・数学A)と(数学Ⅱ・数学B, 簿記・会計, 情報関係基礎から1)] ただし、簿記・会計, 情報関係基礎を選択解答できる者は、高等学校又は中等教育学校においてこれらの科目を履修した者及び文部科学大臣の指定を受けた専修学校の高等課程の修了(見込み)者に限ります。</p> <p>理 科 (物理, 化学)</p> <p>外 国 語 (英語, ドイツ語, フランス語, 中国語, 韓国語から1)</p> <p>イ. 面接(試問を含む)</p> <p>①面接の内容 面接は、審査員3人による個人面接とし、15分程度行います。 調査書又は調査書に代わる書類及び志望理由書を資料とし、機械工学科を志望する理由および機械工学と関連の深い数学、物理に関する質問を行い、機械工学を学ぶ熱意及び適性・能力を評価します。</p> <p>②実施日時及び場所 受験者は、総合型選抜受験票(総合Ⅱ)、令和4(2022)年度大学入学共通テスト受験票及</p>

	<p>び筆記用具を持参の上、令和4(2022)年1月22日(土)13時00分までに集合してください。</p> <p>※集合場所等の詳細は、令和4(2022)年1月5日(水)頃、本学Webサイト上でお知らせします。</p> <p>月日：令和4(2022)年1月22日(土)</p> <p>時間：面接 13:00～16:00</p> <p>場所：工学部(伊都キャンパス)</p>												
(3)合否判定の基準 ア.第1次選抜	<p>調査書又は調査書に代わる書類を5段階(5～1)、志望理由書を5段階(5～1)で評価し、各評価を合わせて3段階(ABC)で総合評価します。</p>												
イ.第2次選抜	<p>面接を100点満点で評価し、令和4(2022)年度大学入学共通テスト成績(100点満点)と合わせて3段階(ABC)で総合評価します。</p> <p>なお、「面接」及び「大学入学共通テスト(各科目・教科)」の各得点のいずれかにおいて、本学科での修学に支障があると判断される場合、不合格となることがあります。</p> <p>大学入学共通テストの配点</p> <table> <tr><td>国語</td><td>100点</td></tr> <tr><td>地歴及び公民</td><td>50点</td></tr> <tr><td>数学</td><td>250点</td></tr> <tr><td>理科</td><td>250点</td></tr> <tr><td>外国語</td><td>100点</td></tr> <tr><td>合計</td><td>750点</td></tr> </table> <ul style="list-style-type: none"> ・英語はリスニングの成績も利用します。利用に当たっては、リーディング(100点満点)とリスニング(100点満点)の合計点を100点満点に換算します。 ・大学入学共通テストの成績は、合計点を100点満点に換算します。 	国語	100点	地歴及び公民	50点	数学	250点	理科	250点	外国語	100点	合計	750点
国語	100点												
地歴及び公民	50点												
数学	250点												
理科	250点												
外国語	100点												
合計	750点												

○量子物理工学科

1. アドミッションポリシー	<p>真理の追求と最先端の物理学の工学への応用を目指すため、高等学校の基本科目（数学、物理、化学）を熱心に学んできたと自負し、「人間の奥行き」を重視して、国語、外国語、社会科学など文化諸科目の修得にも等しく情熱を有する者を求めます。</p>
2. 出願資格	<p>次の各項のいずれかに該当する者で、本学工学部量子物理工学科が指定する令和4（2022）年度大学入学共通テストの教科・科目（英語のリスニングを含む。）を受験し、工学部量子物理工学科の勉学に意欲がある者で、本学工学部量子物理工学科を第1志望とする者としてします。</p> <p>(1) 高等学校若しくは中等教育学校を平成28（2016）年4月以降に卒業した者及び令和4（2022）年3月までに卒業見込みの者 (2) 通常の課程による12年の学校教育を平成28（2016）年4月以降に修了した者及び令和4（2022）年3月までに修了見込みの者 (3) 学校教育法施行規則第150条の規定により高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められる者で、平成28（2016）年4月以降にこれに該当するもの及び令和4（2022）年3月までにこれに該当する見込みのもの （注意）本選抜の趣旨から本学の実施する総合型選抜、学校推薦型選抜、国際入試（教育学部）との併願はできません。</p> <p>なお、出願資格について不明な点がある場合は、事前に九州大学学務部入試課入試第一係にお問い合わせください。</p>
3. 募集人員	<p>2人 （注）入学手続者が募集人員に満たない場合は、その不足した人員を一般選抜の前期日程の募集人員に加えます。</p>
4. 入学者選抜方法 (1) 第1次選抜	<p>入学者の選抜は、第1次選抜及び第2次選抜により行います。</p> <p>ア. 提出された調査書又は調査書に代わる書類及び志望理由書等の総合評価により選抜を行います。 イ. 第1次選抜の合格者は、募集人員の3倍程度とします。 ウ. 第1次選抜の結果は、令和3（2021）年12月20日（月）頃に郵便で発送します。 エ. 第1次選抜の合格者には、「総合令和4 共通テスト成績請求票国公立総合型選抜用」貼付用台紙及び返信用封筒を送付します。</p>
(2) 第2次選抜	<p>第1次選抜の合格者に対し、課題探求試験、面接（試問を含む）及び令和4（2022）年度大学入学共通テストの成績の総合評価により選抜を行います。</p> <p>ア. 大学入学共通テスト ①令和4（2022）年度大学入学共通テストの詳細については、大学入学共通テスト受験案内を参照してください。 ②令和4（2022）年度大学入学共通テストの受験を要する教科・科目（5教科7科目） ※64～67ページを必ず確認してください。 国語（国語） 地歴及び公民（世界史B、日本史B、地理B、「倫理、政治・経済」から1） 地理歴史及び公民の科目において、複数科目受験した場合の取扱いについては、受験した科目のうち第1解答科目の得点を地理歴史及び公民の得点として採用します。 数 学 [（数学Ⅰ・数学A）と（数学Ⅱ・数学B、簿記・会計、情報関係基礎から1）] ただし、簿記・会計、情報関係基礎を選択解答できる者は、高等学校又は中等教育学校においてこれらの科目を履修した者及び文部科学大臣の指定を受けた専修学校の高等課程の修了（見込み）者に限ります。 理 科（物理、化学） 外 国 語（英語）</p> <p>イ. 課題探求試験及び面接（試問を含む） ①課題探求試験の内容 物理、化学、数学等についての課題を出題し、論理的思考能力、整理分析能力、総合的な判断能力、計算能力、表現力を評価します。 ②面接の内容 個人面接とし、1人25分程度とします。 課題試験の答案、調査書又は調査書に代わる書類及び志望理由書等を資料とし、審査員3人程度で自然科学への素養や適性並びに論理的思考能力、量子物理工学科で学ぼうとする意欲を評価します。</p>

	<p>③実施日時及び場所</p> <p>受験者は、総合型選抜受験票（総合Ⅱ）、令和4（2022）年度大学入学共通テスト受験票、筆記用具及び弁当等を持参の上、令和4（2022）年1月22日（土）8時30分までに集合してください。</p> <p>※集合場所等の詳細は、令和4（2022）年1月5日（水）頃、本学Webサイト上でお知らせします。</p> <p>月日：令和4（2022）年1月22日（土）</p> <p>時間：課題探求試験 9：00～12：00 / 面接 13：00～17：00</p> <p>場所：工学部（伊都キャンパス）</p>
<p>(3) 合否判定の基準 ア. 第1次選抜</p>	<p>調査書又は調査書に代わる書類を50点満点、志望理由書等を50点満点で評価し、各評価を合わせて3段階（ABC）で総合評価します。</p>
<p>イ. 第2次選抜</p>	<p>面接を100点満点で評価し、令和4（2022）年度大学入学共通テスト成績（100点満点）と合わせて3段階（ABC）で総合評価します。</p> <p>なお、「面接」及び「大学入学共通テスト（各科目・教科）」の各得点のいずれかにおいて、本学科での修学に支障があると判断される場合、不合格となることがあります。</p> <p>大学入学共通テストの配点</p> <p>国語 100点 地歴及び公民 50点 数学 200点 理科 200点 外国語 100点（英語） 合計 650点</p> <ul style="list-style-type: none"> ・英語はリスニングの成績も利用します。利用に当たっては、リーディング（100点満点）とリスニング（100点満点）の合計点を100点満点に換算します。 ・大学入学共通テストの成績は、合計点を100点満点に換算します。

○船舶海洋工学科

1. アドミッションポリシー	<p>自然科学の基礎的な理論や概念を理解し、船舶海洋工学分野の知識と技能を身につけたうえで、グローバルな価値観で造船技術の継承・発展を図る意欲を持って、持続的な海洋開発を担える広い視野を有する技術者・研究者として成長することに積極的な者を求めます。</p>
2. 出願資格	<p>次の各項のいずれかに該当する者で、本学工学部船舶海洋工学科が指定する令和4(2022)年度大学入学共通テストの教科・科目(英語のリスニングを含む。)を受験し、工学部船舶海洋工学科の勉学に意欲がある者で、本学工学部船舶海洋工学科を第1志望とする者としてします。</p> <p>(1)高等学校若しくは中等教育学校を令和2(2020)年4月以降に卒業した者及び令和4(2022)年3月までに卒業見込みの者 (2)通常の課程による12年の学校教育を令和2(2020)年4月以降に修了した者及び令和4(2022)年3月までに修了見込みの者 (3)学校教育法施行規則第150条の規定により高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められる者で、令和2(2020)年4月以降にこれに該当するもの及び令和4(2022)年3月までにこれに該当する見込みのもの (注意)本選抜の趣旨から本学の実施する総合型選抜、学校推薦型選抜、国際入試(教育学部)との併願はできません。</p> <p>なお、出願資格について不明な点がある場合は、事前に九州大学学務部入試課入試第一係にお問い合わせください。</p>
3. 募集人員	<p>5人 (注)入学手続き者が募集人員に満たない場合は、その不足した人員を一般選抜の前期日程の募集人員に加えます。</p>
4. 入学者選抜方法 (1)第1次選抜	<p>入学者の選抜は、第1次選抜及び第2次選抜により行います。 ア. 提出された調査書又は調査書に代わる書類及び志望理由書の総合評価により選抜を行います。 イ. 第1次選抜の合格者は、募集人員の2倍程度とします。 ウ. 第1次選抜の結果は、令和3(2021)年12月20日(月)頃に郵便で発送します。 エ. 第1次選抜の合格者には、「総合令和4共通テスト成績請求票国公立総合型選抜用」貼付用台紙及び返信用封筒を送付します。</p>
(2)第2次選抜	<p>第1次選抜の合格者に対し、課題探求試験、面接(試問を含む)及び令和4(2022)年度大学入学共通テストの成績の総合評価により選抜を行います。</p> <p>ア. 大学入学共通テスト ①令和4(2022)年度大学入学共通テストの詳細については、大学入学共通テスト受験案内を参照してください。 ②令和4(2022)年度大学入学共通テストの受験を要する教科・科目(5教科7科目) ※64~67ページを必ず確認してください。 国 語 (国語) 地歴及び公民(世界史B, 日本史B, 地理B, 「倫理, 政治・経済」から1) 地理歴史及び公民の科目において、複数科目受験した場合の取扱いについては、受験した科目のうち第1解答科目の得点を地理歴史及び公民の得点として採用します。 数 学 [(数学Ⅰ・数学A)と(数学Ⅱ・数学B, 簿記・会計, 情報関係基礎から1)] ただし、簿記・会計, 情報関係基礎を選択解答できる者は、高等学校又は中等教育学校においてこれらの科目を履修した者及び文部科学大臣の指定を受けた専修学校の高等課程の修了(見込み)者に限ります。 理 科 (物理, 化学) 外 国 語 (英語, ドイツ語, フランス語, 中国語, 韓国語から1)</p> <p>イ. 課題探求試験及び面接(試問を含む) ①課題探求試験の内容 船舶海洋工学に関連する指定課題について、立体模型製作とプレゼンテーションを行ってもらうことで、柔軟かつ創造的な発想力, 整理分析力, 論理的思考力, 表現力を評価します。(プレゼンテーションは面接時に実施します。) ②面接の内容 個人面接とし, 1人30分程度とします。 課題探求試験のプレゼンテーションを15分程度行った後, 調査書又は調査書に代わる書類及び志望理由書を資料とし, 審査員3人で課題探求試験の内容に関する質問を行い, 船舶海洋工学を学ぶ熱意及び適性・能力を評価します。</p>

	<p>③実施日時及び場所</p> <p>本試験はオンライン方式により，以下の日時に実施します。 詳細は，令和4（2022）年1月5日（水）頃，本学Webサイト上でお知らせするとともに，同日頃までに受験者に通知します。</p> <p>月日：令和4（2022）年1月22日（土） 時間：課題探求試験 9：00～12：00 / 面接 13：00～16：00</p>
<p>(3)合否判定の基準 ア. 第1次選抜</p>	<p>調査書又は調査書に代わる書類を50点満点，志望理由書を50点満点で評価し，各評価を合わせて3段階（ABC）で総合評価します。</p>
<p>イ. 第2次選抜</p>	<p>課題探求試験を100点満点，面接を100点満点で評価し，令和4（2022）年度大学入学共通テスト成績（100点満点）と合わせて3段階（ABC）で総合評価します。</p> <p>「課題探求試験」，「面接」及び「大学入学共通テスト（各科目・教科）」の各得点のいずれかにおいて，本学科での修学に支障があると判断される場合，不合格となることがあります。</p> <p>大学入学共通テストの配点</p> <p>国語 100点 地歴及び公民 100点 数学 100点 理科 100点 外国語 100点 合計 500点</p> <ul style="list-style-type: none"> ・英語はリスニングの成績も利用します。利用に当たっては，リーディング（100点満点）とリスニング（100点満点）の合計点を100点満点に換算します。 ・大学入学共通テストの成績は，合計点を100点満点に換算します。

○地球資源システム工学科

1. アドミッションポリシー	<p>国際的に展開される地下資源の開発と供給, 国内外における自然災害の防止技術の開発や地球環境への負荷を軽減する諸技術の開発を担い, グローバルな視点から社会に貢献する問題発見と問題解決に取り組むことに意欲を有する者を求めます。</p>
2. 出願資格	<p>次の各項のいずれかに該当する者で, 本学工学部地球資源システム工学科が指定する令和4(2022)年度大学入学共通テストの教科・科目(英語のリスニングを含む。)を受験し, 資源供給と地球環境保全の両立を通して, 持続可能な地球システムを築くことに貢献したいという強い熱意と適性を持ち, 本学工学部地球資源システム工学科を第1志望とする者としてします。</p> <p>(1) 高等学校若しくは中等教育学校を令和3(2021)年4月以降に卒業した者及び令和4(2022)年3月までに卒業見込みの者 (2) 通常の課程による12年の学校教育を令和3(2021)年4月以降に修了した者及び令和4(2022)年3月までに修了見込みの者 (3) 学校教育法施行規則第150条の規定により高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められる者で, 令和3(2021)年4月以降にこれに該当するもの及び令和4(2022)年3月までにこれに該当する見込みのもの (注意) 本選抜の趣旨から本学の実施する総合型選抜, 学校推薦型選抜, 国際入試(教育学部)との併願はできません。</p> <p>なお, 出願資格について不明な点がある場合は, 事前に九州大学学務部入試課入試第一係にお問い合わせください。</p>
3. 募集人員	<p>2人 (注) 入学手続者が募集人員に満たない場合は, その不足した人員を一般選抜の前期日程の募集人員に加えます。</p>
4. 入学者選抜方法 (1) 第1次選抜	<p>入学者の選抜は, 第1次選抜及び第2次選抜により行います。</p> <p>ア. 提出された調査書又は調査書に代わる書類及び志望理由書の総合評価により選抜を行います。 イ. 第1次選抜の合格者は, 募集人員の3倍程度とします。 ウ. 第1次選抜の結果は, 令和3(2021)年12月20日(月)頃に郵便で発送します。 エ. 第1次選抜の合格者には, 「総合令和4共通テスト成績請求票国公立総合型選抜用」貼付用台紙及び返信用封筒を送付します。</p>
(2) 第2次選抜	<p>第1次選抜の合格者に対し, 課題探求試験, 面接(試問を含む)及び令和4(2022)年度大学入学共通テストの成績の総合評価により選抜を行います。</p> <p>ア. 大学入学共通テスト ①令和4(2022)年度大学入学共通テストの詳細については, 大学入学共通テスト受験案内を参照してください。 ②令和4(2022)年度大学入学共通テストの受験を要する教科・科目(5教科7科目) ※64~67ページを必ず確認してください。 国 語 (国語) 地歴及び公民 (世界史B, 日本史B, 地理B, 「倫理, 政治・経済」から1) 地理歴史及び公民の科目において, 複数科目受験した場合の取扱いについては, 受験した科目のうち第1解答科目の得点を地理歴史及び公民の得点として採用します。 数 学 [(数学Ⅰ・数学A)と(数学Ⅱ・数学B, 簿記・会計, 情報関係基礎から1)] ただし, 簿記・会計, 情報関係基礎を選択解答できる者は, 高等学校又は中等教育学校においてこれらの科目を履修した者及び文部科学大臣の指定を受けた専修学校の高等課程の修了(見込み)者に限ります。 理 科 (物理, 化学) 外 国 語 (英語, ドイツ語, フランス語, 中国語, 韓国語から1)</p> <p>イ. 課題探求試験及び面接(試問を含む) ①課題探求試験の内容 地球資源および地球環境に関する問題を出題し, 持続可能な地球システムについての柔軟かつ創造的発想, 整理分析力, 論理的思考力, 表現力を評価します。 ②面接の内容 個人面接とし, 1人15分程度とします。 調査書又は調査書に代わる書類及び志望理由書を資料とし, 複数の審査員(3人以上)で地球資源および地球環境に関する質問を行い, 地球資源システム工学を学ぶ熱意及び適性・</p>

	<p>能力を評価します。</p> <p>③実施日時及び場所</p> <p>受験者は、総合型選抜受験票（総合Ⅱ）、令和4（2022）年度大学入学共通テスト受験票、筆記用具及び弁当等を持参の上、令和4（2022）年1月22日（土）9時30分までに集合してください。</p> <p>※集合場所等の詳細は、令和4（2022）年1月5日（水）頃、本学Webサイト上でお知らせします。</p> <p>月日：令和4（2022）年1月22日（土）</p> <p>時間：課題探求試験 10：00～12：00，13：00～15：30</p> <p>面接 13：30～16：00</p> <p>場所：工学部（伊都キャンパス）</p>												
(3) 合否判定の基準 ア. 第1次選抜	<p>調査書又は調査書に代わる書類を50点満点、志望理由書を50点満点で評価し、各評価を合わせて3段階（ABC）で総合評価します。</p>												
イ. 第2次選抜	<p>課題探求試験を100点満点、面接を100点満点で評価し、令和4（2022）年度大学入学共通テスト成績（100点満点）と合わせて3段階（ABC）で総合評価します。</p> <p>なお、「課題探求試験」、「面接」及び「大学入学共通テスト（各科目・教科）」の各得点のいずれかにおいて、本学科での修学に支障があると判断される場合、不合格となることがあります。</p> <p>大学入学共通テストの配点</p> <table border="0"> <tr><td>国語</td><td>100点</td></tr> <tr><td>地歴及び公民</td><td>50点</td></tr> <tr><td>数学</td><td>100点</td></tr> <tr><td>理科</td><td>100点</td></tr> <tr><td>外国語</td><td>100点</td></tr> <tr><td>合計</td><td>450点</td></tr> </table> <ul style="list-style-type: none"> ・英語はリスニングの成績も利用します。利用に当たっては、リーディング（100点満点）とリスニング（100点満点）の合計点を100点満点に換算します。 ・大学入学共通テストの成績は、合計点を100点満点に換算します。 	国語	100点	地歴及び公民	50点	数学	100点	理科	100点	外国語	100点	合計	450点
国語	100点												
地歴及び公民	50点												
数学	100点												
理科	100点												
外国語	100点												
合計	450点												

○土木工学科

1. アドミッションポリシー	安全で信頼性のある社会基盤の設計や建設, 快適で持続可能な都市の創造, 環境問題の解決方法, 防災技術について幅広く探求する意欲があり, 積極的に学習を進めることができる自主性を有する者を求めます。
2. 出願資格	<p>次の各項のいずれかに該当する者で, 本学工学部土木工学科が指定する令和4(2022)年度大学入学共通テストの教科・科目(英語のリスニングを含む。)を受験し, 持続可能な社会や都市の発展に貢献したいという強い意志と適性を持ち, 本学工学部土木工学科を第1志望とする者とします。</p> <p>(1) 高等学校若しくは中等教育学校を平成28(2016)年4月以降に卒業した者及び令和4(2022)年3月までに卒業見込みの者 (2) 通常の課程による12年の学校教育を平成28(2016)年4月以降に修了した者及び令和4(2022)年3月までに修了見込みの者 (3) 学校教育法施行規則第150条の規定により高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められる者で, 平成28(2016)年4月以降にこれに該当するもの及び令和4(2022)年3月までにこれに該当する見込みのもの (注意) 本選抜の趣旨から本学の実施する総合型選抜, 学校推薦型選抜, 国際入試(教育学部)との併願はできません。</p> <p>なお, 出願資格について不明な点がある場合は, 事前に九州大学学務部入試課入試第一係にお問い合わせください。</p>
3. 募集人員	4人 (注) 入学手続き者が募集人員に満たない場合は, その不足した人員を一般選抜の前期日程の募集人員に加えます。
4. 入学者選抜方法 (1) 第1次選抜	<p>入学者の選抜は, 第1次選抜及び第2次選抜により行います。</p> <p>ア. 提出された調査書又は調査書に代わる書類及び志望理由書の総合評価により選抜を行います。 イ. 第1次選抜の合格者は, 募集人員の3倍程度とします。 ウ. 第1次選抜の結果は, 令和3(2021)年12月20日(月)頃に郵便で発送します。 エ. 第1次選抜の合格者には, 「総合令和4 共通テスト成績請求票国公立総合型選抜用」貼付用台紙及び返信用封筒を送付します。</p>
(2) 第2次選抜	<p>第1次選抜の合格者に対し, 面接(試問を含む)及び令和4(2022)年度大学入学共通テストの成績の総合評価により選抜を行います。</p> <p>ア. 大学入学共通テスト ①令和4(2022)年度大学入学共通テストの詳細については, 大学入学共通テスト受験案内を参照してください。 ②令和4(2022)年度大学入学共通テストの受験を要する教科・科目(5教科7科目) ※64~67ページを必ず確認してください。 国語(国語) 地歴及び公民(世界史B, 日本史B, 地理B, 「倫理, 政治・経済」から1) 地歴歴史及び公民の科目において, 複数科目受験した場合の取扱いについては, 受験した科目のうち第1解答科目の得点を地歴歴史及び公民の得点として採用します。 数学〔(数学Ⅰ・数学A)と(数学Ⅱ・数学B, 簿記・会計, 情報関係基礎から1)〕 ただし, 簿記・会計, 情報関係基礎を選択解答できる者は, 高等学校又は中等教育学校においてこれらの科目を履修した者及び文部科学大臣の指定を受けた専修学校の高等課程の修了(見込み)者に限ります。 理科(物理, 化学) 外国語(英語, ドイツ語, フランス語, 中国語, 韓国語から1)</p> <p>イ. 面接(試問を含む) ①面接の内容 個人面接とし, 1人20分程度行います。 調査書又は調査書に代わる書類及び志望理由書を資料とし, 審査員3人程度で土木工学を学ぶ熱意及び適性・能力を評価します。 ②実施日時及び場所 受験者は, 総合型選抜受験票(総合Ⅱ), 令和4(2022)年度大学入学共通テスト受験票, 筆記用具及び弁当等を持参の上, 令和4(2022)年1月22日(土)9時00分までに集合してください。</p>

	<p>※集合場所等の詳細は、令和4(2022)年1月5日(水)頃、本学Webサイト上でお知らせします。</p> <p>月日：令和4(2022)年1月22日(土) 時間：面接 9:30~17:00 場所：工学部(伊都キャンパス)</p>
(3) 合否判定の基準 ア. 第1次選抜	<p>調査書又は調査書に代わる書類を50点満点、志望理由書を50点満点で評価し、各評価を合わせて3段階(ABC)で総合評価します。</p>
イ. 第2次選抜	<p>面接を100点満点、令和4(2022)年度大学入学共通テスト成績を100点満点とし、これらを3段階(ABC)で総合評価します。なお、「面接」及び「大学入学共通テスト(各科目・教科)」の各得点のいずれかにおいて、本学科での修学に支障があると判断される場合、不合格となる場合があります。</p> <p>大学入学共通テストの配点</p> <p>国語 100点 地歴及び公民 50点 数学 100点 理科 100点 外国語 100点 合計 450点</p> <ul style="list-style-type: none"> ・英語はリスニングの成績も利用します。利用に当たっては、リーディング(100点満点)とリスニング(100点満点)の合計点を100点満点に換算します。 ・大学入学共通テストの成績は、合計点を100点満点に換算します。

○建築学科

1. アドミッションポリシー	工学技術から社会・文化まで文理を問わず幅広い分野への関心と基礎的学力があり、洞察力と批判的な視点をもって課題を発見する力や論理的な思考に基づいた自らの考えを的確に他者に伝える力などの資質に優れ、建築学分野の専門家を目指して想像力と探求心をもって主体的に学習する意欲がある者を求めます。
2. 出願資格	<p>次の各項のいずれかに該当する者で、本学工学部建築学科が指定する令和4(2022)年度大学入学共通テストの教科・科目(英語のリスニングを含む。)を受験し、工学部建築学科の勉学に意欲がある者で、本学工学部建築学科を第1志望とする者としてします。</p> <p>(1)高等学校若しくは中等教育学校を平成28(2016)年4月以降に卒業した者及び令和4(2022)年3月までに卒業見込みの者 (2)通常の課程による12年の学校教育を平成28(2016)年4月以降に修了した者及び令和4(2022)年3月までに修了見込みの者 (3)学校教育法施行規則第150条の規定により高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められる者で、平成28(2016)年4月以降にこれに該当するもの及び令和4(2022)年3月までにこれに該当する見込みのもの (注意)本選抜の趣旨から本学の実施する総合型選抜、学校推薦型選抜、国際入試(教育学部)との併願はできません。</p> <p>なお、出願資格について不明な点がある場合は、事前に九州大学学務部入試課入試第一係にお問い合わせください。</p>
3. 募集人員	6人 (注)入学手続きが募集人員に満たない場合は、その不足した人員を一般選抜の前期日程の募集人員に加えます。
4. 入学者選抜方法 (1)第1次選抜	<p>入学者の選抜は、第1次選抜及び第2次選抜により行います。</p> <p>ア. 提出された調査書又は調査書に代わる書類及び志望理由書の総合評価により選抜を行います。 イ. 第1次選抜の合格者は、募集人員の3倍程度とします。 ウ. 第1次選抜の結果は、令和3(2021)年12月20日(月)頃に郵便で発送します。 エ. 第1次選抜の合格者には、「総合令和4共通テスト成績請求票国立総合型選抜用」貼付用台紙及び返信用封筒を送付します。</p>
(2)第2次選抜	<p>第1次選抜の合格者に対し、課題探求試験、面接(試問を含む)及び令和4(2022)年度大学入学共通テストの成績の総合評価により選抜を行います。</p> <p>ア. 大学入学共通テスト ①令和4(2022)年度大学入学共通テストの詳細については、大学入学共通テスト受験案内を参照してください。 ②令和4(2022)年度大学入学共通テストの受験を要する教科・科目(5教科6科目) ※64~67ページを必ず確認してください。 国語(国語) 地歴及び公民(世界史B、日本史B、地理B、「倫理、政治・経済」から1) 地理歴史及び公民の科目において、複数科目受験した場合の取扱いについては、受験した科目のうち第1解答科目の得点を地理歴史及び公民の得点として採用します。 数 学 [(数学Ⅰ・数学A)と(数学Ⅱ・数学B、簿記・会計、情報関係基礎から1)] ただし、簿記・会計、情報関係基礎を選択解答できる者は、高等学校又は中等教育学校においてこれらの科目を履修した者及び文部科学大臣の指定を受けた専修学校の高等課程の修了(見込み)者に限ります。 理 科 (物理) 理科②の科目において、複数科目受験した場合の取扱いについては、受験した科目のうち第1解答科目の得点を理科の得点として採用します。複数科目受験する場合は「物理」を第1解答科目としてください。 外 国 語 (英語、ドイツ語、フランス語、中国語、韓国語から1)</p> <p>イ. 課題探求試験及び面接(試問を含む) ①課題探求試験の内容 都市・建築・生活・環境に関連する社会的問題に関する課題1問を出題します。 文章や図表などを併用しながら、自身の解答をまとめる課題で、解答内容について受験者から説明してもらい、それに対する複数の審査員からの質疑に答えてもらいます。ただし、解答内容について、他の受験者との意見交換や質疑応答を行う場合もあります。 建築や都市を取り巻く現状に対する洞察力と建設的・批判的な視点を持って問題を発見す</p>

	<p>る力，論理的な思考力と自らの考えを的確に他者に伝える力，独創的な発想力と建築に対する意欲を評価します。</p> <p>②面接の内容 個人面接とし，1人5分程度行います。調査書又は調査書に代わる書類，志望理由書を資料とし，複数の審査員で志望理由書の内容に関する質問を行って，建築を学ぶ熱意及び適性を評価します。</p> <p>③実施日時及び場所 受験者は，総合型選抜受験票（総合Ⅱ），令和4（2022）年度大学入学共通テスト受験票，筆記用具及び弁当等を持参の上，令和4（2022）年1月22日（土）9時00分までに集合してください。 ※集合場所等の詳細は，令和4（2022）年1月5日（水）頃，本学 Web サイト上でお知らせします。</p> <p>月日：令和4（2022）年1月22日（土） 時間：課題探求試験及び面接 9:30～18:00 場所：イーストゾーン講義室（伊都キャンパス）</p>
(3) 合否判定の基準 ア. 第1次選抜	<p>調査書又は調査書に代わる書類を5段階，志望理由書を5段階で評価し，各評価を合わせて3段階（ABC）で総合評価します。</p>
イ. 第2次選抜	<p>課題探求試験を100点満点，面接を5段階で評価し，それぞれの成績順位と令和4（2022）年度大学入学共通テスト成績（800点満点）を参考として，3段階（ABC）で総合評価します。 なお，「課題探求試験の得点」，「面接の評価点」及び「大学入学共通テストの各教科・科目の得点または合計得点」のいずれかにおいて，本学科での修学に支障があると判断される場合，不合格となる場合があります。</p> <p>大学入学共通テストの配点 国語 200点 地歴及び公民 100点 数学 200点 理科 100点（物理） 外国語 200点 合計 800点 ・英語はリスニングの成績も利用します。</p>
5. その他	<p>入学前学習について 「数学Ⅲ」及び「化学」については，本学科の学習を進める上で必要な内容であるため，総合型選抜の合格者のうち「数学Ⅲ」及び「化学」を未履修の者には，入学前にそれらの学習を促す課題を課す予定としています。「数学Ⅲ」及び「化学」以外の名称の科目がそれらに相当する場合は，その旨を調査書に記載してください。</p>

芸術工学部

1. アドミッションポリシー

芸術工学部では、本学部の理念である「技術の人間化」に基づき、技術を人間生活に適切に利用するための道筋を設計する「高次のデザイナー」の養成を目的とし、以下のような学生を求めています。

- ・ 芸術工学に関連する様々な専門知識を修得し、社会の課題を発見・提起できる力を修得するために必要な基礎学力、論理的な思考能力とともに、美しさ、心地よさ、文化的な深みなどを感じ取れる感性を有すること。
- ・ 広い視野に立って他者と協力しながら課題解決へ向かう力を修得するために必要な、豊かな人間性、創造性、挑戦する精神を有すること。
- ・ 課題解決のためのプロセスを明確化し、実践する力を修得するために必要な、自ら問題を設定し、積極的に解決に向かう意欲を有すること。
- ・ 自らの感性や専門的知識を有効に活用し、考えを効果的に表現・伝達する力を修得するために必要な、国際的な志向性、多様性に対する好奇心と寛容性、柔軟な思考力を有すること。

これらに加えて、各コースにおいて次のような学生を求めています。

○ 環境設計コース

◆ 求める学生像

1. 多様化する環境に関する諸問題に対して、空間の広がりや、歴史性をふまえて、問題を解決するためにどのような提案をすべきか、自ら判断する意欲を有している。
2. 建築、都市、地域、ランドスケープ等に関する専門知識を習得するために必要な基礎学力を有している。
3. 環境を読み解く力、社会調査スキル、科学的思考力、表現能力、分析する力を修得するために必要な環境や事物を観察する能力、創造的な感性を有している。

◆ 求める学生像と学力3要素との関係

- ① 知識・技能：高等学校等における基礎的教科・科目の履修を通して獲得される知識・技能。継続的な学習を支える好奇心。特に上記の求める学生像の2に対応している。
- ② 思考力・判断力・表現力等の能力：多面的に考え、客観的に批判し、自分の言葉で人に伝える資質。鋭敏な観察能力と創造的な感性。特に上記の求める学生像の3に対応している。
- ③ 主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度：建築、ランドスケープ、歴史環境等の創造性に関わる環境設計関連分野への強い関心。多様性を尊重する態度、異なる考えに共感する寛容性。失敗を恐れない向上心。特に上記の求める学生像の1に対応している。

◆ 入学者選抜方法との関係

	①知識・技能	②思考力・判断力・表現力等の能力	③主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度
一般選抜	調査書 大学入学共通テスト 個別学力検査	個別学力検査	調査書
総合型選抜	調査書 大学入学共通テスト	実技	調査書 志望理由書

○ インダストリアルデザインコース

◆ 求める学生像

1. 人間の特性と論理的にデザインを創造する幅広い専門知識を修得するために必要な基礎学力を有している。
2. 人間とは何かを考え、人間の生活や社会を支える「製品」「生活環境」「サービス」「社会システム」の創造に対して強い意欲を有している。
3. 社会的視点を持って物事を考え、実践する努力を惜しまない意欲を有している。

◆ 求める学生像と学力3要素との関係

- ① 知識・技能：高等学校等における基礎的教科・科目の履修を通して獲得される知識・技能。継続的な学習を支える好奇心。特に上記の求める学生像1に対応している。
- ② 思考力・判断力・表現力等の能力：多面的に考え、客観的に批判し、自分の言葉で人に伝える資質。特に上記の求める学生像2に対応している。
- ③ 主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度：人間とは何かを考え、人間の生活や社会を支える「製品」「生活環境」「サービス」「社会システム」を創造することへの関心。多様性を尊重する態度、異なる考えに共感する寛容性。特に上記の求める学生像3に対応している。

◆ 入学者選抜方法との関係

	①知識・技能	②思考力・判断力・表現力等の能力	③主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度
一般選抜	調査書 大学入学共通テスト 個別学力検査	個別学力検査	調査書
総合型選抜	調査書 大学入学共通テスト	実技	調査書 志望理由書
学校推薦型選抜	推薦書 調査書 大学入学共通テスト 面接	推薦書 志望理由書 面接	推薦書 調査書 志望理由書 面接

○ 未来構想デザインコース

◆ 求める学生像

1. 近い将来の我々の社会のありように関心を持ち、既成概念にとらわれることなく、新たなデザインの分野の開拓や表現活動への挑戦と創造への強い意欲を有している。
2. よりよい社会を構想するために、芸術、技術、思想に関する知識と、自然や社会を数理科学的に捉える生命科学、情報科学に関する知識を修得するために必要な基礎学力を有している。
3. 社会的な課題に関心を持ち、論理的な思考力と実証的な志向性を有している。

◆ 求める学生像と学力3要素との関係

- ① 知識・技能：高等学校等における基礎的教科・科目の履修を通して獲得される知識・技能。特に上記の求める学生像の2に対応している。
- ② 思考力・判断力・表現力等の能力：多面的に考え、客観的に批判し、自分の言葉で人に伝える資質。上記の求める学生像の3に対応している。
- ③ 主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度：未来を構想し、デザインを通して実現することへの関心。多様性を尊重する態度、異なる考えに共感する寛容性。上記の求める学生像の1及び3に対応している。

◆ 入学者選抜方法との関係

	①知識・技能	②思考力・判断力・表現力等の能力	③主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度
一般選抜	調査書 大学入学共通テスト 個別学力検査	個別学力検査	調査書
総合型選抜	調査書 大学入学共通テスト	表現・プレゼンテーション・対話・レポート	調査書 対話・レポート 志望理由書
学校推薦型選抜	推薦書 調査書 自己活動評価書 小論文	推薦書 調査書 作文 自己活動評価書 小論文 面接	推薦書 調査書 作文 自己活動評価書 面接

○ **メディアデザインコース**

◆ 求める学生像

1. メディアとコミュニケーションに関わるデザインと芸術的表現に深い意欲を有している。
2. メディアとコミュニケーションに関わるデザインの知識，数理科学的知識，人間の心理や知的財産に関する知識，芸術と文化に関わる知識を修得するために必要な基礎学力を有している。
3. メディアとコミュニケーションに関わるデザイン，コンテンツ創成に関する基礎的な表現能力を有している。

◆ 求める学生像と学力3要素との関係

- ① 知識・技能：高等学校等における理系分野の基礎的教科・科目の履修を通してメディアデザインの教育を受けるうえで必要な基礎的学力を有している。特に上記の求める学生像の2に対応している。
- ② 思考力・判断力・表現力等の能力：：メディアとコミュニケーションに関わるデザインを客観的に捉え，創造的に実践するうえで必要な論理的思考能力と，基礎的な表現能力を有している。特に上記の求める学生像の3に対応している。
- ③ メディアとコミュニケーションに関わるデザインと芸術的表現への強い関心：多様な価値を尊重し，様々な創造的表現に関心を有している。特に上記の求める学生像の1に対応している。

◆ 入学者選抜方法との関係

	①知識・技能	②思考力・判断力・表現力等の能力	③主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度
一般選抜	調査書 大学入学共通テスト 個別学力検査	個別学力検査	調査書
総合型選抜	調査書 大学入学共通テスト	実技	調査書 志望理由書

○ **音響設計コース**

◆ 求める学生像

1. 音に関連する芸術，科学，技術の幅広い分野に関心をもち，専門的知識を自発的に修得する意欲を有している。
2. 音響設計の専門家として必要な音に対する感性と，音に関連する文化，環境，情報の各分野についての専門的な知識を修得するための基礎学力を有している。
3. 音響・音楽などに関する強い関心や有意義な経験を持ち，芸術的感性を有して個性豊かであるとともに，音響設計コースにおいて自主的に修学する意欲を有している。

◆ 求める学生像と学力3要素との関係

- ① 知識・技能：高等学校等における基礎的教科・科目の履修を通して獲得される知識・技能。高等学校で履修する科目，特に，数学，物理，外国語の基礎知識を確実に習得していること。上記の求める学生像の2に対応している。
- ② 思考力・判断力・表現力等の能力：：多面的に考え，客観的に批判し，自分の言葉で人に伝える資質。入学後の修学に必要な基礎学力に加えて，論理的な思考能力，数理的思考能力，問題解決能力，独創性，表現力を有していること。上記の求める学生像の3に対応している。
- ③主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度：多様性を尊重する態度，異なる考えに共感する寛容性。音に関連する芸術，科学，技術の幅広い分野に関心。音響・音楽に関する様々な活動など，有意義で実践的な経験を有していること。音楽に関する芸術的感性を有していること。上記の求める学生像の1，3に対応している。

◆ 入学者選抜方法との関係

	①知識・技能	②思考力・判断力・表現力等の能力	③主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度
一般選抜	大学入学共通テスト 個別学力検査	個別学力検査	
総合型選抜	調査書 大学入学共通テスト	小論文	調査書 個人面接

	環境設計コース	インダストリアル デザインコース	未来構想 デザインコース	メディア デザインコース	音響設計コース
2. 出願資格	<p>次の各項のいずれかに該当する者で、本学の芸術工学部芸術工学科当該志望コースが指定する令和4（2022）年度大学入学共通テストの教科・科目（英語のリスニングを含む。）を受験し、芸術工学部芸術工学科当該志望コースの勉学に意欲のある者で本学芸術工学部芸術工学科当該志望コースを第1志望とする者としてします。</p> <p>(1) 高等学校若しくは中等教育学校を平成28（2016）年4月以降に卒業した者及び令和4（2022）年3月までに卒業見込み者</p> <p>(2) 通常の課程による12年の学校教育を平成28（2016）年4月以降に修了した者及び令和4（2022）年3月までに修了見込みの者</p> <p>(3) 学校教育法施行規則第150条の規定により高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められる者で、平成28（2016）年4月以降にこれに該当するもの及び令和4（2022）年3月までにこれに該当する見込みのもの</p> <p>なお、出願資格について不明な点がある場合は、事前に九州大学学務部入試課入試第一係にお問い合わせください。</p> <p>(注意) 未来構想デザインコースの総合型選抜に出願をした場合であっても未来構想デザインコースの学校推薦型選抜に出願することができますが、学校推薦型選抜の最終合格者となった場合この選抜の第一次選抜の合格者とはなり得ません。その他のコースについては、本選抜の趣旨から本学の実施する総合型選抜、学校推薦型選抜、国際入試（教育学部）との併願はできません。</p>				
3. 募集人員	7人	16人	8人	20人	5人
	(注) 入学手続者が募集人員に満たない場合は、その不足した人員を一般選抜の前期日程の募集人員に加えます。				
4. 入学者選抜方法 (1) 第1次選抜	<p>入学者の選抜は、第1次選抜及び第2次選抜により行います。</p> <p>ア. 提出された調査書又は調査書に代わる書類及び志望理由書の総合評価により選抜を行います。</p> <p>イ. 第1次選抜の合格者は募集人員の4倍程度とします。</p> <p>ウ. 第1次選抜の結果は、令和3（2021）年12月20日（月）頃に郵便で発送します。</p> <p>エ. 第1次選抜の合格者には、「総合令和4共通テスト成績請求票国公立総合型選抜用」貼付用台紙及び返信用封筒を送付します。</p>				
(2) 第2次選抜	<p>第1次選抜の合格者に対し、実技及び令和4（2022）年度大学入学共通テストの成績の総合評価により選抜を行います。</p>	<p>第1次選抜の合格者に対し、実技及び令和4（2022）年度大学入学共通テストの成績の総合評価により選抜を行います。</p>	<p>第1次選抜の合格者に対し、実技（表現とプレゼンテーション、対話、レポートを含む）及び令和4（2022）年度大学入学共通テストの成績の総合評価により選抜を行います。</p>	<p>第1次選抜の合格者に対し、実技及び令和4（2022）年度大学入学共通テストの成績の総合評価により選抜を行います。</p>	<p>第1次選抜の合格者に対し、小論文、実技を含む面接及び令和4（2022）年度大学入学共通テストの成績の総合評価により選抜を行います。</p>
	<p>ア. 大学入学共通テスト</p> <p>①令和4（2022）年度大学入学共通テストの詳細については、大学入学共通テスト受験案内を参照してください。</p> <p>②令和4（2022）年度大学入学共通テストの受験を要する教科・科目（5教科・7科目）</p> <p>※64～67ページを必ず確認してください。</p> <p>国語（国語）</p> <p>地歴及び公民（世界史B、日本史B、地理B、「倫理、政治・経済」から1）</p> <p>地理歴史及び公民の科目において、複数科目受験した場合の取扱いについては、受験した科目のうち第1解答科目の得点を地理歴史及び公民の得点として採用します。</p> <p>数学〔（数学Ⅰ・数学A）と（数学Ⅱ・数学B、簿記・会計、情報関係基礎から1）〕</p> <p>ただし、簿記・会計、情報関係基礎を選択解答できる者は、高等学校又は中等教育学校においてこれらの科目を履修した者及び文部科学大臣の指定を受けた専修学校の高等課程の修了（見込み）者に限ります。</p> <p>理科（物理、化学、生物、地学から2）</p> <p>外国語（英語、ドイツ語、フランス語、中国語、韓国語から1）</p>				
	<p>イ. 実技</p> <p>①資料の理解</p> <p>1. 受験生に対し30分程度の時間で、「ル・コルビュジェ」についての資料提示を行います。</p>	<p>イ. 実技</p> <p>①実技の内容</p> <p>与えられた材料を使って、自ら設定したテーマにもとづいて構成し、それを描画し、なぜそのような構成としたかを文章で説明</p>	<p>イ. 実技</p> <p>①表現とプレゼンテーション</p> <p>表現とは、平面や立体の構成による表現、パフォーマンスや言葉による表現を指します。テーマに沿って表現を準備し、そ</p>	<p>イ. 実技</p> <p>①実技の内容</p> <p>造形・描画表現及びそれに伴う論述を課し、観察力、表現力及び論理的思考能力を評価します。</p>	<p>イ. 小論文及び実技を含む面接</p> <p>①小論文の内容</p> <p>英文、数式を含む長文を提示して出題することがあります。英文読解力、数理的思考力、問題解決能力、独創性、表現力を総合</p>

<p>2. 提示された資料について理解したことを記録します。資料提示の内容についての理解度を評価します。</p> <p>②制作</p> <ol style="list-style-type: none"> ①を踏まえ、与えられた材料を使って立体を制作します。 その立体を描写します。 制作意図について論述します。 	<p>してもらいます。構成、描画、文章から発想力、表現力、論理性等を総合的に評価します。</p>	<p>れをプレゼンテーションします。プレゼンテーションは3分程度で、方法は自由です。</p> <p>②対話 同一のテーマについてグループで話し合います。自分や他人の表現を理解し、その表現が更によいものになるよう、互いに考えを述べ合います。</p> <p>③レポート レポートとは、表現・プレゼンテーション、および対話をふまえて、その生成の経緯や、それに基づく自分の思考の展開について、文章にまとめます。</p> <p>表現やコミュニケーションに関する高度な能力を有することは望ましいのですが、本試験の評価においては、そのような表現能力だけでなく、表現や発想の独創性、および論理や思考の深さなどをより重視し、「実技」全体を通じて評価します</p>		<p>的に評価します。</p> <p>②実技を含む面接の内容 音響設計コースのアドミッションポリシーを理解し、受験者自身が音響設計コースで学び得る能力の持ち主であることを「実技」によってアピールします。実技とは、楽器演奏等の創造的なパフォーマンス、制作した作品の提示、音響機器等の設計制作物の提示などを指します。口述による解説を含めることも可能です。 受験者は、はじめに5分程度の「実技」を行います。その後、審査員が実技などに関する専門的な質問を行います。実技を含む面接の時間は1人15分です。 *次の事項をあらかじめ周知します。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・面接会場は、広さ約140㎡の録音スタジオです。 ・面接会場には、楽器としてグランドピアノ、機器としてマイクロフォン（1本）、ミキサー（2チャンネルステレオ入出力）、CDプレーヤーとDVDプレーヤー、音響映像提示装置としてスピーカー（2チャンネルステレオ）とプロジェクターを用意します。 ・それ以外の楽器及び機器などは受験者が各自持参してください。 ・用意された楽器、機器、または持参可能な楽器、機器などの範囲で「実技」を行うようにしてください。 ・受験者以外が試験室へ入室することは認めません。
<p>③実施日時及び場所 受験者は、総合型選抜受験票（総合Ⅱ）、令和4（2022）年度大学入学共通テスト受験票、筆記用具及び弁当等を持参の上、令和4（2022）年1月22日（土）10時30分までに芸術工学部試験場に集合してください。</p> <p>月日：1月22日（土） 時間：実技① 11：00～12：00 実技② 13：30～16：30</p>	<p>②実施日時及び場所 受験者は、総合型選抜受験票（総合Ⅱ）、令和4（2022）年度大学入学共通テスト受験票、筆記用具等を持参の上、4（2022）年1月22日（土）13時までに芸術工学部試験場に集合してください。</p> <p>月日：1月22日（土） 時間：実技 13：30～17：00 場所：芸術工学部（詳細は、1月21</p>	<p>②実施日時及び場所 受験者は、総合型選抜受験票（総合Ⅱ）、令和4（2022）年度大学入学共通テスト受験票、筆記用具等を持参の上、令和4（2022）年1月22日（土）9時30分までに芸術工学部試験場に集合してください。</p> <p>月日：1月22日（土） 時間：実技（表現とプレゼンテーション、対話、レポートを含む）</p>	<p>②実施日時及び場所 受験者は、総合型選抜受験票（総合Ⅱ）、令和4（2022）年度大学入学共通テスト受験票、筆記用具等を持参の上、令和4（2022）年1月22日（土）13時までに芸術工学部試験場に集合してください。</p> <p>月日：1月22日（土） 時間：実技 13：30～17：30 場所：芸術工学部（詳細は、1月21</p>	<p>②実施日時及び場所 受験者は、総合型選抜受験票（総合Ⅱ）、令和4（2022）年度大学入学共通テスト受験票、筆記用具等を持参の上、令和4（2022）年1月22日（土）9時00分までに芸術工学部試験場に集合してください。</p> <p>月日：1月22日（土） 時間：小論文9：30～12：00 実技を含む面接</p>

	場所：芸術工学部（詳細は、1月21日（金）に芸術工学部多次元デザイン実験棟に掲示します。）	日（金）に芸術工学部多次元デザイン実験棟に掲示します。）	10：00～16：00 （12：30～13：45は休憩時間） 場所：芸術工学部（詳細は、1月21日（金）に芸術工学部多次元デザイン実験棟に掲示します。）	日（金）に芸術工学部多次元デザイン実験棟に掲示します。）	13：00～19：00 場所：芸術工学部（詳細は、1月21日（金）に芸術工学部多次元デザイン実験棟に掲示します。）																																																												
(3) 合否判定の基準 ア. 第1次選抜 イ. 第2次選抜	調査書又は調査書に代わる書類を100点満点で、志望理由書を200点満点で評価し、各評価を合わせて3段階（ABC）で総合評価します。																																																																
	<p>実技を250点満点で評価し、令和4（2022）年度大学入学共通テストの成績（500点満点）と合わせて3段階（ABC）で総合評価します。</p> <p>大学入学共通テストの配点</p> <table border="1"> <tr><td>国語</td><td>100点</td></tr> <tr><td>地歴及び公民</td><td>100点</td></tr> <tr><td>数学</td><td>100点</td></tr> <tr><td>理科</td><td>100点</td></tr> <tr><td>外国語</td><td>100点</td></tr> <tr><td>合計</td><td>500点</td></tr> </table> <ul style="list-style-type: none"> 英語はリスニングの成績も利用します。利用に当たっては、リーディング（100点満点）とリスニング（100点満点）の合計点を100点満点に換算します。 	国語	100点	地歴及び公民	100点	数学	100点	理科	100点	外国語	100点	合計	500点	<p>実技を250点満点で評価し、令和4（2022）年度大学入学共通テストの成績（500点満点）と合わせて3段階（ABC）で総合評価します。</p> <p>大学入学共通テストの配点</p> <table border="1"> <tr><td>国語</td><td>100点</td></tr> <tr><td>地歴及び公民</td><td>100点</td></tr> <tr><td>数学</td><td>100点</td></tr> <tr><td>理科</td><td>100点</td></tr> <tr><td>外国語</td><td>100点</td></tr> <tr><td>合計</td><td>500点</td></tr> </table> <ul style="list-style-type: none"> 英語はリスニングの成績も利用します。利用に当たっては、リーディング（100点満点）とリスニング（100点満点）の合計点を100点満点に換算します。 	国語	100点	地歴及び公民	100点	数学	100点	理科	100点	外国語	100点	合計	500点	<p>実技（表現とプレゼンテーション、対話、レポートを含む）を250点満点で評価し、令和4（2022）年度大学入学共通テストの成績（500点満点）と合わせて3段階（ABC）で総合評価します。</p> <p>大学入学共通テストの配点</p> <table border="1"> <tr><td>国語</td><td>100点</td></tr> <tr><td>地歴及び公民</td><td>100点</td></tr> <tr><td>数学</td><td>100点</td></tr> <tr><td>理科</td><td>100点</td></tr> <tr><td>外国語</td><td>100点</td></tr> <tr><td>合計</td><td>500点</td></tr> </table> <ul style="list-style-type: none"> 英語はリスニングの成績も利用します。利用に当たっては、リーディング（100点満点）とリスニング（100点満点）の合計点を100点満点に換算します。 	国語	100点	地歴及び公民	100点	数学	100点	理科	100点	外国語	100点	合計	500点	<p>実技を250点満点で評価し、令和4（2022）年度大学入学共通テストの成績（500点満点）と合わせて3段階（ABC）で総合評価します。</p> <p>大学入学共通テストの配点</p> <table border="1"> <tr><td>国語</td><td>100点</td></tr> <tr><td>地歴及び公民</td><td>100点</td></tr> <tr><td>数学</td><td>100点</td></tr> <tr><td>理科</td><td>100点</td></tr> <tr><td>外国語</td><td>100点</td></tr> <tr><td>合計</td><td>500点</td></tr> </table> <ul style="list-style-type: none"> 英語はリスニングの成績も利用します。利用に当たっては、リーディング（100点満点）とリスニング（100点満点）の合計点を100点満点に換算します。 	国語	100点	地歴及び公民	100点	数学	100点	理科	100点	外国語	100点	合計	500点	<p>小論文を400点満点で、実技を含む面接を400点満点で評価し、令和4（2022）年度大学入学共通テストの成績（500点満点）と合わせて3段階（ABC）で総合評価します。</p> <p>大学入学共通テストの配点</p> <table border="1"> <tr><td>国語</td><td>100点</td></tr> <tr><td>地歴及び公民</td><td>100点</td></tr> <tr><td>数学</td><td>100点</td></tr> <tr><td>理科</td><td>100点</td></tr> <tr><td>外国語</td><td>100点</td></tr> <tr><td>合計</td><td>500点</td></tr> </table> <ul style="list-style-type: none"> 英語はリスニングの成績も利用します。利用に当たっては、リーディング（100点満点）とリスニング（100点満点）の合計点を100点満点に換算します。 	国語	100点	地歴及び公民	100点	数学	100点	理科	100点	外国語	100点	合計	500点
国語	100点																																																																
地歴及び公民	100点																																																																
数学	100点																																																																
理科	100点																																																																
外国語	100点																																																																
合計	500点																																																																
国語	100点																																																																
地歴及び公民	100点																																																																
数学	100点																																																																
理科	100点																																																																
外国語	100点																																																																
合計	500点																																																																
国語	100点																																																																
地歴及び公民	100点																																																																
数学	100点																																																																
理科	100点																																																																
外国語	100点																																																																
合計	500点																																																																
国語	100点																																																																
地歴及び公民	100点																																																																
数学	100点																																																																
理科	100点																																																																
外国語	100点																																																																
合計	500点																																																																
国語	100点																																																																
地歴及び公民	100点																																																																
数学	100点																																																																
理科	100点																																																																
外国語	100点																																																																
合計	500点																																																																

(試験場で受験する場合の注意事項)

1. 遠方からの受験者は、風雪害等による交通機関の遅れ等を考慮し、日程に十分ゆとりをもって行動してください。
2. 遅刻による試験室への入室限度時刻は、試験開始後30分です。なお、交通機関の事故又はやむを得ない事由により、試験開始後30分以上遅刻したものは、試験監督者等にその旨申し出てください。
3. 試験では、黒鉛筆、シャープペンシル（黒）、消しゴム、手動式の鉛筆削り、時計（時計機能だけのもの）のみ使用できます。

農 学 部

1. アドミッションポリシー

◆求める学生像

農学部では、生物生産、生物機能、生物環境等の学問分野において専門性及び技術を習得し、課題解決能力と国際的視野を併せ持つ人材を育成することを主眼とした教育を行っています。そのために、農学部では以下のような学生を求めています。

- ①生物生産、生物機能、生物環境等の農学関連分野に強い関心を有し、将来これらの分野で活躍を目指す意欲的な学生を求めています。
- ②農学部の教育・研究は、自然科学から社会科学にまで及ぶ広範な基礎科学と応用科学に立脚しているので、幅広い教養と専門的知識とともに修学できるバランス感覚を備えた学生を求めています。
- ③国際的に活躍する土台となる高度な語学能力を持ち、自己の語学能力の向上に熱心な学生を求めています。

◆求める学生像と学力3要素との関連

- ①知識・技能：高等学校等における基礎的教科・科目の履修を通して獲得される知識・技能。特に、大学での生物、化学、物理等の学習に必要な理系科目の十分な素養と基本的な英語力。
- ②思考力・判断力・表現力等の能力：多面的に考え、客観的に批判し、自分の言葉で人に伝える資質。特に物事を理論的に把握する能力。
- ③主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度：生物生産、生物機能、生物環境等の農学関連分野への強い関心。多様性を尊重する態度、異なる考えに共感する寛容性。他人の意見を尊重しつつも積極的に議論する姿勢。

◆入学者選抜方法

求める学生像と学力3要素と入学者選抜方法との関係については、「選抜方法に関する別表」のとおりである。

	①知識・技能	②思考力・判断力・表現力等の能力	③主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度
一般選抜	大学入学共通テスト 個別学力検査	個別学力検査	調査書
総合型選抜	大学入学共通テスト	小論文 個人面接	志望理由書 個人面接 調査書
国際型選抜	大学入学共通テスト 統一試験 (EJU, SAT, GCE 等)	個人面接	志望理由書 個人面接

2. 出願資格

次の各項のいずれかに該当する者で、本学農学部が指定する令和 4（2022）年度大学入学共通テストの教科・科目（英語のリスニングを含む。）を受験し、本学農学部を第 1 志望とする者としてします。

- (1) 高等学校若しくは中等教育学校を令和 2（2020）年 4 月以降に卒業した者及び令和 4（2022）年 3 月までに卒業見込みの者
- (2) 通常の課程による 12 年の学校教育を令和 2（2020）年 4 月以降に修了した者及び令和 4（2022）年 3 月までに修了見込みの者
- (3) 学校教育法施行規則第 150 条の規定により高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められる者で、令和 2（2020）年 4 月以降にこれに該当するもの及び令和 4（2022）年 3 月までにこれに該当する見込みのもの

なお、出願資格について不明な点がある場合は、事前に九州大学学務部入試課入試第一係にお問い合わせください。

(注意) 本選抜の趣旨から本学の実施する総合型選抜、学校推薦型選抜、国際入試（教育学部）との併願はできません。

3. 募集人員

24人

(注) 合格者又は入学手続き者が募集人員に満たない場合は、その不足した人員を一般選抜の前期日程の募集人員に加えます。

4. 入学者選抜方法

入学者の選抜は、第 1 次選抜及び第 2 次選抜により行います。

(1) 第 1 次選抜

ア. 提出された調査書又は調査書に代わる書類及び志望理由書の総合評価により選抜を行います。

イ. 第 1 次選抜の合格者は、募集人員の 3 倍程度とします。

ウ. 第 1 次選抜の結果は、令和 3（2021）年 12 月 20 日（月）頃に郵便で発送します。

エ. 第 1 次選抜の合格者には「**総合**令和 4 共通テスト成績請求票国公立総合型選抜用」貼付用台紙及び返送用封筒を送付します。

(2) 第 2 次選抜

第 1 次選抜の合格者に対し、小論文、面接及び令和 4（2022）年度大学入学共通テストの成績の総合評価により選抜を行います。

ア. 大学入学共通テスト

① 令和 4（2022）年度大学入学共通テストの詳細については、大学入学共通テスト受験案内を参照してください。

② 令和 4（2022）年度大学入学共通テストの受験を要する教科・科目（5 教科 7 科目）

※64～67 ページを必ず確認してください。

国 語（国語）

地歴及び公民 (世界史 B, 日本史 B, 地理 B, 現代社会, 倫理, 政治・経済, (倫理, 政治・経済) から 1)

地理歴史及び公民の科目において、複数科目受験した場合の取扱いについては、受験した科目のうち第 1 解答科目の得点を地理歴史及び公民の得点として採用します。

数 学 [(数学 I・数学 A) と (数学 II・数学 B, 簿記・会計, 情報関係基礎から 1)]

ただし、簿記・会計, 情報関係基礎を選択解答できる者は、高等学校又は中等教育学校においてこれらの科目を履修した者及び文部科学大臣の指定を受けた専修学校の高等課程の修了(見込み)者に限ります。

理 科 (物理, 化学, 生物, 地学から 2)

外 国 語 (英語, ドイツ語, フランス語, 中国語, 韓国語から 1)

イ. 小論文及び面接

① 小論文の内容

設問に対する論述を行うものとします。論理的能力及び勉学・研究への潜在能力の観点から評価します。

② 面接の内容

面接は、個人面接とし、1 人 20 分程度行います。

調査書又は調査書に代わる書類, 志望理由書及び小論文のテーマを資料とし、審査員 3 名で農学部で学ぶ適性能力及び勉学・研究に対する熱意を評価します。

③ 実施日時及び場所

受験者は、総合型選抜受験票(総合Ⅱ)及び令和 4(2022)年度大学入学共通テスト受験票, 筆記用具及び弁当等を持参の上、令和 4(2022)年 1 月 22 日(土) 8 時 30 分までに九州大学伊都キャンパス農学部試験場に集合してください。

※集合場所の詳細は、令和 4(2022)年 1 月 5 日(水)以降、本学 Web サイト上でお知らせします。

④ 受験上の注意

遅刻による試験室への入室限度時刻は、試験開始後 30 分です。なお、交通機関の事故又はやむを得ない事由により、試験開始後 30 分以上遅刻したものは、試験監督者に申し出てください。

月 日	時 間	場 所
1 月 22 日 (土)	小論文	9 : 00 ~ 11 : 00
	面 接	13 : 30 ~ 17 : 00
		九州大学伊都キャンパス 農学部試験場
		当日, 各人に通知します。

(3) 合否判定の基準

ア. 第 1 次選抜

調査書又は調査書に代わる書類, 志望理由書をそれぞれ 150 点満点で評価し、各評価を合わせて 3 段階 (A B C) で総合評価します。

イ. 第 2 次選抜

小論文 (300 点満点), 面接 (300 点満点), 及び令和 4 (2022) 年度大学入学共通テスト試験の

成績（400 点満点）を合わせて 3 段階（A B C）で総合評価します。

- 大学入学共通テストの配点

国 語	地歴及び公民	数 学	理 科	外 国 語	合 計
50 点	50 点	100 点	100 点	100 点	400 点

- 英語はリスニングの成績も利用します。利用に当たっては、リーディング（100 点満点）とリスニング（100 点満点）の合計点を 100 点満点に換算します。

工 学 部	量子物理工学科	◎	○	○	○	○	○	○	○	○	◎	◎	△	△	
		1	1								1	1			
	船舶海洋工学科	◎	○	○	○	○	○	○	○	○	◎	◎	△	△	
		1	1								1	1			
	地球資源システム工学科	◎	○	○	○	○	○	○	○	○	◎	◎	△	△	
	1	1								1	1				
	土木工学科	◎	○	○	○	○	○	○	○	◎	◎	△	△		
		1	1								1	1			
	建築学科	◎	○	○	○	○	○	○	○	◎	◎	△	△		
		1	1								1	1			
芸 術 工 学 部	芸 術 工 学 科	環境設計コース	◎	○	○	○	○	○	○	○	◎	◎	△	△	
			1	1								1	1		
		インダストリアル デザインコース	◎	○	○	○	○	○	○	○	◎	◎	△	△	
			1	1								1	1		
		未来構想 デザインコース	◎	○	○	○	○	○	○	○	◎	◎	△	△	
	1	1								1	1				
		メディア デザインコース	◎	○	○	○	○	○	○	◎	◎	△	△		
			1	1								1	1		
		音響設計コース	◎	○	○	○	○	○	○	◎	◎	△	△		
			1	1								1	1		
農	学	部	◎	○	○	○	○	○	○	◎	◎	△	△		
			1	1								1	1		

(注)

- ◎印は必須科目，○印は選択科目，△印は指定された者のみ選択解答できる科目を示します。
- 地理歴史及び公民の科目において，複数科目受験した場合の取扱いについて
地理歴史及び公民の受験科目を1科目と指定している場合は，受験した科目のうち第1解答科目の得点を地理歴史又は公民の得点として採用します。
なお，本学が指定している科目を第1解答科目で受験せず，第2解答科目で受験した場合，その得点は0点として取り扱いますので，十分に注意してください。
ただし，同一名称を含む選択できない科目を受験した場合，第2解答科目は0点として取り扱わず，出願無資格とします。
(例：学部学科が指定している科目が「世界史B」の場合，第1解答科目で「世界史A」，第2解答科目で「世界史B」を受験した場合などは出願無資格とします。)
- 「簿記・会計」，「情報関係基礎」を選択解答できる者は，高等学校又は中等教育学校においてこれらの科目を履修した者及び文部科学大臣の指定を受けた専修学校の高等課程の修了（見込み）者に限りません。

令和4（2022）年度大学入学共通テストの受験を要する教科・科目一覧

大学入学共通テスト 出題 教科・科目		理 科								外 国 語					
		①				②				英 語	ド イ ツ 語	フ ラ ン ス 語	中 国 語	韓 国 語	
		物 理 基 礎	化 学 基 礎	生 物 基 礎	地 学 基 礎	物 理	化 学	生 物	地 学						
学	部	○	○	○	○	(○)	(○)	(○)	(○)	○	○	○	○	○	
		2				(2)				1					
法	部	○	○	○	○	(○)	(○)	(○)	(○)	○	○	○	○	○	
		2				(2)				1					
経 済	部	○	○	○	○	(○)	(○)	(○)	(○)	○	○	○	○	○	
		2				(2)				1					
理 学 部	物 理 学 科	△	△	△	△	◎	○	○	○	◎	△	△	△	△	
			2								1				
	化 学 科	△	△	△	△	○	◎	○	△	○	○	○	○	○	
			2								1				
	地 球 惑 星 学 科	△	△	△	△	○	○	○	○	◎	△	△	△	△	
		2								1					
数 学 科	数 学 科	△	△	△	△	◎	○	○	△	◎	△	△	△	△	
			2								1				
生 物 学 科	生 物 学 科	△	△	△	△	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
			2								1				
	看 護 学 専 攻	△	△	△	△	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
		1								1					
医 学 部	保 健 学 科	△	△	△	△	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	放 射 線 技 術 学 科 専 攻	△	△	△	△	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
		2								1					
検 査 技 術 学 科 専 攻	検 査 技 術 学 科 専 攻	△	△	△	△	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
			2								1				
菌 学 部		△	△	△	△	○	○	○	△	○	○	○	○	○	
		2								1					
工 学 部	電 気 情 報 工 学 科	△	△	△	△	◎	◎	△	△	○	○	○	○	○	
			2								1				
	材 料 工 学 科	△	△	△	△	◎	◎	△	△	◎	△	△	△	△	
			2								1				
	応 用 化 学 科	△	△	△	△	◎	◎	△	△	○	○	○	○	○	
			2								1				
	化 学 工 学 科	△	△	△	△	◎	◎	△	△	○	○	○	○	○	
		2								1					
融 合 基 礎 工 学 科 ス ー ス	融 合 基 礎 工 学 科 ス ー ス	△	△	△	△	◎	◎	△	△	○	○	○	○	○	
			2								1				
	融 合 機 械 電 気 工 学 科 ス ー ス	△	△	△	△	◎	◎	△	△	○	○	○	○	○	
		2								1					
機 械 工 学 科		△	△	△	△	◎	◎	△	△	○	○	○	○	○	
		2								1					

工 学 部	量子物理工学科	△	△	△	△	◎	◎	△	△	◎	△	△	△	△
		2							1					
	船舶海洋工学科	△	△	△	△	◎	◎	△	△	○	○	○	○	○
		2							1					
	地球資源システム工学科	△	△	△	△	◎	◎	△	△	○	○	○	○	○
2							1							
土 木 工 学 科	△	△	△	△	◎	◎	△	△	○	○	○	○	○	
	2							1						
建 築 学 科	△	△	△	△	◎	△	△	△	○	○	○	○	○	
	1							1						
芸 術 工 学 部	環 境 設 計 コー ス	△	△	△	△	○	○	○	○	○	○	○	○	○
		2							1					
	イ ン ダ ス ト リ ア ル デ ザ イ ン コー ス	△	△	△	△	○	○	○	○	○	○	○	○	○
		2							1					
	未 来 構 想 デ ザ イ ン コー ス	△	△	△	△	○	○	○	○	○	○	○	○	○
2							1							
メ デ イ ア デ ザ イ ン コー ス	△	△	△	△	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	2							1						
音 響 設 計 コー ス	△	△	△	△	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	2							1						
農 学 部	△	△	△	△	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	2							1						

(注)

- ◎印は必須科目，○印は選択科目，△印は指定された者のみ選択解答できる科目を示します。
- 大学入学共通テストの理科において、「基礎を付した科目」とは，物理基礎，化学基礎，生物基礎，地学基礎を指し，「基礎を付していない科目」とは，物理，化学，生物，地学を指します。
大学入学共通テストの理科において，「基礎を付した科目」2科目を指定している場合に，「基礎を付していない科目」を選択した場合は次のとおり取扱います。
 - ①「基礎を付した科目」の中から2科目と，「基礎を付していない科目」から1科目を選択した場合は，選択した基礎を付した2科目の成績を採用します。
 - ②「基礎を付していない科目」から2科目を選択した場合，基礎を付していない2科目の成績を利用します。なお，この場合は，合計得点（200点満点）を100点満点に換算します。
 - ③「基礎を付していない科目」のみ1科目選択した場合は，出願無資格とします。
大学入学共通テストの理科において複数科目受験した場合の取扱いについては，理科の受験科目を「基礎を付していない科目」から1科目と指定している場合は，受験した「基礎を付していない科目」のうち第1解答科目の得点を理科の得点として採用します。
なお，本学が指定している科目を第1解答科目で受験せず，第2解答科目で受験した場合，その得点は0点として取り扱いますので，十分に注意してください。
- 英語は，リスニングの成績も利用します。
ただし，大学入学共通テストにおいて，リスニングを免除された重度難聴者については，リーディングの成績のみを利用します。（大学入学共通テスト特例追試験において，リスニングを免除された重度難聴者については，筆記の成績のみを利用します。）

各学部（学科）共通事項等

1. 出願手続

(1) 出願方法

インターネット出願

- ① インターネットにより、**志望情報等を入力**する。
 - ② **出願写真をアップロード**する。
 - ③ **入学検定料を支払う**。
 - ④ 調査書、志望理由書等の
提出が必要な出願書類等を郵送する。
- ①～④の
すべての手続を行います。

〈 注 意 〉

インターネット出願は、インターネットでの入力及び入学検定料の支払を行っただけでは出願手続完了にはなりません。以下の期間内に必要な出願書類等が到着するように、**書留・速達郵便（日本国外から出願する場合は、EMS等の最速の国際郵便）**で郵送する必要があります。

※ 障害がある等でインターネット出願の利用が難しい方は、九州大学学務部入試課入試第一係（TEL：092-802-2004）へ相談してください。

(2) 出願期間等

事 項	期 間
インターネット入力及び 入学検定料の支払 (注1)	令和3(2021)年10月18日(月)から 11月5日(金)17時まで
【出願受付期間】 「提出が必要な出願書類等」の郵送 (注2)(注3)(注4)	令和3(2021)年10月25日(月)から 11月5日(金)17時まで(必着)

注意事項

- (注1) 「インターネット入力及び入学検定料の支払」期間内に入力及び支払手続を行ってください。なお、出願登録完了後は、ご自身で入力事項の変更はできません。
- (注2) 「提出が必要な出願書類等」の郵送は郵便事情を考慮し、期間内に必ず到着するように手続してください。
- (注3) 「提出が必要な出願書類等」の提出方法は郵送となります。
ただし、出願期間最終日の11月5日(金)のみ、午前9時から午後5時まで、九州大学学務部入試課への持参が可能です。
- (注4) 「提出が必要な出願書類等」の受領確認は日本郵便の郵便追跡サービスサイトでご確認ください。郵便追跡サービスサイトでは書類の郵送時に郵便局から交付された「受領証」にあるお問い合わせ番号(引受番号)を利用して確認することができます。


(3) インターネット入力の方法

必要な情報について、インターネットを利用して入力します。

インターネット出願のページへは、九州大学Webサイトからアクセスできます。

アクセスページ

九州大学 Web サイト
 トップページ > 入試・入学 > 学部入試 > インターネット出願
<https://www.kyushu-u.ac.jp/ja/admission/faculty/internet/>



出願登録方法は、以下のサイトにて説明しておりますので、出願前にご確認ください。

九州大学 インターネット出願ガイダンスサイト
<https://www.guide.52school.com/guidance/net-kyushu-u/how/>



○インターネット出願の操作等に関する不明点等は、次の連絡先に問い合わせてください。

志願受付操作サポート窓口	受付期間 10月18日(月)～11月5日(金) 午前9時から午後8時まで	TEL 0120-752-257
--------------	--------------------------------------------	------------------

(4) 入学検定料支払の方法

入学検定料：17,000円

詳しい支払方法については、出願登録完了後の「入学検定料のお支払い」ページにより確認してください。

入学検定料の他に別途必要な支払手数料は、志願者負担となります。

① **クレジットカード 日本国内／国外で利用可能**

出願登録完了後、入学検定料のお支払サイトにより、決済を完了させていただきます。右のクレジットカードで支払うことができます。

なお、クレジットカードの名義は、志願者と同一である必要はありません。支払方法は一括払いのみです。

クレジットカードの利用限度額を確認した上で利用してください。

名称
VISA
MasterCard
JCB
AMERICAN EXPRESS
Diners Club Card

② **コンビニエンスストア 日本国内のみ利用可能**

現金での支払となります。

ローソン、ミニストップ	「Loppi」で手続後、レジにて現金で支払
ファミリーマート	「Fami ポート」で手続後、レジにて現金で支払
デイリーヤマザキ	店頭レジで「オンライン決済」と店員に伝えて手続後、レジにて現金で支払
セイコーマート	店頭レジにて現金で支払
セブン-イレブン	店頭レジで「払込票番号」を店員に伝えるか、印刷した「払込票」を渡して現金で支払 (※) (※) マルチコピー機は使用しません

※ 最新情報は、インターネット出願 Web サイトで確認してください。

③ 金融機関 ATM【Pay-easy】 日本国内のみ利用可能

支払可能金融機関で Pay-easy マークの付いている ATM で支払うことができます。
ATM で「税金・料金払込み」又は「Pay-easy」を選択し、手続きしてください。



④ ネットバンキング 日本国内のみ利用可能

都市銀行，地方銀行，信用金庫，信用組合，労働金庫，農協，漁協などのネットバンキングを利用することができます。事前に金融機関にて申込みが必要です。

また，楽天銀行，PayPay 銀行，じぶん銀行，住信 SBI ネット銀行でも支払うことができます。
この場合，事前に金融機関にて口座の開設が必要です。

ネットバンキングの契約をしている金融機関を選択し，ログイン後手続きしてください。

2. 提出が必要な出願書類等

※新型コロナウイルス感染症の発生により，学校での活動，大会や資格・検定試験等の結果を記載できない場合，その活動に関する努力のプロセスを記載して下さい。

※新型コロナウイルスの感染拡大の影響により，本学へ出願書類の発送ができない場合が想定されます。インターネット出願をしたにも関わらず，出願書類が新型コロナウイルスの感染拡大の影響により本学に未着の場合，E メールで提出してもらうこともあり得ますので出願書類はコピーをとるようにしてください。

ア. 調査書

在学又は出身学校長が文部科学省で定めた様式により当該年度に作成し，厳封したものを提出してください。なお，調査書を提出できない者については，次の書類を提出してください。

① 高等学校卒業程度認定試験合格者

合格成績証明書及び免除科目がある場合は学校長が発行した当該科目の成績証明書

② 出願資格(3)に該当する者のうち上記①以外の者

修了（見込）証明書又は資格（取得見込）証明書及び成績証明書

また，本学において個別の入学資格審査を受けた者は，本学が交付した「九州大学受験資格認定書（写）」を添付してください。

上記書類を提出できない者は，事前に九州大学学務部入試課入試第一係に問い合わせください。

イ. 志望理由書等

所定の用紙を A 4 で出力のうえ使用し，志願者本人がその学部等を志望する理由，抱負などを自筆で書いてください。（※文学部，法学部，理学部，工学部及び芸術工学部芸術工学科音響設計コースは，添付書類の「令和 4（2022）年度九州大学 総合型選抜 志望理由書等記述要領」を参照の上，記述してください。）

文学部（志望理由書）	様式 1	2 枚
法学部（志望理由書）	様式 2	2 枚
経済学部経済・経営学科（志望理由書）	様式 3	2 枚
理学部（志望理由書）	様式 4	2 枚
医学部保健学科（志望理由書）	様式 5	3 枚

工学部材料工学科（志望理由書）	様式 6	2 枚
工学部応用化学科（志望理由書）	様式 7	3 枚
工学部化学工学科（志望理由書）	様式 8	3 枚
工学部融合基礎工学科物質材料コース（志望理由書）	様式 9	2 枚
工学部融合基礎工学科機械電気コース（志望理由書）	様式 10	2 枚
工学部機械工学科（志望理由書）	様式 11	2 枚
工学部量子物理工学科（志望理由書）	様式 12	2 枚
工学部量子物理工学科（活動実績）	様式 13	1 枚
工学部船舶海洋工学科（志望理由書）	様式 14	3 枚
工学部地球資源システム工学科（志望理由書）	様式 15	4 枚
工学部土木工学科（志望理由書）	様式 16	3 枚
工学部建築学科（志望理由書）	様式 17	2 枚
芸術工学部芸術工学科環境設計コース，インダストリアルデザインコース， 未来構想デザインコース，メディアデザインコース（志望理由書）	様式 18	3 枚
芸術工学部芸術工学科音響設計コース（志望理由書）	様式 19	4 枚
農学部（志望理由書）	様式 20	3 枚

ウ．英語能力試験の成績証明書の原本（法学部の志願者のみ）

法学部の志願者については、願書受付期間の最終日より過去2年以内（令和元（2019）年12月以降）に受験した「英語能力試験」の成績証明書（原本）を出願時に提出してください。

実用英語検定試験（英検）の成績は、第1次・第2次試験両方の個人成績表を提出してください。

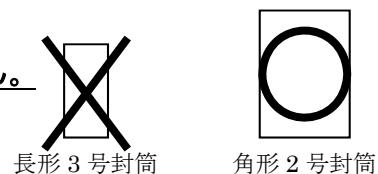
なお、英語能力試験の成績証明書（原本）は、九州大学学務部入試課で確認後返却しますので、返送先の住所・氏名を記入し、簡易書留 郵便の郵送にかかる金額分の切手を貼った返信用封筒を同封の上、提出してください。

3. 提出が必要な出願書類等の提出先と提出方法について

①提出封筒の準備

(ア) **必ず、角形2号封筒（横24cm×縦33.2cmでA4サイズの書類を折らずに入れることができる封筒）を使用してください。**

長形3号定型封筒（横12cm×縦23.5cm）は使用できません。




(イ) 出願内容完了画面から（図1）の「封筒貼付用宛名ラベル」を印刷し、(ア)の封筒の表（宛名）面に貼付してください。

封筒貼付用宛名ラベルを印刷することを強く推奨しますが、「宛名ラベル」を印刷することができない場合は、（図2）の【封筒貼付用宛名ラベルが印刷できない場合】の記載見本を直接、封筒の表（宛名）面に記載してください。

書留・速達の表示も縦書き・赤字で記入（又は郵便局窓口で押印を依頼）してください。

(図1) 【封筒貼付用宛名ラベル】の印刷見本

速 達	
切手	
	〒819-0395 福岡市西区元岡 744
書留・速達	九州大学学務部入試課 入試第一係 御中
	出願番号 : * * * * * 入試制度 : 総合型選抜Ⅱ 出願学部・学科等 : ▽▽学部▽▽学科 ▽▽専攻 〒〇〇〇-〇〇 △△県□□市◇◇町 1-2-3 ☆☆☆☆
	

(図2) 【封筒貼付用宛名ラベルが印刷できない場合】の記載見本

速 達	
切手	〒819-0395 福岡市西区元岡 744
書留・速達	九州大学学務部入試課 入試第一係 御中
	出願番号 : * * * * * 入試制度 : 総合型選抜Ⅱ 出願学部・学科等 : ▽▽学部▽▽学科 ▽▽専攻
	志願者情報 : 〒〇〇〇-〇〇〇〇 △△県□□市◇◇町 1-2-3 ☆☆☆☆

② 提出が必要な出願書類等の封入

70 ページ記載の 2. 提出が必要な出願書類等を確認し、必要な書類等を封入してください。

③ 書留・速達郵便で送付

68 ページ記載の 1. (2) 出願期間等の出願受付期間内に必ず到着するよう、**書留・速達**郵便で郵送してください。

※出願に関する注意事項

- ア. 提出が必要な出願書類等に不備があるものは受理しません。
志願情報、出願書類等に虚偽があった場合は、入学後でも入学許可を取り消すことがあります。
- イ. 出願書類受理後は、いかなる事情があっても書類の返却及び変更並びに住所・連絡先以外の情報の変更は認めません。
- ウ. 不明な点は、出願前に九州大学学務部入試課へ相談してください。
照会先：九州大学学務部入試課入試第一係
T E L : 092-802-2004

4. 受験票の印刷について

- ① 総合型選抜受験票は、令和 4 (2022) 年 1 月 5 日 (水) 頃 (歯学部は、令和 3 (2021) 年 11 月 12 日 (金) 頃) インターネット出願の出願内容確認画面より印刷可能となります。**新型コロナウイルスの影響でオンライン試験と変更となった場合にも必ず必要となりますので、印刷をして手元にご用意ください。**また、受験票の印刷はパソコンから行うことを推奨します。

九州大学 出願内容確認画面

<https://exam-entry.52school.com/kyushu-u/mypage>



- ② 試験当日 (令和 4 (2022) 年 1 月 22 日 (土)) は、**本学の総合型選抜受験票と大学入学共通テスト受験票の両方を必ず持参してください。**歯学部については第 1 次選抜当日 (令和 3 (2021)

年 11 月 23 日（火・祝）にも本学の総合型選抜受験票を必ず持参してください。

- ③ 本学の総合型選抜受験票と大学入学共通テスト受験票は、入学手続及び試験成績の開示等の際に必要となるので必ず保管しておいてください。
- ④ その他の注意点や試験会場の詳細については、本学 Web サイトに掲載しますので、事前に各自で必ず確認してください。なお、試験当日に監督者から注意事項の変更や追加の指示があった場合は、その指示に従ってください。

九州大学 Web サイト

トップページ > NEWS > 入試情報 > お知らせ

https://www.kyushu-u.ac.jp/ja/admissions/category_index/1



5. 入学検定料の返還について

次の場合を除き、いかなる理由があっても既納の入学検定料は返還しません。

- ① 第 1 次選抜（書類審査）を実施した結果、その不合格者に対して、13,000 円を返還します。
- ② 入学検定料納付後、提出が必要な出願書類等を送付しなかった場合及び出願書類等を受理できなかった場合は、全額返還します。該当する場合は、九州大学学務部入試課入試第一係（TEL：092-802-2004）へお問い合わせください。
- ③ ①に該当する場合は、第 1 次選抜結果通知の際に「返還請求書」等を送付しますので、書類作成の上、令和 4（2022）年 3 月 31 日（木）までに手続きを行ってください。

6. 入学検定料の免除について

① 免除申請の要件

入学検定料の免除を申請できるのは、次に該当する者です。

ア 東日本大震災、熊本地震、平成 30 年 7 月豪雨、北海道胆振東部地震、令和元年台風第 19 号及び令和 2 年 7 月豪雨における災害救助法が適用されている地域で被災した志願者で、次のいずれかに該当する者

㊦ 主たる家計支持者が所有する自宅家屋が全壊、大規模半壊、中規模半壊、半壊、準半壊、準半壊に至らない（一部損壊）、流失等した場合

㊧ 主たる家計支持者が死亡又は行方不明の場合

イ 居住地が福島第一原子力発電所事故により、避難指示区域（計画的避難区域を含む）に指定された者

② 免除申請の手続

入学検定料の免除を受けようとする場合は、あらかじめ九州大学学務部入試課入試第一係へ E-Mail 及び電話で連絡し、該当すると判断された者は、以下より入学検定料免除申請書（九州大学 Web サイトからダウンロード）に、次のうちいずれかの証明書等を添えて「提出が必要な出願書類等」とともに提出してください。

なお、申請にあたっては、以下の証明書が必要になります。

- ・①ア㉔に該当する場合 災証明書
- ・①ア㉕に該当する場合 死亡又は行方不明を証明する書類
- ・①イに該当する場合 被災証明書

7. 障害等のある入学志願者について

本学では、障害（下表）等のある者に対して、受験上及び修学上必要な配慮を行う場合があります、そのための相談を常時受け付けています。

受験上の配慮のうち、「点字解答」又は「代筆解答」を希望する場合は、準備等に時間を要しますので、令和3（2021）年10月15日（金）までに相談してください。その他受験上の配慮については10月29日（金）までに次頁の連絡先までお知らせください。相談のない場合や内容によっては配慮が講じられないことがありますのでご了承ください。

区分	対象となる者	受験上の配慮の一例
①視覚に関する配慮	<ul style="list-style-type: none"> ・点字による教育を受けている者 ・両目の矯正視力がおおむね0.3未満、もしくは視力以外の視機能障害が高度の者のうち、拡大鏡等の使用によっても通常の文字、図形等の視覚による認識が不可能又は著しく困難な程度の者 ・上記以外の視覚障害者 	<ul style="list-style-type: none"> ・点字解答 ・拡大文字冊子の配付 ・拡大鏡等の持参使用 ・窓側の明るい座席を指定 ・照明器具の持参使用又は試験室側での準備
②聴覚に関する配慮	<ul style="list-style-type: none"> ・両耳の平均聴力レベルが60デシベル以上の者 ・上記以外の聴覚障害者 	<ul style="list-style-type: none"> ・手話通訳士等の配置 ・注意事項等の文書による伝達 ・座席を前列に指定 ・補聴器又は人工内耳の装用
③肢体不自由に関する配慮	<ul style="list-style-type: none"> ・体幹の機能障害により座位を保つことができない者又は困難な者 ・両上肢の機能障害が著しい者 ・上記以外の肢体不自由者 	<ul style="list-style-type: none"> ・代筆解答 ・介助者の配置 ・試験室を1階に設定 ・トイレに近い試験室で受験 ・車椅子、杖の持参使用 ・試験場への乗用車での入構
④病弱に関する配慮	<ul style="list-style-type: none"> ・慢性の呼吸器疾患、心臓疾患、腎臓疾患等の状態が継続して医療又は生活規制を必要とする程度の者又はこれに準ずる者 	<ul style="list-style-type: none"> ・試験室を1階に設定 ・杖の持参使用 ・別室の設定
⑤発達障害に関する配慮	<ul style="list-style-type: none"> ・自閉スペクトラム症（自閉性障害・アスペルガー障害・広汎性発達障害）、限局性学習症（学習障害）、注意欠如多動症（注意欠陥多動性障害）のため配慮を要する者 	<ul style="list-style-type: none"> ・試験時間の延長（1.3倍） ・拡大文字問題冊子の配付 ・注意事項等の文書による伝達
⑥その他	<ul style="list-style-type: none"> ・①～⑤の区分以外のもので特別な配慮（面接時の配慮等を含む）を必要とする者 	<ul style="list-style-type: none"> ・トイレに近い試験室で受験 ・座席を試験室の出入口に近いところに指定

(1) 相談の方法

「九州大学入学試験における事前相談申請書」及び「診断書」を九州大学Webサイト (<https://www.kyushu-u.ac.jp/ja/admission/faculty/disabilities/>) からダウンロードのうえ、障害者手帳取得者は、その写しも添えて相談の申請をしてください。

診断書には、診断名、初診日付と最終診察日、具体的な症状とその経過、日常生活上特に修学

上の支障の程度，試験の際に想定される問題と必要と考える支援について記載してください。

また，大学入学共通テストの受験上の配慮決定を受けた者は，独立行政法人大学入試センターからの「受験上の配慮事項決定通知書」の写しも提出してください。

(2) 連絡先

九州大学学務部入試課入試第一係

TEL 092-802-2004

〒819-0395 福岡市西区元岡 744

8. 大学入学共通テスト成績請求票の提出

第1次選抜の合格者には，本学から第1次選抜結果を通知する際，大学入学共通テスト成績請求票貼付用台紙及び返送用封筒を送付しますので，次の方法により手続を行ってください。

なお，この成績請求票を提出しない場合は，第1次選抜の合格者としての権利を失います。

また，期限までに提出できない者は，九州大学学務部入試課入試第一係へ連絡してください。

ア．大学入学共通テスト成績請求票貼付用台紙の所定欄には，独立行政法人大学入試センターから交付を受けた有効な「**総合**令和4共通テスト成績請求票国公立総合型選抜用」を貼ってください。

イ．返送用封筒には，上記ア．の台紙を同封し，所定の切手を貼り令和4(2022)年1月14日(金)までに九州大学学務部入試課入試第一係へ提出してください。

9. 合格者発表

合格者については，**令和4(2022)年2月14日(月)11時頃**，受験番号を伊都キャンパスセンターゾーンビッグさんど前広場の掲示板にて掲示するとともに，同日に合格通知書をインターネット出願時に入力された住所あてに郵便で発送します。(詳細は受験票発送時に同封します。)

また，合格者の受験番号を同日12時頃九州大学合格者発表専用Webサイト

(<https://goukaku.jimu.kyushu-u.ac.jp/>)に掲載します。これは，本学が情報提供の一環として行うものであり，公式の合格者の発表は，前述のとおりです。



電話による可否の問い合わせには応じません。

この総合型選抜では，当該学部(学科)のアドミッションポリシーに基づいて受験者の資質を評価・審査します。そのため，合格者数が募集人員に満たない場合があります。

10. 入学手続

入学手続に関する書類は，令和4(2022)年2月14日(月)頃，合格者に対し合格通知書と併せて発送します。入学手続は，次のとおり行ってください。

(1) 入学手続方法

所定の期間内**(令和4(2022)年2月15日(火)から2月21日(月)17時まで)**に「①入学科

の納付」, 「②Web 入学手続」及び「③入学手続書類の郵送」を全て完了させてください。詳細については、合格者に対して発送する入学手続に関する書類でご確認ください。なお、「③入学手続書類の郵送」については、遅延等の郵便事情を考慮の上、**令和4(2022)年2月15日(火)から2月21日(月)17時まで**に**必着**するように「**書留速達郵便**」により郵送してください。

※入学手続は、令和4(2022)年2月21日(月)17時をもって締切ります。

(2) 留意事項

- ① 総合型選抜の合格者が本学に入学手続を完了したときは、本学及び他の国公立大学・学部（※独自日程で入学者選抜を行う公立大学・学部を除く。）の一般選抜（前期・後期日程試験）を受験しても合格者とはなり得ません。
- ② 総合型選抜の合格者が、特別の事情により入学を辞退しようとするときは、令和4(2022)年2月21日(月)17時までに入学辞退の手続を行ってください。指定の日時までに入学辞退の手続を行わない場合は、本学及び他の国公立大学・学部（※独自日程で入学者選抜を行う公立大学・学部を除く。）の一般選抜（前期・後期日程試験）を受験しても合格者とはなり得ません。

（手続及び連絡先：九州大学学務部入試課入試第一係 TEL：092-802-2004）

※公立大学協会 Web サイト (<http://www.kodaikyo.org/nyushi>) 参照

- ③ 納入した入学金は、いかなる理由があっても返還しません。
- ④ 入学金免除、入学金徴収猶予及び授業料免除については、入学手続書類に同封の上、別途手続きを案内します。
- ⑤ 授業料は、入学後（4月中）に納付することになります。

[参考]

① 入学金及び授業料について

入学金 282,000 円（予定）[入学手続時に納付]

授業料（前期分）267,900 円 [年額 535,800 円]（予定）[入学後に納付]

（注）上記の納入金額は予定額であり、入学時及び在学中に学生納付金改定が行われた場合には、改定時から新たな入学金及び授業料が適用されます。

② 入学金免除・入学金徴収猶予について

経済的事情により入学金免除・入学金徴収猶予を希望する者は、入学手続の際に入学金を納付せず、以下及び入学手続の際に送付する書類を参照して申請してください。この申請を行った上で、入学後に本学が定める期限までに必要な手続きを行った場合は、選考結果が通知されるまで入学金の徴収は猶予されます。

● 入学金・授業料免除等の経済的支援を希望する者は、国の「高等教育の修学支援制度」を利用してください。この制度は、住民税非課税世帯及びそれに準じる世帯の学生を対象に、日本学生支援機構の給付奨学金に加えて、給付奨学金の支援区分に応じて入学金・授業料が減免される制度です。申請資格については、日本学生支援機構の「給付奨学金」のホームページで確認してください。申請方法は、給付奨学金の申請（高校在学時に申請していない場合は入学直後に本学に申請）を行うとともに、入学手続の際に本学に申請書を提出してください。なお、入学後にも必要な手続があります。

● 高等教育の修学支援制度の申請資格に該当せず、次に該当する者は、本学独自の入学金免

除制度に申請することができます。

「入学前 1 年以内において、入学者の学資を主として負担している者（以下「学資負担者」という。）が死亡又は入学者若しくは学資負担者が風水害等の災害を受けたことにより、入学料の納付が著しく困難と認められる者」

- 入学料徴収猶予は、入学手続時の入学料納付が困難である場合、申請書類による選考の上、入学料の徴収を 9 月末まで猶予する制度です。なお、この制度では入学料の減免は行いません。

1 1. 試験成績の開示

令和 4（2022）年度総合型選抜の試験成績については、受験者本人からの求めに応じて次の方法により開示を行います。

- (1) 開示の対象者は、受験者本人のみとします。

なお、代理人への開示は行いません。

- (2) 開示する試験成績は、「第 1 次選抜」及び「第 2 次選抜」の成績（ABC 評価）とします。

- (3) 申請は九州大学学務部入試課へ郵送又は九州大学学務部入試課窓口での申請も可能です。

- (4) 試験成績の開示を希望する者は、次の書類を九州大学学務部入試課入試第一係へ提出してください。

- ① 本学所定の「総合型選抜成績開示申請書」

※成績開示申請書は、令和 4（2022）年 5 月 9 日（月）から、本学 Web サイト (<https://www.kyushu-u.ac.jp/>) からダウンロードできます。

- ② 総合型選抜の受験票（コピーは不可）

※総合型選抜の受験票がない場合は、お問い合わせください。

- ③ 返信用封筒（長形 3 号の封筒に書留料金の切手 529 円を貼付し、返送先の郵便番号・住所・氏名を記入したもの）

※個人成績を記した書類を郵送するためのものです。必ず受験した本人宛にしてください。

- (5) 申請受付期間は、土・日・祝日を除く令和 4（2022）年 5 月 9 日（月）～6 月 8 日（水）

本学窓口での申請の受付は、9 時から 17 時まで。

- (6) 郵送による申請の場合は、封筒の表に「総合型選抜成績開示申請」と朱書きしてください。

- (7) 総合型選抜成績の開示は、申請受付後、3 週間以内に郵送により開示します。

ただし、本学窓口での開示申請の場合はその場で開示します。

【申請窓口】〒819-0395 福岡市西区元岡 744 センター 1 号館 1 階
九州大学学務部入試課入試第一係

12. 個人用PC（ノート型）の必携について

大学では、授業中にPCを使用するのはもちろん、自宅やその他の場所でPCを利用することになります。例えば、学習を進める上で必要な授業内容を記したシラバスや授業の教材、レポート課題・提出期限などの情報、また履修登録や成績の確認など、様々な情報がネットワークを經由して提供されるばかりでなく、レポート提出をPCから行う授業も多くあります。

そのため、本学では、個人用PC（ノート型）が必携となっています。本学に入学の際は、PCを準備・購入していただくこととなりますので、あらかじめお知らせします。

詳細については、今後、本学Webサイトにてお知らせするとともに、合格者向け入学手続き書類「入学ガイドブック」に記載します。学部・学科によってPCの推奨スペック（必要な性能）が異なりますので、各学部・学科の該当する項を必ずご確認ください。

本学の学生には「Microsoft Office」（Word, Excel, PowerPoint等）を在学中に限り大学が無償で提供しますので、これらを個別に購入、あるいは、PCとセットで購入する必要はありません。また、セキュリティ対策ソフトウェアが別途必要な方は大学から無償で入手できます。なお、これらのソフトウェアが予め入っていても支障はありません。おつて、授業で円滑に学べるように、PCの環境を整えるためのPC設定作業についての案内をいたします。

問い合わせ先

【個人用PCのスペックに関すること】

学務部学務企画課教務・学務情報係

TEL：092-802-5939 E-mail：gapjoho@jimu.kyushu-u.ac.jp

【ソフトウェア製品に関すること】

情報統括本部 ソフトウェア事業室

TEL：092-802-2622 E-mail：msq@iii.kyushu-u.ac.jp

13. 個人情報の取扱い

(1) 個人情報の利用

- ① 出願データと提出書類は、入学者選抜で利用するほか、次の業務に利用します。
 - ・ 合格者の住所・氏名等を入学手続き業務で利用します。
 - ・ 調査書（又は調査書に代わる書類）の成績を、1年次における授業料免除等の修学支援業務で利用します。
- ② 入学者選抜で利用した成績等の個人情報は、個人が特定できない形で本学における入学者選抜に関する調査研究で利用します。
- ③ 国公立大学の一般選抜における合格決定業務を円滑に行うため、氏名、性別、生年月日、高等学校等コード及び大学入学共通テストの受験番号に限って、入学者選抜の合格及び入学手続等に関する個人情報を、独立行政法人大学入試センター及び併願先の国公立大学に送達します。
- ④ 出願データと提出書類に記載の個人情報は、「独立行政法人等の保有する個人情報の保護に関する法律」第9条に規定されている場合を除き、出願者本人の同意を得ることなく他の目的で利

用又は第三者に提供することはありません。

(2) 個人情報に関する業務の委託について

提出書類記載事項のコンピュータ登録の業務を、外部の事業者に委託することがあります。

※本学のプライバシーポリシーについては以下の URL を参照ください。(英語のみ)

<https://www.kyushu-u.ac.jp/en/website/privacypolicy>

14. 修学場所について

学部授業の主たる修学場所について下表のとおりお知らせします。

学部授業の主たる修学場所

令和3(2021)年7月現在

学部(学科)	実施時期	1年次 (令和4(2022)年度)	2年次 (令和5(2023)年度)	3年次以降 (令和6(2024)年度～)
共創・文・教・法・経・理・ 工(融合基礎工学科を除く)・農		伊都キャンパス		
工(融合基礎工学科)		伊都キャンパス		筑紫キャンパス
医・歯・薬		伊都キャンパス	病院キャンパス	
芸工		伊都キャンパス	大橋キャンパス	

【入試実施場所の案内】



実施学部・学科	博多駅から地下鉄利用の場合	博多駅からバス利用の場合
文学部・法学部 ・経済学部・ 理学部・ 工学部（融合基礎 工学科を除く）・ 農学部 ①伊都キャンパス	JR 筑肥線乗り入れ「筑前前原」方面行きに乗車し、「九大学研都市」駅下車，昭和バス「九大伊都キャンパス」行きに乗車。（※）	西鉄バス「九大伊都キャンパス」行きに乗車。（※）
医学部保健学科 歯 学 部 ②病院キャンパス	博多駅から地下鉄利用の場合 「姪浜」方面乗車，「中洲川端」乗り換え「馬出九大病院前」下車 徒歩 10分	博多駅から JR 利用の場合 「吉塚」駅（鹿児島本線）下車 徒歩 15分
芸術工学部 ③大橋キャンパス	博多駅からバス利用の場合 博多駅前 A から 47 または 60 番系統乗車，「西鉄大橋駅前」下車 徒歩 5分又は，48 番系統乗車，「塩原 4 丁目」下車 徒歩 5分	天神から西鉄天神大牟田線利用の場合 「大橋」駅下車 徒歩 5分 博多駅から JR 利用の場合 「竹下」駅（鹿児島本線）下車徒歩 15分
工学部 （融合基礎工学科） ④筑紫キャンパス	博多駅から JR 利用の場合 「大野城」駅（鹿児島本線）下車 徒歩 1分	天神から西鉄天神大牟田線利用の場合 「白木原」駅下車 徒歩 15分

※伊都キャンパス内の下車バス停等詳細については受験票印刷時に通知する予定。

※オンライン試験に変更となっている可能性があります。各学部学科の選抜方法より実施場所をご確認ください。

入学案内・入学相談・九州大学 Web サイト

九州大学では、受験生に本学の学部・学科の内容や入学者選抜方法をよく知っていただくために、アドミッションセンターを中心にして、次のような入学案内や入学相談を行います。

○ 電話による入学案内・入学相談

随時行います。学務部入試課入試第一係へお問い合わせください。

問い合わせ先

九州大学学務部入試課入試第一係

住 所：〒819-0395 福岡市西区元岡 744

T E L：092-802-2004, 2007

F A X：092-802-2008

E-mail：nyushiken1 @jimu.kyushu-u.ac.jp

○ Web サイト

- ・九州大学 Web サイト <https://www.kyushu-u.ac.jp/>
- ・文学部 Web サイト <https://www2.lit.kyushu-u.ac.jp/>
- ・法学部 Web サイト <http://www.law.kyushu-u.ac.jp/>
- ・経済学部 Web サイト <https://www.econ.kyushu-u.ac.jp/>
- ・理学部 Web サイト <https://www.sci.kyushu-u.ac.jp/>
- ・医学部保健学科 Web サイト <http://www.shs.kyushu-u.ac.jp/>
- ・歯学部 Web サイト <https://www.dent.kyushu-u.ac.jp/>
- ・工学部 Web サイト <https://www.eng.kyushu-u.ac.jp/>
- ・芸術工学部 Web サイト <https://www.design.kyushu-u.ac.jp/>
- ・農学部 Web サイト <https://www.agr.kyushu-u.ac.jp/>

令和3年度 九州大学総合型選抜、学校推薦型選抜及び国際入試実施状況

	学部・学科等	募集人員	志願者	受験者 ※1	合格者					志願者 女子数	合格者 女子数	合格者 男子比 ※3	合格者 女子比 ※3	入学者
					人数	倍率 ※2	県内	県外	その他					
総合型選抜	共創学部	20	124	56	19	6.53	7	12	0	62	11	42.1	57.9	19
	文学部	10	22	20	11	2.00	7	4	0	13	9	18.2	81.8	11
	教育学部	7	31	15	6	5.17	3	3	0	22	5	16.7	83.3	6
	法学部	10	18	12	8	2.25	4	4	1	14	6	25.0	75.0	8
	経済学部	22	49	38	22	2.23	7	15	0	24	12	45.5	54.5	22
	理学部	34	89	85	31	2.87	14	17	0	23	6	80.6	19.4	31
	物理学科	7	12	12	5	2.40	3	2	0	2	0	100.0	0.0	5
	化学科	8	17	17	7	2.43	3	4	0	6	1	85.7	14.3	7
	地球惑星科学科	7	28	26	7	4.00	3	4	0	9	3	57.1	42.9	7
	数学科	7	14	14	7	2.00	3	4	0	0	0	100.0	0.0	7
	生物学科	5	18	16	5	3.60	2	3	0	6	2	60.0	40.0	5
	医学部・保健学科	22	84	62	22	3.82	7	15	0	78	21	4.5	95.5	21
	看護学専攻	10	48	28	10	4.80	4	6	0	48	10	0.0	100.0	9
	放射線技術科学専攻	6	22	20	6	3.67	0	6	0	17	5	16.7	83.3	6
	検査技術科学専攻	6	14	14	6	2.33	3	3	0	13	6	0.0	100.0	6
	歯学部	8	43	26	8	5.38	2	6	0	24	5	37.5	62.5	8
	工学部	47	74	69	31	2.39	12	19	0	22	10	67.7	32.3	31
	電気情報工学科	8	1	1	1	1.00	1	0	0	0	0	100.0	0.0	1
	材料工学科	3	2	2	2	1.00	1	1	0	0	0	100.0	0.0	2
	応用化学科	4	7	7	4	1.75	1	3	0	2	1	75.0	25.0	4
	化学工学科	2	3	3	1	3.00	0	1	0	2	1	0.0	100.0	1
	融合基礎工学科 物質材料コース	2	2	2	1	2.00	0	1	0	0	0	100.0	0.0	1
	融合基礎工学科 機械電気コース	2	2	2	1	2.00	0	1	0	0	0	100.0	0.0	1
	機械工学科	7	23	18	7	3.29	5	2	0	4	3	57.1	42.9	7
	量子物理工学科	2	3	3	1	3.00	0	1	0	2	0	100.0	0.0	1
	船舶海洋工学科	5	5	5	1	5.00	0	1	0	1	0	100.0	0.0	1
	地球資源システム工学科	2	1	1	0	-	0	0	0	0	0	-	-	0
	土木工学科	4	7	7	6	1.17	0	6	0	2	2	66.7	33.3	6
	建築学科	6	18	18	6	3.00	4	2	0	9	3	50.0	50.0	6
	芸術工学部・芸術工学科	56	171	143	55	3.11	28	27	0	91	32	41.8	58.2	55
	環境設計コース	7	18	18	7	2.57	6	1	0	13	4	42.9	57.1	7
	インダストリアルデザインコース	16	30	29	16	1.88	6	10	0	18	11	31.3	68.8	16
未来構想デザインコース	8	16	13	7	2.29	3	4	0	8	4	42.9	57.1	7	
メディアデザインコース	20	68	64	20	3.40	11	9	0	37	10	50.0	50.0	20	
音響設計学科	5	39	19	5	7.80	2	3	0	15	3	40.0	60.0	5	
農学部	24	83	72	24	3.46	4	20	0	54	16	33.3	66.7	24	
推薦	共創学部	10	53	27	13	4.08	3	10	0	37	10	23.1	76.9	13
	芸術工学部・芸術工学科	10	34	34	10	3.40	5	5	0	23	5	50.0	50.0	10
	インダストリアルデザインコース	5	19	19	5	3.80	1	4	0	13	3	40.0	60.0	5
	未来構想デザインコース	5	15	15	5	3.00	4	1	0	10	2	60.0	40.0	5
国際	教育学部	3	3	2	1	3.00	1	0	0	3	1	0.0	100.0	1
	全学部(総合+推薦+国際)	283	878	661	261	3.36	104	157	1	490	149	42.9	57.1	260

※1 受験者数は、第2次選抜の受験者である

※2 倍率については、小数点以下第3位を四捨五入

※3 合格者の男女比については、小数点以下第2位を四捨五入